

連続紙レーザープリンター

# KEL CL65KM

# 取扱説明書 第6版



**兼松エレクトロニクス株式会社** D4000797

#### このマニュアルの取り扱いについて

このマニュアルには、当製品を安全にご使用いただくための重要な情報が記載されています。当製品を使用する前に、このマニュアルを熟読してください。

特に、このマニュアルに記載されている『安全上の注意事項』を良く読み、理解された上で当製品を 使用してください。また、このマニュアルは、当製品の使用中、いつでも参照できるように大切に保 管してください。

兼松エレクトロニクス(株)は、製品の開発、提供にあたり、お客様の生命、身体や財産に被害をお よぼすことなく安全に使っていただくために細心の注意を払っています。当製品を使用する際は、マ ニュアルの説明にしたがってください。

ご使用条件

本装置で使用していますソフトウェアに関する著作権等は、兼松エレクトロニクス(株)またはその 許諾者に帰属します。兼松エレクトロニクス(株)は、お客様の本ソフトウェアの使用に関し、本装 置に関する非独占的使用権を許諾します。

お客様は、本ソフトウェアの全部または一部を修正、改変、リバース・エンジニアリング、逆コンパ イルまたは逆アセンブル等をすることはできません。

兼松エレクトロニクス(株)は、本ソフトウェアがお客様の特定の目的のために適当であること、も しくは有用であること、または本ソフトウェアに瑕疵がないこと、その他本ソフトウェアに関してい かなる保証もいたしません。

兼松エレクトロニクス(株)は、いかなる場合においても、本ソフトウェアの利用、または使用不能 に起因して生ずる逸失利益、データの喪失、業務の停止、その他の間接的な、特別な、偶発的な、ま た結果として発生したいかなる損害について、たとえそのような損害発生の可能性を知らされていた としても、かかる損害を賠償する責任は負わないものとします。 このたびは KEL CL65KM 連続紙レーザープリンター(以下、KEL CL65KM という)をご購入いた だき、誠にありがとうございます。本取扱説明書は、プリンターの取り付け方法や正しい操作方法な どについて説明したものです。 ご使用いただく前に、必ず最後までお読みください。

#### 警告表示について

このマニュアルではお客様の身体や財産に損害を与えないために以下の警告表示をしています。

# ▲警告

「▲警告」は、正しく使用しない場合、死亡する、又は重傷を負うことがあり得ることを示していま す。

# ▲注意

「▲注意」は、正しく使用しない場合、軽傷、又は中程度の傷害を負うことがあり得ることと、当該 製品自身又はその他の使用者などの財産に、損害が生じる危険性があることを示しています。

#### お願い

- 当製品は、日本国内でご使用いただくことを前提に製造・販売させていただいております。
   したがいまして、日本国外でのご使用はできません。万一ご使用された結果の影響につきましては、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- 当製品の分解・修理はお客様自身で行わないでください。そのような際は、必ず弊社保守 員によるメンテナンスを受けてください。
- お客様が当製品に改造を加えたり、当製品の中古品を再生して使用された結果の影響に つきましては、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- 当製品には弊社で指定したサプライ用品(消耗品)をご使用ください。指定以外のサプライ 用品(消耗品)を使用した結果の影響につきましては、一切責任を負いかねますのでご了承 ください。

### 注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準 に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると 電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な 対策を講ずるよう要求されることがあります。

【ご注意】

・会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

#### お願い

- 本書を無断で他に転載しないようにお願いします。
- 本書は予告なしに変更されることがあります。
- 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審 な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、弊社担 当保守員、技術員、営業までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については、前項にかかわらず責任を負いかね ます。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権、その他の権利、損害については、当社はその責を負いません。

All Rights Reserved、 Copyright © 兼松エレクトロニクス株式会社

安全上の注意事項

警告事項一覧

警告

正しく使用しない場合、重傷を負う危険性があることを示しています。

#### 警告事項

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
   感電のおそれがあります。
- 電源コードおよびインタフェースケーブルを傷つけたり、加工しないでください。
   感電や火災のおそれがあります。
- 万一機器から発熱・発煙・異臭・異常音が発生したら、すぐにサーキットブレーカーを切断するか、電源コードを抜いてください。
   感電や火災のおそれがあります。電源を切断(サーキットブレーカー切断、または電源コードをコンセントから抜く)した上で、担当保守員に連絡してください。
- 装置を分解したり、改造したりしないでください。
   感電や火災のおそれがあります。また、内部に高電圧部分があります。
- ・ 電源コードを抜くときはプラグ部分をもってコンセントから抜いてください。 プラグが傷んで感電や火災のおそれがあります。
- 電源プラグは電源コンセントに確実に奥まで差し込んでください。
   火災のおそれがあります。
- コーヒーなどの液体やクリップなどの金属片が装置内部に入らないように気をつけてください。
   感電や火災のおそれがあります。
- ・ 直射日光の当たる所や暖房器の近く、湿気、ホコリの多い所には置かないでください。 感電や火災のおそれがあります。
- 装置内部が高温になるため、通気孔をふさがないでください。
   火災のおそれがあります。
- 装置の高圧部には電源切断後も手を触れないでください。
   感電のおそれがあります。
- ネジで止められているカバー類を外さないでください。
   感電、火傷やケガのおそれがあります。



正しく使用しない場合、傷害を負う危険性があること と当製品や接続された機器が破壊されたり、データな どのソフトウェア資産やその他財産が破壊されたりす る危険性があることを示しています。

注意事項

トナー・現像剤を目や口に入れないでください。
 交換時に手についたトナーは速やかに洗い落とし、目や口に入れないでください。トナー・現像
 剤をこぼした時などにこの粉塵を長い間、多量に吸い込むと、肺に影響を及ぼす場合がありますので、ご注意ください。またこのようなときには、速やかに医師に相談してください。

- 使用済みのトナー・現像剤は絶対に火の中に入れないでください。
   異臭が発生します。廃却時は不燃物として処理いただくか、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 装置の電源を切断後でも、温度が下がるまで高温部には触れないようにしてください。
   火傷のおそれがあります。
- 動作中にカバーを開けて、手、足や顔を入れないでください。
   ケガ(指挟みなど)のおそれがあります。
- 消耗品の交換や用紙の補給時は、必ず手順を守って作業を行ってください。
   ケガのおそれがあります。
- 用紙づまり発生時には、必ず操作手順を守って用紙を取り除いてください。
   ケガのおそれがあります。
- 光源部を直接見ないでください。
   目を傷めるおそれがあります。
- 装置を不安定な場所に置かないでください。振動の少ない、装置が傾かないような平らな場所に 設置してください。
   転倒、落下のおそれがあります。
- ・ 歯車などの可動部に衣類やネクタイ、髪などを巻き込まれないようにしてください。 巻き込みやケガのおそれがあります。
- ・ 装置の設置環境に関しては、取扱説明書に従ってください。 身体に影響する場合があります。

安全な使用のために

はじめに

安全上の注意事項

目次

第1章 設置・使用上の注意

1.	1		設置を始める前に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1-2
1.	1.	1	電源条件 ・・・・・ 1-2
1.	1.	2	環境条件 ・・・・・ 1-2
1.	2		設置についての注意・・・・・ 1-2
1.	3		使用上の注意 ・・・・・ 1-3
1.	4		消耗品の取り扱い上の注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1-4
1.	5		設置スペース ・・・・・ 1-4

## 第2章 各部説明

2.	1		各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
2.	2		サーキットブレーカー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2-3
2.	3		メインスイッチ ・・・・・ 2-3
2.	4		操作パネルの機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
2.	4.	1	液晶カラータッチパネル ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2-4
2.	4.	2	固定スイッチおよびランプ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2-4
2.	4.	3	サイドパネルスイッチ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2-5

## 第3章 操作手順

3.	1		電源オン・オフ 3-2
3.	1.	1	オン 3-2
3.	1.	2	オフ 3-4
3.	2		用紙のセット 3-5
3.	3		スタッカ使用上の注意 3-10
3.	4		スイングガイドの取り付け、取り外し 3-11
3.	4.	1	スイングガイドの取り付け3-11
3.	4.	2	スイングガイドの取り外し3-12
3.	5		印刷の開始・中断 3-13
3.	5.	1	印刷の開始 3-13
3.	5.	2	印刷の停止(中断)と再開3-13
3.	5.	3	印刷の取消 3-13
3.	5.	4	用紙なしのときの操作 3-14
3.	6		動作モード 3-15
3.	6.	1	通常モード 3-15
3.	6.	2	選択モード 3-15
3.	7		スイングガイド 3-16
3.	8		TOF調整3-16
3.	9		用紙設定
3.	10		パターン選択

3.	$1 \ 1$	IP設定と接続状態	3-18
3.	11.	1 IPアドレスの設定	3-18
3.	11.	2接続状態(IBM接続オプション追加時)	3-20
3.	11.	3 P I NG	3-22
3.	1 2	テスト印刷	3-23
3.	13	消耗品状態	3-24
3.	13.	1 消耗品状態の詳細	3-25
3.	14	定期交換部品	3-26
3.	14.	1 定期交換部品の詳細	3-26
3.	1  5	エラー時の処置	3-28
3.	15.	1 回復可能なエラー	3-28
3.	15.	<ol> <li>回復不可能なエラー</li> </ol>	3-29
3.	16	通信関係のアラームとエラー	3-30
3.	16.	1 ポストスクリプト関係	3-30
3.	16.	<ol> <li>5250エミュレーション関係(IBM接続オプション追加時).</li> </ol>	3-30
3.	16.	3 TN3270E関係(IBM接続オプション追加時)	3-31
3.	$1 \ 7$	紙づまりの処置	3-33
3.	17.	1 紙づまり(基本)	3-33
3.	17.	2 紙づまり(各部)	3-34
3.	18	画像障害	3-38
3.	19	清掃	3-41
3.	19.	1 トラクタユニットの清掃	3-41
3.	19.	2 定着ガラスの清掃	3-42
3.	19.	3 チャージャの清掃	3-42
3.	19.	4 AIDCセンサの清掃	3-43

## 第4章 消耗品交換

4.	1	トナーボトルの交換 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4-	·2
4.	2	廃棄トナーボトルの交換 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4-	·4
4.	3	PCカートリッジの交換 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4-	-5
4.	4	クリーナブレードの交換 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4-	·7

## 第5章 Web設定

5.	1	初期画面 ••••••	5-2
5.	2	印刷状況	5-3
5.	3	接続状況 ••••••	5-3
5.	4	消耗品 ••••••	5-4
5.	5	定期交換部品	5-5
5.	6	管理者 ••••••	5-5
5.	7	共通/エミュレーション項目 ・・・・・	5-6
5.	8	共通項目	5-7
5.	9	TN5250E Session(IBM接続オプション追加時)・・・	5-11
5.	1 0	TN3270E Session (IBM接続オプション追加時)・・・	5-13
5.	$1 \ 1$	LPR5250 ···········(IBM接続オプション追加時) ···	5-17
5.	1 2	ネットワーク項目 ・・・・・	5-18
5.	13	パスワード変更 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-19
5.	14	外字管理	5-20
5.	15	印刷管理	5-20
5.	16	保守項目	5-21
5.	17	電源管理	5-23

5.	18	オプション項目 ・・・・・	5-24
5.	19	印刷ログ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5 - 25
5.	$2 \ 0$	接続ログ ・・・・・	5 - 25
5.	$2\ 1$	イベントログ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-25

# 第6章 TCP/IP接続

6.	1		TCP/IP接続の説明	6-2
6.	1.	1	TCP/IPの設定および確認	6-2
6.	2		Windowsからの印刷	6-3
6.	2.	1	Windowsの設定(プリンターサーバー)	6-3
6.	2.	2	Windowsの設定(スタンドアロン)	6-9
6.	2.	3	Windowsの設定(クライアント)	6-13
6.	2.	4	プリンタードライバーの削除	6-15
6.	3		IBMiからのLPR接続印刷(IBM接続オプション追加時)	6-19
6.	3.	1	出力待ち行列作成	6-19
6.	3.	2	プリンターの起動	6-20
6.	3.	3	接続テスト	6-20
6.	4		IBMiからのTN5250E接続印刷(IBM接続オプション追加時)	6-21
6.	4.	1	I BM i の確認	6-21
6.	4.	2	プリンターの設定	6-22
6.	4.	3	接続	6-22
6.	5		IBMiからの外字印刷(IBM接続オプション追加時)	6-23
6.	5.	1	LODPPWコマンドを使用して外字を登録する方法	6-23
6.	5.	2	Windowsの外字エディタで外字を作成し登録する方法	6-25
6.	6		TN3270E接続の印刷(IBM接続オプション追加時)	6-28
6.	6.	1	SNAマネージャの設定	6-28
6.	6.	2	TN3270E接続の外字印刷	6-34
6.	7		SNMPの設定	6-37
6.	8		Keep—Alive機能の設定(IBM接続オプション追加時)	6 - 37

# 第7章 装置仕様

7.	1	装置仕様
7.	2	印刷保証範囲 ・・・・・ 7-3
7.	3	印字精度
7.	4	外形寸法・重量 ・・・・・ 7-3
7.	5	環境条件
7.	6	電源条件
7.	7	寿命
7.	8	外形寸法図 ・・・・・ 7-5

# 第8章 媒体·消耗品仕様

8.	1		用紙 •••••••••• 8-2
8.	1.	1	用紙品質 •••••• 8-2
8.	1.	2	用紙物性 ・・・・・ 8-2
8.	1.	3	用紙の保管 ・・・・・ 8-8
8.	1.	4	梱包 ・・・・・・ 8-9
8.	2		消耗品・定期交換品 ・・・・・ 8-10

# 第9章 拡張コマンド(IBM接続オプション追加時)

9.	1	拡張コマンドの概要 ・・・・・	9-2
9.	2	文字スケールの設定・解除	9-3
9.	3	バーコード印字の初期設定 ・・・・・	9-4
9.	4	バーコード印字の設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9-6
9.	5	OCR-Bフォントの設定・解除 ·····	9-9
9.	6	文字テーブル設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9-9
9.	7	カスタマーバーコード (郵便バーコード) 印字の設定 ・・・・・	• 9-9
9.	8	QRコード印字の初期設定 ······	9-10
9.	9	QRコード印字の設定 ·····	9-11
9.	1 0	CVSバーコード印刷	9-12

# 付録A LPRポート追加

A - 1	Windows XP, Server 2003 A	-1
A - 2	Windows7、VISTAA	-6
A - 3	WindowsServer2008R2 A-	-10

このページは、白紙となっています。

# 第1章

# 設置・使用上の注意

KEL CL65KM

1.	1		設置を始める前に	.1-2
1.	1.	1	電源条件	.1-2
1.	1.	2	環境条件	.1-2
1.	2		設置についての注意	.1-2
1.	3		使用上の注意	.1-3
1.	4		消耗品の取り扱い上の注意	.1-4
1.	5		設置スペース	.1-4

1.1 設置を始める前に

設置作業に入る前に設置場所が以下の環境を満たしていることを確認してください。

- 1.1.1 電源条件
  - a. 電源電圧 200-240V ±10% 50/60Hz 単相
  - b. 電源容量 4. 8 k V A
  - c. 電源コンセント 250V 30A
    - レ下の型番相当のものが使用可能です。(NEMA L6-30 準拠)

       ・ 埋め込み型
       型番3320-L6 アメリカン電機製

       ・ 露出型
       型番3321-L6 アメリカン電機製

       (CL65KM側のプラグは、型番3322N-L6を使用)

       ・ 接地極は、建物の保安用接地に接続してください。



1.1.2 環境条件

а.	温度	$1 5^{\circ} \mathbb{C} \sim 2 5^{\circ} \mathbb{C}$	温度変化率	10℃∕h
b.	湿度	$35\% \sim 70\%$	湿度変化率	20%/h

1.2 設置についての注意

次のような場所は、安全上好ましくありません。故障の原因となりますので、避けて設 置してください。

<設置環境>

- ・高温、高湿、低温、低湿の場所
- ・直射日光の当たる場所
- ・クーラー、暖房器、換気口などの風が直接当たる場所
- ・機械の排気が直接身体に当たる場所

- ・換気の悪い場所
- ・アンモニアガスが発生する場所
- ・床が丈夫でなく、水平でない場所
- ・温・湿度が急激に変化する場所
   冷え切った部屋を急激に暖めた場合、機械内部に水滴が付着し、部分的に写らなくなることがある。
- ・石油ストーブなどの発熱器具に近い場所
- ・水などが飛び散り、漏電を起こす可能性のある場所
- ・ほこりや振動の多い場所
- <設置電源>
- ・同じ電源コンセントで他の電気製品を使用する場合は、電源容量を越さないように注意する。
- ・電圧変動の少ない場所で本装置を使用する。
- ・テーブルタップや分岐ソケット等を使用してタコ足配線は絶対にしない。
- ・時々次の項目を確認する。
  - a) 電源プラグが異常に熱くなっていないか。
  - b)電源コードに亀裂、すり傷がないか。
  - c) 電源プラグが電源コンセントに確実に入っているか。
  - d) 電源コードに圧力がかかっていないか。
- ・機械が他の電気製品等の電源コードおよび通信ケーブルを踏んだり、挟んだりしないように注意する。
- <アースの取り付け>
- ・万一漏電した場合の感電防止、および装置の静電誘導や電磁誘導対策として必ずアースを取り付ける。
- ・ガス管、電話線用アース、水道管には絶対に取り付けない。
- 1.3 使用上の注意
  - KEL CL65KM を良好な状態で使用するために、次の点に注意してください。
  - a. 印刷中に各種ドアを開けたり、メインスイッチをOFFにしたりしない。
  - b. 磁石や燃えやすいガスまたは液体を装置に近づけない。
  - c. 電源プラグはしっかり差し込んでください。
  - d. 電源プラグを差し込んだコンセントが、装置の陰に隠れてしまわないようにしてく ださい。
  - e. 連続して多量の印刷をする場合には、部屋の換気を行ってください。
  - f.機械固定足のレベル調整は、床から底板(機械)の高さを70mmにする。



固定足の調整

【注意】使用中はオゾンが発生しますが、その量は人体に影響を及ぼさないレベルです。 ただし、換気の悪い部屋で長時間使用する場合や、多量に印刷する場合には臭 第1章 設置・使用上の注意

気が気になることがありますので、快適な環境を保つために部屋の換気をする ことをお勧めします。

1.4 消耗品の取り扱い上の注意

消耗品(トナー、用紙)の取り扱いには以下の点に注意してください。

- a. 消耗品を以下のような場所に保管しないでください。
  - ・ 直射日光のあたるところ
  - ・ 火気のある暑いところ
  - 湿気の多いところ
  - 埃の多いところ
- b. トナーは、専用のトナーを使用してください。他のトナーは絶対に使用しないでく ださい。
- c. トナーが手に付着した場合は、セッケンなどを使用し水で洗い落としてください。
- 1.5 設置スペース

装置の読み取り操作、点検などの作業を容易にするため、下図の設置スペースを確保してください。



# 第 2 章

各部説明

KEL CL65KM

2.	1		各部の名称	2-2
2.	2		サーキットブレーカー	2-3
2.	3		メインスイッチ	2-3
2.	4		操作パネルの機能	2-4
2.	4.	1	液晶カラータッチパネル	2-4
2.	4.	2	固定スイッチおよびランプ	2-4
2.	4.	3	サイドパネルスイッチ	2-5

2.1 各部の名称

以下に各部の名称を図で簡単に示します。



(背面)



2.2 サーキットブレーカー

本装置にAC200Vの電源を供給するサーキットブレーカーです。このスイッチは常 にON状態のままにしてあります。 通常の電源ON/OFFはメインスイッチで行います。

【注意】装置の移動時や、長期間(1~2週間以上)使用しない時はサーキットブレー カーをOFFにしてください。 サーキットブレーカーをOFFにする時は、事前にコントローラーの電源を落

サーキットフレーカーをOFFにする時は、事前にコントローラーの電源を落 としてください。トラブルの原因となります。



2.3 メインスイッチ

KEL CL65KM の電源をON/OFFするためのスイッチです。このスイッチを「|」側に すると電源が入り、操作パネル上の「POWER」ランプが点灯します。

【注意】印刷中は電源を切らないでください。トラブルの原因となります。



#### 4 操作部の機能

印刷に必要な操作は、操作部で行います。操作部には、操作に必要なスイッチ、表示ラ ンプ、およびディスプレイが取り付けられています。ディスプレイには、プリンターの 状態やエラーが発生した時のメッセージなどを表示します。

スイッチは機能が固定しているスイッチ、およびタッチパネルにて固定化せずに、各動 作モードによって表示するスイッチがあります。

 $\odot$ 

ここでは、操作部の機能を説明します。



2.4.1 液晶カラータッチパネル

プリンターの状態やエラーが発生した時のメッセージなどが表示されます。このときパ ネルに有効なスイッチが表示されます

- 2.4.2 固定スイッチおよびランプ
  - 「ONLINE」スイッチ :印刷を開始します。
  - (2) 「OFFLINE」スイッチ :印刷を停止します。
  - (3)「DOWN」スイッチ : スイッチを押している間、スタッカテーブルが 降下します。
  - (4) 「FEED」スイッチ : 用紙を1ページ分送ります。
  - 【注意】ページ途中で停止している場合、その位置から1ページ分送ります。そのため ページ位置を合わせ直す必要が生じます。
  - (5)「CUT」スイッチ : 用紙をカットします。
  - (6)「RETURN」スイッチ: 用紙を一度退避し、再び印刷開始位置まで送り ます。(2秒以上押します。)
  - (7)「SKIP」スイッチ : 1/6インチ用紙送り。
     (OFFLINEスイッチ+FEEDスイッチを押す。)
  - (8)「SLEW」スイッチ : 用紙送り。
     (OFFLINEスイッチ+FEEDスイッチを2秒以上押している間)

(9) 「POWER」ランプ(緑) : 電源が入っている間点灯します。

(10) 「PAUSE」ランプ(黄):オフライン状態にあるとき点灯します。

(11)「ALARM」ランプ(赤):異常が検出されたとき点灯します。

2.4.3 サイドパネルスイッチ

スタッカテーブル操作のため、サイドパネルスイッチがあります。 正面の操作部スイッチおよびランプと同等の機能です。



スイッチ

~	
ONLINE	: 印刷を再開します。
OFFLINE	: 印刷を停止します。
DOWN	:押している間、スタッカテーブルが下降します。
FEED	:用紙を1ページ分送ります。
CUT	: 用紙をカットします。
RETURN	:用紙を一度退避し、再び印刷開始位置まで送ります。
	(2秒以上押します。)
ランプ	

**ALARM**(赤) : 異常が検出されたとき点灯します。

このページは、白紙となっています。

# 第 3 章

# 操作手順

# KEL CL65KM

3.	1		電源オン・オフ	3-2
3.	1.	1	オン	3-2
3	1.	2	オフ	3-4
3	2	_	用紙のヤット	3-5
3	3		スタッカ使用上の注音	3-10
3	4		スイングガイドの取り付け一取り外し	3-11
ง. ว	т Д	1	スイングガイドの取り付け、取り下し	3-11
ง. ว	т. Л	2	スイングガイドの取り目り	3-12
บ. ว	<del>т</del> . 5	_	印刷の開始・ 由断	3-13
ວ. ຈ	5	1	印刷の開始	2-12
ວ. າ	J.	1 O		0 10 0 10
ວ. າ	о. Б	乙 つ	印刷の停止(中例)と世囲	3-13
ຽ. ງ	э. Б	3 1	印刷の取用	3-13
ა. ე	э. 4 С	4	用紙なしのとさの傑作	3-14
კ. ი	6	-		3-15
ა. ა	6.	1		3-15
კ. ი	6. j	2		3-15
3.	7		スインクガイド	3-16
3.	8		TOF調整	3-16
3.	9		用	3-16
3.	10		バターン選択	3-17
3.	11		<b>I</b> P設定と接続状態	3-18
3.	11.	1	IPアドレスの設定	3-18
3.	11.	2	援続状態(IBM接続オブション追加時)	3-20
3.	11.	3	PING	3-22
3.	$1\ 2$		テスト印刷	3-23
3.	$1 \ 3$		消耗品状態	3-24
3.	13.	1	消耗品状態の詳細	3-25
3.	14		定期交換部品	3-26
3.	14.	1	定期交換部品の詳細	3-26
3.	1  5		エラー時の処置	3-28
3.	15.	1	回復可能なエラー	3-28
3.	15.	2	回復不可能なエラー	3-29
3.	1  6		通信関係のアラームとエラー	3-30
3.	16.	1	ポストスクリプト関係	3-30
3.	16.	2	5250エミュレーション関係(IBM接続オプション追加時)	3-30
3.	16.	3	TN3270E関係(IBM接続オプション追加時)	3-31
3.	$1 \ 7$		紙づまりの処置	3-33
3.	17.	1	紙づまり(基本)	3-33
3.	17.	2	紙づまり(各部)	3-34
3.	$1 \ 8$		画像障害	3-38
3.	19		清掃	3-41
3.	19.	1	トラクタユニットの清掃	3-41
3.	19.	2	定着ガラスの清掃	3-42
3.	19.	3	チャージャの清掃	3-42
3.	19.	4	AIDCセンサの清掃	3-43

#### 第3章 操作手順

3.1 電源オン・オフ

KEL CL65KM は左側面にある「メインスイッチ」にて電源を投入、切断します。 この時コントローラーを本体の電源オン・オフに連動させるか選択することができます。

設定項目に [電源管理] があります。 設定に"自動シャットダウン"があり、ON/OFF の選択があります。(デフォルト値 OFF) I Pアドレスが 0.0.0 に設定されていると、"自動シャットダウン"の設定にかかわ らず ON を選択した時の動作となります。 ON/OFF の内容は、以下のようになります。設定手順については「第5章 Web設定」 を参照してください。

- ON :「メインスイッチ」による電源オフを検出すると、コントローラーが自身の電源をオフします。電源オン時は、コントローラーの電源スイッチをオンにする必要があります。
- OFF: 「メインスイッチ」による電源オフを検出すると、コントローラーは電源オン のまま待機状態に入ります。(コントローラーの電源は、オフとなりませ ん。)電源オンを検出すると、コントローラーは初期化動作から再開します。
  - 【注意】・OFF 設定の場合でも初めの1回は、コントローラーの電源スイッチを オンにする必要があります。
    - ・保守作業等で電源をオフにする必要が生じた場合、電源管理項目の 終了オプションでシャットダウンをクリックします。
    - ・コントローラーに電源が入っている場合、緊急時以外電源スイッチ を押さないようにしてください。

ℰ KEL GL65KM 管理者モード - Winde	ws Internet Explorer	
G . K http://10.14.111.155/settin	ne php	🔽 😽 🗙 Live Search
ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻) お気に入り(	A) ツール(D) ヘルプ(H)	
🔆 🏟 K KEL CL65KM 管理者モード		
KEL		電源管理
設定項目	コントローラの電源管理	
共通/12-1/->->=> 項目 ネックーク項目	自動シャットダウン	OON OOFF
公子宮津 印刷管理 保守項目 童源管理 オブション項目		
 Г.	コントローラの終了オブション	
印刷ログ 接続ログ	シャットダウン	シャットダウン
	リブート	リプート
CL65KM		Contrast La robudit do Idad. Holida a Lib III (1997 FISTMA
ページが表示されました		🔩 Dーカル イントラネット 🔍 100% 🔹

#### 3.1.1 オン

- ・自動シャットダウン設定が"ON"の場合、フロントロアードアを開けコントローラ ーの電源スイッチを押してからフロントロアードアを閉め、1)に進んでください。
- ・自動シャットダウン設定が"OFF"の場合、1)に進んでください。
- 【注意】サーキットブレーカーをオンにした場合、またはコントローラーの電源を切断 した場合は、フロントロアードアを開けコントローラーの電源スイッチを押し てからフロントロアードアを閉めます。

1)本体「メインスイッチ」を「|」側にします。電源が入ると「POWER」ランプ が点灯します。



電源投入後の動作モードは、以下のように変化します。

- ・電源が投入されると「POWER」ランプが点灯します。
- ・自己診断が終わると消耗品、ドアオープン等プリンターチェック動作を行います。
- ・正常に終了すると、オンライン状態になります。
- この状態で、印刷を開始することが可能です。

KEL	CL65KM	オンライン	パターン01
ψ		05. Omm 05. Omm 11. 0インチ 15. 0インチ	
Sys	stem Prog	ram Version	1.00

【注意】・自己診断中ドアを開けたりトラクタユニットを下げたりしないでください。 初期診断のまま停止したり、「エンジンノットレディ」エラーとなります。

## 第3章 操作手順

3.1.2 オフ

印刷動作中または、オンライン状態でないことを確認してください。オンライン状態の 場合は「OFFLINE」スイッチを押しオフライン状態にしてから「メインスイッ チ」を
<sup>●</sup>側にします。電源が切れると「POWER」ランプが消灯します。

【注意】・オフライン状態の表示が下記にある時、電源をオフしてください。



- ・電源投入後、自己診断が終わるまで電源をオフにしないでください。
- ・緊急時は装置背面にあるサーキットブレーカーをOFFにしてください。
- ・電源オフ後の再投入は、60秒以上待ってから行ってください。コントロー ラーの初期化が正常に行われない場合があります。
- ・印刷中は電源をオフにしないでください。

3.2 用紙のセット

以下の手順にしたがって、用紙をセットしてください。

- 【注意】用紙の総長さが、609mm(24インチ)以下の用紙は使用できません。使 用した場合、分離ジャムエラーが発生します。 用紙切れで用紙を再セットする場合は、トラクタが停止してから20秒以上の間 をおいてください。この間はプリンター内部で用紙切れの処理を行っています ので、用紙を再セットすると分離ジャムエラーが発生します。
- 1) トラクタユニットを両手で押し下げます。
- 【注意】用紙切れなどで同じサイズの用紙を再度セットする場合は、トラクタユニット を下げる必要はありません。
- 2)サイズロックレバー(手前、奥)のロックを解除し、トラクタ前カバー(右、左) を開きます。 **トラクタ前カバー(右、左)**



3) 用紙箱は、トラクタユニット下のペーパーポジションラベルと用紙端を合わせ、本 体に付くように置いてください。



- 【注意】用紙の厚さ・硬さなどによりセンサが誤動作する場合は、本体から用紙を離し て置いてください。この場合、用紙を置く位置は十分にテストをして確認して ください。
- 4) 左側トラクタに用紙を乗せ、トラクタカバーを閉めてください。



【注意】用紙先端部はミシン目部からきれいにカットして、トラクタにセットしてくだ さい。紙づまりの原因となります。

5)右側トラクタに用紙をセットし、トラクタカバーを閉めます。



トラクタセットノブを回し右側トラクタ位置を調整し、サイズロックレバー(手前、
 奥)をロックします。



【注意】・用紙をセットする場合、強く張りすぎたり弱すぎたりすると紙づまりの原因 となります。



- ・印刷中に用紙の送り穴が変形する、トラクタから外れるような場合は再度サ イズ調整を行ってください。
- 7) トラクタセットレバーを上げます。
- 【注意】トラクタ奥カバー(右、左)を開けたままトラクタセットレバーを上げると、 トラクタ奥カバーが破損する可能性があります。必ずトラクタ奥カバー(右、 左)を閉じてからトラクタセットレバーを上げてください。
- 8) 用紙の幅に合わせ、用紙規制ツマミの位置を調整します。



9) 「ロード」スイッチを押します。



スイングガイドを使用している場合は、山折り/谷折りの設定画面が自動的に表示されます。画面の操作については、次項 10)を参照してください。

【注意】用紙が正しくセットされていないと、正常に給紙できません。左右の穴位置が 平行になるように用紙をセットしてください。



10) スイングガイドの設定を行います。

印刷済み用紙の折り畳みを補助するスイングガイド機構を装備しています。スイン グガイドを左右に振り、用紙折り畳みの案内をします。



用紙を正しく折り畳むために、セットした用紙のはじめの折り目方向(山折り、谷 折り)を設定する必要があります。

項	項目	仕 様
1	幅	152.4mm ~ 457.2mm (6 ~ 18 インチ)
2	長さ	177.8mm ~ 304.8mm (7 ~ 12 インチ)
3	連量	52 ~ 87kg (薄紙)
4	厚さ	0. 0777 $\sim$ 0. 0971mm

【注意】・スイングガイドは用紙仕様に下記の制限があります。

## a)操作パネル表示のスイングガイドを押します。



- b)用紙長さがスイングガイド仕様内の場合、使用するを押します。
  - 【注意】用紙長さが仕様外の場合、スイングガイドを使用することができま せん。使用しないに設定し、スイングガイド(フロント)を「3. 4.2 スイングガイドの取り外し」に従って外してください。



- 【注意】セットした用紙先頭のページと2ページ目との境にあるミシン目の 折れ方向を設定します。
- d) 戻るを押してオフライン表示に戻ります。
- 11)使用する用紙サイズの設定を行います。
  - 【注意】・セットした用紙のサイズと設定されている用紙サイズが違っていると、 紙づまりの原因となります。
    - ・パターンとして登録されている場合、パターン選択を押し登録されてい るパターンを選択する方法があります。
    - ここでは設定による方法を説明します。



- 12)用紙設定を行う項目を押し、番号キーで値を入力します。
- 13) 用紙の厚さによってサクションファンの値を選択します。サクションファンは、 用紙送り時の張りを最適な状態にするための吸着力をこの値で調整します。

【注意】	•	用紙送り穴の排紙側が変形する時には、	より小さい数値に変更します。
	•	用紙送り穴の給紙側が変形する時には、	より大きい数値に変更します。

用紙幅 ミリ (インチ) 連量(kg)	152. 4mm $\sim$ 254. 0mm (6" $\sim$ 10")	254.0mm $\sim$ 457.2mm (10" $\sim$ 18")
$52 \sim 100$	1	1~8 で設定を選ぶ
$100 \sim 152$	1	1

・連量 52kg~100kg 用紙サイズ 254.0mm~457.2mm(10~18 インチ)以外は1
 に固定してください。

(参考値)

種類	幅 × 長さ	連量(kg)	入力値
薄紙	457.2mm $\times$ 279.4mm	55kg	4
	$(18'' \times 11'')$		
	381.0mm $\times$ 279.4mm	55kg	8
	$(15'' \times 11'')$		
厚紙	457.2mm $\times$ 279.4mm	135kg	1
	$(18'' \times 11'')$		
タグ用紙	457.2mm $\times$ 279.4mm	152kg	1
	$(18'' \times 11'')$		
ラベル用紙	330. 2mm $\times$ 304. 8mm		8
	$(13'' \times 12'')$		

14)決定を押します。セットした印刷用紙は、下図の経路を通ります。



3.3 スタッカ使用上の注意

印刷済み用紙は自動的にスタッカテーブルに積み重ねられ、重ねられた用紙の量に従って少しずつ下降します。

スタッカテーブルは55kgの用紙で3,000枚収容することができます。

【注意】・スタッカテーブル使用時の用紙サイズに注意してください。

- スタッカテーブル使用:長さ127~406mm (5~16インチ) ・16インチよりも大きい場合、スタッカテーブルをエラーの発生しない下限
  - ・16インテよりも入さい場合、スタッカケーノルをエクーの発生しない下限 位置に固定してください。
  - ・ストッパーセット時の用紙サイズに注意してください。 ストッパー使用:254.0mm~304.8mm(10~12インチ)
  - 用紙サイズが12インチよりも大きい場合、ストッパーを持ち上げて固定してください。

KEL CL65KM

- 1)スタッカテーブルを上限まで持ち上げ、ストッパーをセットします。
- 2) 印刷を開始します。
- 3) 印刷開始直後に、以下の項目を確認してください。
  - ・一枚目用紙の折れ方向
     逆折れの場合は、印刷を停止させ折り目をあわせてセットし直してください。
  - ・パドルが用紙上面に接していること
     接していない場合は、スタッカテーブルを下げ用紙位置を整え直し、スタッカテ
     ーブルをパドルに接するまで持ち上げます。
- 4) 印刷中に以下の項目を確認してください。
  - ・スタッカ、正面、両側面部の用紙がフラットであること。
  - ・用紙が傾いていないこと。
  - ・パドルが用紙上面に接していること。接していない時は、スタッカテーブルを下 げ用紙位置を整え直し、スタッカテーブルをパドルに接するまで持ち上げます。
- 5)印刷済み用紙は、サイドパネルにある「DOWN」スイッチを押し、スタッカテー ブルを下降させ取り除いてください。
- 【注意】スタッカフルなど印刷済み用紙が多量の場合、テーブルを下限まで下げてくだ さい。その後、スタッカテーブル中央の緑ラベル下部を握ることでロックレバ ーが解除され、テーブルを外しそのまま移動することができます。
- 3. 4 スイングガイドの取り付け、取り外し

スイングガイドの取り付け、取り外し方法について説明します。

- 3. 4. 1 スイングガイドの取り付け
  - 1) スイングガイドが退避位置にある場合、操作パネルのスイングガイド使用するを押します。

【注意】スイングガイドがホームポジションへ移動します。

- 2)サイドパネルの「DOWN」スイッチを押してスタッカテーブルを下げます。
- 3) 30°ほど傾けながらスイングガイド (フロント)をA部に差し込みます。



#### 第3章 操作手順

4) ガイドフィルムを、スイングガイド上部の 穴に差し込みます。



5)飾りネジ(2本)を締めてスイングガイド を取り付け、サポートプレート (2つ) を装着します。(各ネジ2本)



6)スタッカテーブルを上限まで持ち上げ、ストッパーをセットします。

【注意】ストッパー使用時の用紙長: 254.0mm~304.8mm (10~12 インチ)

- 3.4.2 スイングガイドの取り外し
  - 1)操作パネルのスイングガイド使用しないを押します。

【注意】スイングガイドがホームポジションへ移動します。

- 2) サイドパネルスイッチの「DOWN」スイッチを押してスタッカテーブルを下げま す。
- 3) サポートプレート (2つ) を外し (各ネジ 2本)、飾りネジ(2本)を外します。



 $\|$ 

ネジ

ネジ

000

- 【注意】スイングガイドが退避位置へ移動します。
- 6)スタッカテーブルを上限まで持ち上げ、ストッパーをセットします。

【注意】ストッパー使用時の用紙長: 254.0mm~304.8mm (10~12 インチ)

- 3.5 印刷の開始・中断
- 3.5.1 印刷の開始
  - 「PAUSE」ランプが点灯して、オフライン状態であることを確認してください。 「ALARM」ランプが点灯している場合は「3.15 エラー時の処置」にした がってください。
  - ONLINE」スイッチを押してください。
     「PAUSE」ランプが消灯し、オンライン状態であることを知らせます。この状態でホスト・コンピュータからの要求により印刷を始めることができます。
  - 【注意】・消耗品(トナーボトル、廃棄トナーボトル、PCカートリッジ)の使用率が 警告値を越えている場合、"消耗品状態"が表示されます。
    - ・定期交換部品の使用率が100%を越えている場合、"定期交換部品"が表示されます。
    - ・印刷枚数が定期保守枚数の90%を越えている場合、"保守点検"が黄色文 字表示されます。100%を越えると"保守点検"が赤色文字表示されます。 担当保守員に連絡してください。
- 3.5.2 印刷の停止(中断)と再開

用紙の交換,消耗品の交換などを行う場合、また何らかの理由により印刷を中断する場 合、オフライン状態にする必要があります。

- 1) 「OFFLINE」スイッチを押します。 現在印刷しているページを印刷し終えた後、オフライン移行中の状態となります。
- 【注意】・印刷停止後、印刷プロセス部が後処理を実行します。その間オフライン状態 となるまで待ち状態となります。
  - ・待ち状態時に「FEED」「CUT」などのスイッチを押すと、記憶されます。その後、オフライン状態となったとき実行します。
- 2)オフライン状態となり、「PAUSE」ランプが点灯します。
- 印刷を再開する場合は「ONLINE」スイッチを押します。
   エラーメッセージを表示している場合は、「3.15 エラー時の処置」にしたがって原因を取り除いてください。

#### 3.5.3 印刷の取消

ホスト・コンピュータに対して<mark>取消</mark>を押し、取消要求することができます。 接続プロトコルによって、以下のような動作となります。

・LPR接続:ホスト・コンピュータに切断要求を送ります。

・TN5250E接続:接続ホスト・コンピュータに取消要求を送ります。
 (IBM接続オプション追加時)

・TN3270E接続:機能なし。取消が表示されません。
 (IBM接続オプション追加時)

【注意】・TN3270E LU1接続での再印刷方法については、「3.11.2 接続状態」を参照してください。

- 【注意】・印刷の取消は、適用業務プログラムに無関係に実行されますので、必ずホス ト・コンピュータの操作員に確認の上、実行してください。
  - ・LPR接続時の切断処理は、ホスト・コンピュータ側で印刷を取り消すもの ではありません。ホスト・コンピュータに通信切断要求(FIN)を出し、受信済 み印刷データを消去するだけです。印刷を取消したいときはホスト・コンピ ュータ側で印刷を停止する必要があります。
- 1) オフライン状態にします。
- 2) 取消要求が有効な場合、取消が表示されます。取消を押してください。
- 3) 誤操作防止のため、確認のメッセージが表示されます。取消を実行する場合、実行 を押します。取消を実行しない場合、戻るを押します。
- 4) オフライン表示に戻ります。
- 3.5.4 用紙なしのときの操作

用紙の最後のページまで印刷すると、エラーを表示してアラームが鳴ります。 印刷用紙はスタッカテーブルに排出され、印刷を停止します。



- 1) ON を押し、アラームを止めます。
- 2)新しい用紙をセットしてください。(「3.2 用紙のセッ」を参照)
- サイドパネルの「DOWN」スイッチを押し、スタッカテーブルを下降させ印刷済 み用紙を取り除いてください。
- 4) 取り除いた後、スタッカテーブルを上限まで持ち上げストッパーをセットします。
3.6 動作モード

装置の電源を入れると、プログラムが起動され、初期設定が終了すると通常モードになります。

通常モードは、ホスト・コンピュータから送られてくる文字コードや制御コードに従っ て印字できる状態です。

このモードで通常の印刷業務を行うので通常モードと呼んでいます。

動作モードには、通常モードのほかに選択モードがあります。

選択モードでは使用する用紙の情報設定、消耗品の状態表示、 I P アドレス設定などを 行います。



以下に動作モードの遷移を示します。

3.6.1 通常モード

電源を入れるとプログラムが起動され、初期設定が終了するとこのモードになります。 通常モードは、ホスト・コンピュータから送られてくる文字コードや制御コードにした がって印字できる状態です。

3.6.2 選択モード

選択モードは、プリンターが印刷を開始するために必要な情報を設定するモードであり、 またプリンターのテストなども行います。 ここで設定された項目はその時点から有効となり、次回の電源投入時以降も有効となり ます。

以下に選択モードの項目を示します。

1.	スイングガイド	5.	IP設定と接続状態
2.	TOF調整	6.	テスト印刷
3.	用紙設定	7.	消耗品状態
4.	パターン選択	8.	定期交換部品

3.7 スイングガイド

印刷用紙を掛け替えた時、セットした用紙のミシン目方向(山谷)を設定します。設定 は「3.2 用紙のセット」を参照してください。

#### 3.8 TOF調整

以下のエラーが発生した場合、印字先頭位置を再調整する必要があります。このときの 用紙先頭位置調整手順について説明します。

- 【注意】・復旧後、緊急停止したページから用紙の長さ約51インチの範囲内でリカバ リー印刷を行います。その後ホスト・コンピュータから送られてくるデータ の印刷を継続します。但し、インターロックエラーの場合、表示前にインタ ーロックが解除されるとインターロックエラー発生を認識できない場合があ ります。この場合、リカバリー印刷は行われません。
  - ・印刷後、「FEED」スイッチにて用紙送りを行わず<u>TOF調整</u>を押すと、 未定着のまま用紙が排紙されます。

○再調整で継続可能なエラー

- •3430:EPホルダインターロック •
- ・3431:トラクタインターロック
- •3432:定着ハウジングインターロック
- ・3433: 左カバーインターロック
- ・3530:前カバーインターロック
- ・3434:分離ジャム
- ・3435:定着ジャム
- ・3436:スタッカジャム
- ・3437:トラクタジャム
- ・3736:スイングガイドエラー
- 1) 「FEED」スイッチを数回押し、用紙の未定着部分を定着させます。
- ○「OFFLINE」スイッチを押した状態で「FEED」スイッチを押します。
   「FEED」スイッチを押す毎に用紙が1/6インチ送られます。ミシン目を左トラクタカバー上にある > 一クに合わせます。
- 3) **TOF調整**を押します。用紙が印刷開始位置まで送られます。
- 4)「ONLINE」スイッチを押し、オンライン状態にします。
- 3.9 用紙設定

用紙を掛け替えた時、用紙長など用紙情報を設定します。設定は「3.2 用紙のセット」を参照してください。

設定する項目は以下となります。

- ・上マージン
- ・左マージン
- ・用紙長
- 用紙幅
- ・サクションブレーキ
- 【注意】選択されているパターンの用紙長、幅、上マージン、左マージン値を書き変え ます。

3.10 パターン選択

各設定をパターンとして登録することが可能です。登録は16パターン作成することが 可能です。パターン選択によりパターンを切り換えます。

パターンとして登録可能な設定は、下記の項目です。設定値の登録はWebブラウザを 使用して行います。(登録方法は「第5章 Web設定」を参照してください。) (5250、3270印刷項目は、IBM接続オプション追加時に設定可能です) a)共通項目 c) TN5250E印刷項目 • 帳票名 ・セッション番号 ・拡張コマンド ・ANKフォント 用紙種類 ・漢字フォント 用紙の回転 ・ANKテーブル · 白紙節約 · SI/SO ・用紙長 • 2 U P · 外字 ·用紙幅 ・上マージン ・左マージン d) TN3270E印刷項目 ・バースタ ・セッション番号 用紙安定 ・文字ピッチ ・ブザー 最大文字数 ・サクションファン ・行ピッチ ・リバースモード ·最大行数 ・分離チャージャ ・ANKフォント ・濃度 ・漢字フォント ・トナーマーク ・大文字小文字 
 • 白紙付加
 ・ANKテーブル LU1オプション b) LPR5250印刷項目 LU3オプション ・ANKフォント ・プリンタチェック ・漢字フォント ・プリンタ保留タイマ ・ANKテーブル ・ジョブエンドタイマ ・ジョブリンクタイマ • SI/SO • 2 U P ・設定の優先 · 外字 ・未定義文字の処理 • 2 U P • 外字 1) 「PAUSE」ランプが点灯し、オフライン状態であることを確認してください。 オフライン状態にない場合、「OFFLINE」スイッチを押してください。 2) パターン選択を押します。 KEL CL65KM オフライン パターン01 押します。 スインク ガイド 用紙 設定 バタ TOF 調整 選択 定期交換 IP設定と テスト 消耗品

状態

部品

1.00

ED刷

System Program Version

接続状態

3) パターン選択表示となります。選択するパターンを押します。 (以下の例ではパターン01からパターン02で設定している値に変更されます)

パ<u>ターン02を押します。</u>

KEL CL65KM パターン選択 パターン01					
パ®ターン		<del>#*タ-</del> ン	パ <sup>®</sup> ターン		
01		03	04		
パ。ターン	パ <sup>®</sup> ターン	パ <sup>®</sup> ターン			
05	06	07			
- ハ°ターン	パ°ターン	パ <sup>®</sup> ターン	パ°ターン		
	10	11	12		
	パ°ターン 14		パ°ターン 16		
パターン = 帳票名 :	01		ок		

4) パターンが変更されると右上と左下に表示しているパターン番号および帳票名が選 択された番号に換わります。

KEL CL65KM	パターン選択	パ <sup>°</sup> ターン02
パ <sup>®</sup> ターン パ 01	<sup>°</sup> ターン パ <sup>°</sup> ターン 02 03	パ゚ターン 04
	°ターン ハ°ターン 06 07	パ <sup>®</sup> ターン 08
パ <sup>®</sup> ターン パ 09	°ターン ハ°ターン 10 11	パ°ターン 12
パ <sup>®</sup> ターン パ 13	°ターン パ°ターン 14 15	
パターン = 02 帳票名 :		ок

- 5) **OK**を押します。オフライン表示へ戻り、選択されたパターンで登録されている設 定値が有効となります。
- 3.11 IP設定と接続状態

IPアドレスを設定または変更を行います。また、"ping"による接続確認、および 各接続状態を表示します。

3.11.1 I Pアドレスの設定

I Pアドレスの設定方法について以下に説明します。

- 【注意】 I Pアドレスを設定変更した場合、コントローラーが再立ち上げ動作を自動的 に行います。
- 1) IP設定と接続状態を押します。

	KEL CL65KM オフライン パターン01	押します。
	スイング ガイド 調整 設定 選択	
	IP設定と     テスト     消耗品     定期交換       接続状態     印刷     状態     部品	
	System Program Version 1.00	
2) I Pī	定を押します。	
		押します。



3) IPアドレス、マスクアドレス、ゲートウェイを順に設定します。



- 【注意】・ 点滅位置にテンキーから値を入力します。入力すると が桁移動します。 ・各桁は3桁で入力してください。(例 011.002.・・・)
- 4) 全てのアドレス値を設定し、決定を押します。
   設定したアドレス値がチェックされ、登録されます。
- 【注意】設定アドレスに無効な値がある場合、メッセージが表示されます。<br/>
  戻るを押し、<br/>
  無効なアドレス値を修正してください。

5) 戻るを押します。自動的に再立ち上げが実行されます。

KEL CL65KM IP設定				
<u>IPアドレス</u>	1	2	3	
マスクアドレス	4	5	6	畑レます
255.255.255.000 ゲートウェイ	7	8	9	JT C & Y .
192.168.200.254	0	$\rightarrow$	$\rightarrow$	
決定		戻	Z	

3.11.2 接続状態(IBM接続オプション追加時)

各接続プロトコルの接続状態を確認することができます。

1) 接続状態を押します。

KEL CL65KM	IP設定と接続状態		押します。
IP設定	接続状態	PING	
		戻る	

- 2)各プロトコルが表示されます。
- 【注意】・接続状態にあるものには'\*'を表示します。
  - TN3270EではBind状態にある接続には '1', '3'を表示します。
     '1'はLU1で、 '3'はLU3で接続されていることを表します。
  - ・障害が発生している接続には、■'を表示します。

KE	KEL CL65KM 接続状態					
*	TN5250#1	1	TN3270#1		LPR	
	TN5250#2	3	TN3270#2		LPR5250	
	TN5250#3		TN3270#3		Port9100	
	TN5250#4		TN3270#4		IPP	
					戻る	

- 3) '■'が表示されているスイッチを押すことで、発生している障害の詳細情報を確認することができます。
- 【注意】・'1','3','■'表示の無いスイッチを押しても詳細表示にはなりません。

・'1'表示のスイッチを押すと、再印刷スイッチを表示します。 再印刷を押すことで、ホスト・コンピュータにセンスコード"0802"を 送信します。



【注意】送信できなかった場合、接続状態画面に戻ります。

4) 戻るを押し、前の表示へ戻ります。

## 3.11.3 PING

イーサネットに正しく接続されているか確認するために、"PING"を発行すること ができます。ここではその手順について説明します。

1) **PING**を押します。

KEL CL65KM	IP設定と接続状態		
IP設定	接続状態	PING	押します。
		戻る	

- 2) "PING"を発行する相手先IPアドレスを設定します。 カーソルが点滅している桁から入力します。入力すると桁を移動します。
- 【注意】・アドレス値は3桁にして入力してください。1~2桁の場合、頭に'0'を 付け3桁にして入力してください。
  - ・修正する場合、 ← →キーを押し修正する位置へ を移動し再度入力します

KEL CL65KM PINGテスト				
PINGアドレス	1	2	З	
192. 168. 200. 105	4	5	6	
	7	8	9	
	0	$\leftarrow$	$\rightarrow$	
送信	1	戻	5	

3) I Pアドレスを設定したら、送信を押します。
 a) 設定 I Pアドレス 192. 168. 200. 105 から応答が戻ってきた場合



3-22

b)設定IPアドレスから応答がなく、タイムアウトした場合

【注意】設定 I P アドレスに問題がある、或いは接続しているケーブルがHUBと 正しくつながっていない等が推測されます。点検をしてください。

KEL CL65KM PINGテスト	
1 packets transmitted,	
100% packet loss	
	戻る

4) 戻るを押します。

テスト先IPアドレスの設定へ戻ります。他のIPアドレスとの確認をする場合、 IPアドレスを設定し直してください。終了する場合、戻るを押してください。

3.12 テスト印刷

各エミュレーションの全文字印刷、設定値、外字の印刷を行います。

【注意】テスト印刷を行った後、通常に戻る時プログラムが再立ち上げ動作を行います。

1) テスト印刷を押します。

KEL CL65KM オフラ	ライン パターン01	
スイング ガイド 調整 IP設定と テスト FD刷	用紙     バターン       設定     選択       消耗品     定期交換       状態     部品	押します。
System Program Ver	sion 1.00	

2) 実行を押します。



3) 印字テストするエミュレーションまたは設定値、外字を押します。 印刷が開始されます。印刷が終了するか印刷中に取消を押すことで表示が戻ります。 (5250、3270、外字は、IBM接続オプション追加時に表示されます)

KEL CL65KM	テスト印刷	
フォント リスト	5250	3270
設定値	外字	
		戻る

## 3.13 消耗品状態

廃棄トナーボトル、トナーボトル、感光体が寿命に達し交換が必要になると、オフライン表示の消耗品状態の色が黄色表示に変わります。

KEL CL65KM オフラ	イン	パ <sup>®</sup> ーン01
スイング TOF ガイド 調整	用紙設定	バターン 選択
IP設定と テスト 接続状態 印刷	消耗品 状態	定期交換 部品
System Program Ver	sion	1.00

3.13.1 消耗品状態の詳細

消耗品状態を押します。寿命に達している消耗品の詳細が表示されます。複数発生している場合、▼▲を押し確認することができます。

- 【注意】・寿命に達している物がない場合、ブランク表示となります。
  - ・寿命に達した廃棄トナーボトル、トナーボトル、感光体は、新しい物に交換 することでメッセージは消えます。交換手順は「第4章 消耗品交換」を参 照してください。
- 1) 廃棄トナーボトルの交換メッセージ

KEL	CL65KM	消耗品	犬態	2/3	
廃	棄トナーボト	ル内のトナ	-ーがもうり	>しで	
溢 だ	れます。廃棄 さい。このま ーボトルエラ	トナーボト ま印刷し線 ー」のエラ	・ルを交換し けると「序 シーメッセー	∠てく §棄ト -ジが	
表 廃 示	示され、印刷 棄トナーボト に従ってくだ	が停止しま ルの交換は さい。	ミす。 に取扱説明書	「の指	
				戻る	

2) トナーボトルの交換メッセージ



3) 感光体の交換メッセージ



## 3.14 定期交換部品

定期交換部品で使用率100%を超えた部品が発生した場合、オフライン表示の 定期交換部品の色が黄色表示に変わります。

KEL CL65KM	M オフラ·	イン	パ <sup>®</sup> ターン01
スイング ガイド	T O F 調整	用紙 設定	バターン 選択
IP設定と 接続状態	テスト 印刷	消耗品 状態	定期交換 部品
System Pr	ogram Ver	sion	1. 00

3.14.1 定期交換部品の詳細

定期交換部品を押します。23品目の定期交換部品について、使用率を表示します。

- 【注意】・使用率が100%を超えている物は黄色表示となります。
  - ・使用率が110%を超えている物は赤色表示となります。印刷が継続できなくなることはありません。

KEL CL65KM 定期交換部品	1/3
部品名 転写/分離チャージャワイヤ/クリーナ クリーニングブレード <mark>メインチャージャ針電極</mark> メインチャージャ針電極クリーナ 現像剤	使用率 10% 90% 100% 50% 80%
オゾンフィルタ(メイン) オゾンフィルタ(転写) 定着トナーフィルタ	40% 30% 20% 戻る

KEL CL65KM	定期交換部品	2/3
部品名 スタッカハ <sup>*</sup> ト <sup>*</sup> ル PCト <sup>*</sup> ラムアース板 現像器ュニット メインチャージ <sup>*</sup> ャュニット 転写/分離チャージ <sup>*</sup> 定着ランフ <sup>*</sup> サクションヘ <sup>*</sup> ルト 押えローラ	ヤユニット	使用率 110% 70% 15% 0% 90% 50% 40% 30%
		戻る

KEL CL65KM	定期交換部品	3/3
部品名 トラクタベルトユニット トラクタ駆動ベルト サクション駆動ギア 搬送/排紙ローラ その他駆動ギア 電磁クラッチ 除電ブラシ	使用 2 6 7 1 9 5 4	率 0% 0% 0% 0% 0% 0%
		戻る

3.15 エラー時の処置

KEL CL65KM では、状態に応じて操作パネルにメッセージが表示されます。それぞれの内容にしたがって処置を行ってください。エラーには、回復可能なものと、回復不可能なものがあります。回復できないエラーが発生した場合は、担当保守員に連絡してください。

3.15.1 回復可能なエラー

インターロックエラー、およびジャムエラーについては復旧後、停止したページから用 紙の長さ約51インチの範囲内でリカバリー印刷を行い、その後ホスト・コンピュータ ーから送られてくるデータの印刷を継続します。但し、インターロックエラーの場合、 表示前にインターロックエラーを解除するとインターロックエラー発生を認識できない 場合が発生します。この場合リカバリー印刷が行われません。

エラー No.	エラー名	処置方法
3530	前カバーインターロック	・前カバーを閉めてください。
3736	スイングガイドジャム	・スイングガイドと用紙長/ミシン目位置を確認してくださ
		い。合っていない場合、用紙情報の設定を使用している用
		紙に合わせてください。
3330	廃棄トナーボトルエラー	・廃棄トナーボトルをセットしてください。
		・廃棄トナーボトルを新しい廃棄トナーボトルと交換し
		てください。
3331	トナーエンプティ	・トナーボトルを新しいトナーボトルと交換してください。
3332	スタッカフル	・スタッカテーブルから印刷済み用紙を取り除いてくださ
		<i>い</i> ₀
3333	用紙なし	・新しい用紙をセットし、ロードしてください。
3334	用紙未ローディング	・新しい用紙をセットし、ロードしてください。
3336	PCドラム異常	<ul> <li>PCカートリッジを正しくセットしてください。</li> </ul>
		・PCカートリッジが認識できていません。PCカートリッ
		ジを交換してください。
3337	排紙ローラ領域ジャム	・排紙ローラ部の用紙を取り除いてください。
3430	E P ホルダインターロッ	・EPホルダを閉めてください。
	7	
3431	トフクタインターロック	・トフクタユニットを閉めてください。
3432	定者ハウジング	・定者トナーフィルタをセットしてください。
0.400	インターロック	
3433	左刀パーインターロック	・左刀パーを閉めてくたさい。
3434	分離シャム	・トフクタユニットを下げ、装置内の用紙を排出してくたさ
		い。  八脚エューンシューー しわとび八脚 わい止た 法担し アノゼ
		• 万種ファーンヤユーツトわよい万種センリを有冊してくた
2425	定美ジャル	<u> CV</u> 。 ・
2426	12月ノイム フタッカジャム	・スタッカ邨の田紙を取り除いてください。
3430	トラカタジャム	・トラクタューットを下げ、壮置内の田純を排出してくださ
9491		
3930	トナーボトル	<ul> <li>・トナーボトルを占給してください</li> </ul>
0000	ポジション異常	
3931	テーブル未装着	・スタッカテーブルを装着してください。

- 3.15.2 回復不可能なエラー
  - 1) 機械系の障害

機械系の障害を検出すると以下のメッセージが表示され、印刷動作が停止します。 さらに、アラームが鳴動します。

- a) ONを押して、アラーム音を止めます。
- b) 電源を入れ直してください。この障害が再発したときは担当保守員にご連絡く ださい。

エラーNo.	エラー一覧
3230	ATDC High異常
3231	ATDC Low異常
3232	現像器異常
3233	AIDC High異常
3234	AIDC Low異常
3235	AIDC Highテーブル外れ
3236	AIDC Lowテーブル外れ
3237	トナーマーク検出ミス
3531	バースタ異常
3532	イレーサランプ異常
3533	スタッカ異常
$3\ 5\ 3\ 4$	SOS異常
3535	PC駆動モータ異常
3536	現像器モータ異常
3537	プリンタヘッド異常
3630	フラッシュ定着電源異常
3631	フラッシュ充電異常
3632	発光ミス
3633	転写CH電源ショート
3634	帯電CH電源ショート
3635	分離CH電源ショート
3636	位相センサ異常
3637	リトラクション異常
3730	トナーファン異常
3731	オゾンファン異常
3732	排気ファン異常
3733	サクションモータ異常
3734	サクションファン異常
3735	定着部温度異常
3736	電源を入れ直し、再度印刷してください *1
3737	バイアス出力ショート
3936	エンジンノットレディ
	データベースアクセス失敗
何も表示され	しない。

<sup>\*1</sup> プリンターエンジンとコントローラーのバージョンミスマッチ時に発生します。

3.16 通信関係のアラームとエラー

通信関係にメッセージが発生した場合、表示部にその内容が表示されます。 表示および内容について説明します。

- 3.16.1 ポストスクリプト関係
  - 印刷データ処理に問題が発生した時、メッセージが表示されます。

KEL	CL65KM	オフライン		パターン01	
	ポストスクリ Fatal Erro	プトエラー r 156			━━━ エラー内容および エラーコードを表示
ユ- 印扉	ーザー名:ps330 別中 :LPR (1	)0  92. 168. 200. 239)			
		■復	? [旧	<b>OFF</b>	

- 1) ONを押し、アラーム音を止めます。
- 2) 復旧を押します。オフライン表示に戻ります。
- 3) 「ONLINE」スイッチを押します。問題が発生した部分を無効として印刷処理 を続けます。
- 【注意】問題が発生した部分を無効としたことで以降の処理が正しく行えなくなり、期 待した印刷結果とならない場合があります。
- 3.16.2 5250エミュレーション関係(IBM接続オプション追加時)

KEL	CL65KM	オフライン	パ <sup>°</sup> ターン01	エラー内容を表示
	5250デー	タエラー		
	× × × × ×	× × × × × × × × × ×	x x x	エラー種類 1. 印刷不能文字
				<ol> <li>2. ベルコマンド受信</li> <li>3. インバリッドパラメータ</li> <li>4. 受信データエラー</li> </ol>
印屏	別中 : TN52	50 (192. 168. 200. 239	)	
		<b>ど</b> 復		

5250データ処理に問題が発生した時、メッセージが表示されます。

1) ONを押し、アラーム音を止めます。

発生したエラー内容で以降の操作が違います。表を参照してください。

項	エラー内容	処置
1	印刷不能文字	未定義の文字コードが検出されました。 ホスト・コンピュータのプログラムにエラー があるか、データが壊れているためにこの状 態が発生しています。ホスト・コンピュータ のプログラマーに相談してください。
2	ベルコマンド受信	転送データにベルコマンドを検出しました。 ホスト・コンピュータの操作員に理由を問い 合わせてください。
3	インバリッドパラメータ	転送データに未定義の制御コードが検出され ました。ホスト・コンピュータのプログラマ ーに相談してください。
4	受信データエラー	転送データ形式にエラーが検出されました。 復日を押してください。再発する場合は、担 当保守員に連絡してください。

3.16.3 TN3270E関係(IBM接続オプション追加時)

TN3270Eの処理上プログラムチェックが発生した時、メッセージが表示されます。



1) **OFF**を押し、アラーム音を止めます。

次ページのコード一覧の示す原因を訂正してください。再発する場合は、ホスト・ コンピュータのプログラマーに連絡してください。

コード	主な原因
713	正しくないSNA BINDコマンドを受け取りました。
716	パラメータリストが不完全なSNA BINDコマンドを受け取りました。
723	正しくないLUタイプを指定したSNA BINDコマンドを受け取りました。
724	正しくないセッションサイズを指定したSNA BINDコマンドを受け取りました。
747	SCSデータ・ストリームのエラー
749	LUタイプ3で読み取り指令受信
750	正しくない3270コマンドを受け取りました。
752	SBA, RA, EUA副指令で無効なアドレスが指定されている。 MF副指令を属性以外のアドレスに対して受け取った。
753	読み取り指令、EAU指令のあとにデータを受け取った。 SFE,MF副指令で無効な属性または値が指定されている。 RA副指令で無効な反復文字が指定されている。 GEのあとに制御コードを受け取った。
754	SBA, RA, EUA、SF, SFE, GEまたは漢字コードの必要バイトを全部受け取 る前にデータ・ストリームが終了した。
755	データ・ストリームに無効な副指令が受信された。
756	構造化フィールドにエラーがあった。
758	Set Reply Modeの指定が正しくない。
759	Set Reply Mode属性のタイプ指定が正しくない。 Read Partitionが最後の構造化フィールドではなかった。 構造化フィールドの長さの指定が正しくなかった。 構造化フィールドが完全に終了していない。 Read Paetitionのタイプの指定が正しくない。
760	Set Reply Modeの属性バイトに誤りがある。
761	指定された区画が正しくない。
771	構造化フィールド内に無効な指令があります。
797	漢字サブフィールドにSOを受けた。SO/SIが対になっていない。
798	漢字フィールドの副指令または制御コードに誤りがあった。 漢字フィールドにSO/SIを書き込もうとした。
799	漢字フィールドまたは漢字サブフィールド内にデータを書き込もうとしたが、アドレス指 定が正しくない。 漢字フィールドか漢字サブフィールドに停止アドレスがくるが、その指定が正しくない。 (上のいずれの場合も、アドレスが属性文字またはSOの直後から奇数番地目を指してい ない)

2) 復旧を押します。オフライン表示に戻ります。

## 3.17 紙づまりの処置

紙づまり(用紙ジャム)が検出されると、パネルに紙づまりの発生位置を示すメッセー ジおよび点検箇所が表示され、印刷が停止します。さらに、アラームが鳴動します。 表示する各部(トラクタユニット部、定着部、中間ローラ部、バースタ部、排出ローラ 部)を開き、確認してください。



## 3.17.1 紙づまり(基本)

- 1) パネルのONを押し、アラーム音を止めます。
- 2) 排紙部の直後にある用紙のミシン目を切って、排紙済みの用紙と装置内の用紙を切り離します。



3) トラクタユニットを両手で押し下げます。



4) トラクタ前カバー(右、左)、トラクタ奥カバー(右、左)を開いて、詰まった用 紙を引き抜きます。



- 5) トラクタ奥カバー(右、左)を閉じ、トラクタセットレバーを上げます。
- 【注意】・トラクタ奥カバー(右、左)を開けたままトラクタセットレバーを上げると、 トラクタ奥カバーを破損する場合があります。必ずトラクタ奥カバー(右、 左)を閉じてからトラクタセットレバーを上げてください。



- ・紙づまり処理後の再印刷で用紙汚れが発生した場合、EPホルダを引き出し、 底板の清掃を行ってください。
- ・底板清掃時には、感光体分離爪に触らないようにしてください。
- 6)パネルの復旧を押します。
- 3.17.2 紙づまり(各部)

基本の対処で紙づまりを除去できない場合、以下の手順で対処してください。

- 【注意】用紙上の未定着トナーによって、装置内を汚す恐れがありますので、詰まった 用紙を取り除くときは必ず給紙される方向に引き抜くようにしてください。
- 1) トラクタユニットの直前にある用紙と、排紙部の直後にある用紙のミシン目を切っ て、未給紙の用紙、排紙済みの用紙と装置内の用紙を切り離します。





2) トラクタユニットを両手で押し下げます。



3) トラクタ前カバー(右、左)、トラクタ奥カバー(右、左)を開きます。



- 4) レフトサイドドアを開きます。
- 5) 排出ローラ部、両側握り(緑部)を持ち開きます。



6) バースタ部、中央の緑部分を摘み開きます。



7) 定着トナーフィルタを取り外します。



- 8) 中間ローラ部を開きます。
- 9) 定着ユニットを固定している左右のネジ(2本)を緩め、取っ手を持って定着ユニ ットを開きます。



【注意】紙づまりを処理する際に定着ガラスをトナー等で汚さないようにしてください。 汚れてしまったときは清掃してください。

定着ガラスの清掃は温度が下がるまでお待ちください。火傷、ガラス破損のお それがあります。



10)詰まった用紙を取り除きます。



- 11)各パーツを閉じ、定着トナーフィルタを取り付けます。
- 12) トラクタ奥カバー(右、左)を閉じ、トラクタセットレバーを上げます。
- 【注意】トラクタ奥カバー(右、左)を開けたままトラクタセットレバーを上げると、 トラクタ奥カバーを破損する場合があります。必ずトラクタ奥カバー(右、 左)を閉じてからトラクタセットレバーを上げてください。



13)パネルの復旧を押します。

## 3.18 画像障害

故障かな?と思えるような印刷画像が出てきた場合に以下の処置を行ってください。 ここに書かれた処置を行っても印刷画像が回復しないときは、担当保守員にご連絡くだ さい。

1) 白紙印刷

$ \rightarrow $				
0 0	項	確認項目	結果	処置
	1	感光体はセットされていますか	NO	セットします
	2	現像剤はセットされていますか	NO	セットします
000000000000000000000000000000000000000	3	転写チャージャユニットはセット されていますか	NO	セットします

2) 黒ベタ印刷



項	確認項目	結果	処置
1	メインチャージャユニットはセ ットされていますか	NO	セットします

3) 画像が薄い



項	確認項目	結果	処置
1	用紙が吸湿していますか	YES	用紙を交換し ます
2	感光体は寿命ですか	YES	交換します
3	画像濃度設定は正しいですか	NO	正しく設定し ます
4	定着ガラスは汚れていますか	YES	清掃します
5	AIDCセンサは汚れていますか	YES	清掃します
6	定着ランプは寿命ですか	YES	交換します
7	転写チャージャユニットは汚れて いますか	YES	清掃します

4) 画像が濃い



項	確認項目	結果	処置
1	感光体が寿命ですか	YES	交換します
2	画像濃度設定は正しいですか	NO	正しく設定し ます

5) 画像カブリ



項	確認項目	結果	処置
1	装置内に直射日光等の外光が入 っていませんか	YES	外光等が装置 内に入らない ようにします
2	感光体は寿命ですか	YES	交換します

## 6)黒スジ、黒帯



項	確認項目	結果	処置
1	メインチャージャは清掃しまし たか	NO	チャージャ清 掃レバー (上)で清掃 します
2	感光体上に傷、汚れがありませ んか	YES	清掃または交 換します
3	クリーナブレードのめくれ、劣 化はありますか	YES	交換します

## 7) 黒点



項	確認項目	結果	処置
1	感光体上に傷、汚れがあります か	YES	清掃または交 換します
2	現像器内に、トナーの固まり等 はありますか	YES	清掃または交 換します



#### 9) 白抜け

		_
00000000000000000	ABCDE ABCDE ABCDE ABCDE	0000000000000000000

の用 調整
の用 調整
奥し
定し
ット

## 10) 画像濃度ムラ、傾斜

	項	確認項目	結果	処置
00000	1	用紙が吸湿していますか	YES	用紙を交換しま す
0000	2	現像器は正しくセットされています か	NO	正しくセットし ます
000	3	PCカートリッジは正しくセットさ れていますか	NO	正しくセットし ます

#### 11)汚れ

$\frown$	項	確認項目	結果	処置
000000000000000000000000000000000000000	1	用紙セット直後の印刷で、1枚目ま たは2枚目ですか	YES	用紙セット後、 排紙ローラまで (22 インチ) FEEDキーで 用紙を送ってか ら印刷してくだ さい。

3.19 清掃

本装置を長時間使用していると、プリンター内部に紙粉が積もり、本体にトナーが付着 します。常に最良の条件でご使用いただくために、定期的にプリンター内部の清掃を行 ってください。

1) 清掃道具

清掃する際には、以下のものを用意します。

道具	使用法	備考
クリーニングブラシ	紙粉や少量のトナー汚れを払います。	付属品
クリーニングクロス	紙粉や少量のトナー汚れを拭き取ります。	付属品
ワイヤクリーナ	清掃用に本機に内蔵されています。	付属品

2) 清掃周期

名称	周期	使用工具
トラクタユニット	始業時	乾いた布、ブラシ
定着ガラス	始業時	水でぬらした布
		乾いた布
メインチャージャ針電極	50,000枚	実装クリーナ(手動)
転写・分離・チャージャワイヤ	50,000枚	実装クリーナ(手動)
AIDCセンサ	50,000枚	乾いた綿棒

【注意】・清掃作業前に、危険防止のため必ず電源を切断してください。

- ・各帯電器の帯電線を切断しないように注意してください。
- ・紙粉などのゴミを現像器に落とさないように注意してください。
- ・感光体の表面を傷つけないように注意して下さい。
- 3) トナー汚れ

トナー汚れは、以下の方法で落とします。

場所	処置
プリンター内	乾いた布で拭き取ります。
手	乾いた布で軽く拭き取り、セッケンで洗います。
衣服	掃除機で吸い取り、洗濯をします。

- 3.19.1 トラクタユニットの清掃
  - ・トラクタユニットのセンターガイド側を乾いた布で清掃してください。
  - ・トラクタユニットのまわりの紙粉をブラシで清掃してください。



- 3.19.2 定着ガラスの清掃
  - 1) レフトサイドドアを開けます。
  - 2) 定着トナーフィルタを取り外します。
  - 3) 固定ネジ(2本)を緩め、取っ手を持って定着ユニットを開きます。



4) 定着ガラスを水で濡らして固く絞った布で、汚れを拭き取ります。トナーが固まってしまっている場合は、中性洗剤を使用します。



- 5) 定着ユニットを閉じ、固定ネジ(2本)を締め定着トナーフィルタを元の位置に戻 します。
- 6) レフトサイドドアを閉めます。
- 3.19.3 チャージャの清掃
  - 1) フロントアッパードアを開けます。
  - 2) チャージャ清掃レバー(上)を引き出せるところまでゆっくり引き出します。
  - 【注意】チャージャ清掃レバーを引き出す時、または押し込む時は レバーが曲がらな いようにしてください。



- 3) チャージャ清掃レバー(上)を元の位置まで押し込みます。
- 【注意】チャージャ清掃レバー(上)の押し込みが不完全な場合、黒スジ等の画像不良 が発生します。



4) 2), 3)の動作を3回繰り返します。

5) チャージャ清掃レバー(下)を引き出せるところまでゆっくり引き出します。



- 6) チャージャ清掃レバー(下)を元の位置まで押し込みます。
- 【注意】チャージャ清掃レバー(下)の押し込みが不完全な場合、印字カスレ等の画像 不良が発生します。



- 7) 5), 6)の動作を3回繰り返します。
- 8)フロントアッパードアを閉めます。

## 3.19.4 AIDCセンサの清掃

- 1) フロントアッパードアを開けます。
- 2) EPホルダを引き出せるところまでゆっくり引き出します。
- 3)メインチャージャユニットを30°持ち上げ、現像器側に取り外します。



- PCカートリッジロックレバーをはずします。(緑色部分を上にあげる) 次にPCカートリッジを取手とプラスチック部を持ち、取り外します。
- 【注意】・感光体を傷つける恐れがありますので、感光部には触らないようにして ください。PCカートリッジは、平らな場所に置いてください。
  - ・感光体が劣化しますので、長時間光にあてないように付属品のクリーニ ングクロス等で遮光してください。



5)現像器を取り外します。

【注意】現像器内のトナーがこぼれないようにしてください。

6) AIDCセンサの汚れを乾いた綿棒等でふきとります。



7)現像器をもとの位置に戻します。

【注意】現像器内のトナーがこぼれないようにしてください。

- 8) PCカートリッジをもとの位置に戻し、PCカートリッジロックレバーを確実に ロックします。
- 【注意】感光体を傷つける恐れがありますので、必ず現像器→PCカートリッジの順番 で取り付けてください。
- 9)メインチャージャユニットをもとの位置に戻します。
- 【注意】・PCカートリッジ前後の位置決めピンにチャージャユニットが入っていることを確認してください。
- 10) 接触がないことを確認しながら、EPホルダをもとの位置までゆっくり差し込み ます。
- 【注意】・PCカートリッジロックレバーがロックされているか確認してください。 ロックせずにEPホルダを差し込むと、PCカートリッジロックレバー が破損する恐れがあります。

11)フロントアッパードアを閉めます。

このページは、白紙となっています。

## 第 4 章

# 消耗品交换

KEL CL65KM

4.	1	トナーボトルの交換	4 - 2
4.	2	廃棄トナーボトルの交換	4 - 4
4.	3	PCカートリッジの交換	4 - 5
4.	4	クリーナブレードの交換	4 - 7

#### 第4章 消耗品交換

4.1 トナーボトルの交換

以下の手順にてトナーボトルを交換します。

- 1)フロントアッパードアにあるトナーボトルドアの中央付近を軽く押して開けます。
- 【注意】フロントアッパードアを開けても同様にトナーボトル交換ができますが、こち らを開けるとエラー扱いとなり、印刷障害の原因となる場合があります。 トナーボトルの交換は、トナーボトルドアの使用を推奨します。
- トナーボトルが回転していないことを確認し、トナーカートリッジを手前に開き、 トナーボトルを引き抜きます。
- 【注意】トナーボトルが引き抜けない場合、トナーボトルホルダの□印が合っていない 位置で止まっています。フロントアッパードアを開けて作業している場合は、 フロントアッパードアを一度閉じ、正しい位置にしてからトナーボトルを引き 抜きます。



3)新しいトナーボトルを、矢印を上向きにして5~10cmの高さから、机などの堅いものの上に落とします。次に、矢印を下向きにして5~10cmの高さから机などの堅いものの上に落とします。



4)トナーボトルの上下を5回ひっくり返します。



5) トナーボトルのUP表示を上に向け、トナーボトルホルダに差し込みます。トナー ボトルにある縦ラインと、トナーボトルホルダの△印が合っていることを確認しま す。



6) トナーボトル上面のシールをゆっくりと引き抜きます。



7) トナーカートリッジを元の位置に戻します。



8) トナーボトルドアの中央付近を軽く押してトナーボトルドアを閉めます。

## 4.2 廃棄トナーボトルの交換

▲注意 破裂 使用済みのトナーは絶対に火の中に入れないでください. 破裂するおそれがあり ます. 廃却時は不燃物の扱いにしてください.

以下の手順に従い廃棄トナーボトルを交換します。

- 1) フロントアッパードアを開けます。
- 2) 廃棄トナーボトルを取り外し、中のトナーがこぼれないようにキャップを締めます。



3)新しい廃棄トナーボトルを取り付けます。



4) フロントアッパードアを閉めます。
4.3 PCカートリッジの交換

以下の手順でPCカートリッジを交換します。

- 1) フロントアッパードアを開けます。
- 2) E Pホルダを引き出せるところまでゆっくり引き出します。



3)メインチャージャユニットを30°持ち上げ、現像器側に取り外します。



- 4) PCカートリッジロックレバーを外します。(緑色部分を上にあげる) 次にPCカートリッジを取手とプラスチック部を持ち、取り外します。
- 【注意】・感光体を傷つける恐れがありますので、感光部には触らないよう にしてください。PCカートリッジは、平らな場所に置いてくだ さい。
  - ・感光体が劣化しますので、長時間光にあてないように付属品のク リーニングクロス等で遮光してください。



- 5)新しいPCカートリッジに新しい感光体を取り付けます。
- 【注意】・感光体を傷つける恐れがありますので、感光部には触らないようにしてくだ さい。
  - ・感光体が劣化しますので、長時間光にあてないように付属品のクリーニング クロス等で遮光してください。



- PCカートリッジをもとの位置に戻し、PCカートリッジロックレバーを確実 にロックします。
- 【注意】・感光体を傷つける恐れがありますので、感光部には触らないようにしてくだ さい。



・PCカートリッジは確実にロックしてください。

- 7)メインチャージャユニットをもとの位置に戻します。
- 【注意】PCカートリッジ前後の位置決めピンにメインチャージャユニットが入ってい ることを確認してください。



- 8) E P ホルダをもとの位置まで押しこみます。
- 【注意】PCカートリッジロックレバーがロックされているか確認してください。ロックせずにEPホルダを差し込むと、PCカートリッジロックレバーが破損する恐れがあります。



9)フロントアッパードアを閉めます。

4.4 クリーナブレードの交換

以下の手順でクリーナブレードを交換します。

- 1) フロントアッパードアを開けます。
- 2) E Pホルダを引き出せるところまでゆっくり引き出します。



3)メインチャージャユニットを30°持ち上げ、現像器側に取り外します。



- PCカートリッジロックレバーを外します。(緑色部分を上にあげる) PCカートリッジの取手とプラスチック部を持ち、取り外します。
- 【注意】・感光体を傷つける恐れがありますので、感光部には触らないようにしてくだ さい。PCカートリッジは、平らな場所に置いてください。
  - ・感光体が劣化しますので、長時間光にあてないように付属品のクリーニング クロス等で覆い遮光してください。



- 5)感光体を取り外します。
- 【注意】・感光体を傷つける恐れがありますので、感光部には触らないようにしてくだ さい。
  - ・感光体が劣化しますので、長時間光にあてないように付属品のクリーニング クロス等で覆い遮光してください。



- 6) ネジ(1本)を緩め、クリーナブレードを取り外します。
- 【注意】感光体が分離爪に触れないようにしてください。



- 7) ネジ(1本)を締め、新しいクリーナブレードを取り付けます。
- 【注意】・クリーナブレードを取り付ける場合は、奥いっぱいまで押しつけて取り付け てください。
  - ・感光体との接触面は手で触ったり、物に当てたり、硬いものでこすったりし ないでください。



- 8)感光体を取り付けます。
- 【注意】・感光体を傷つける恐れがありますので、感光部には触らないようにしてくだ さい。
  - ・感光体が劣化しますので、長時間光にあてないように付属品のクリーニング クロス等で遮光してください。



- PCカートリッジをもとの位置に戻し、PCカートリッジロックレバーを確実 にロックします。
- 【注意】感光体を傷つける恐れがありますので、感光部には触らないようにしてください。



10) メインチャージャユニットをもとの位置に戻します。



- 【注意】 ・ P C カートリッジ前後の位置決めピンにチャージャユニットが入っているこ とを確認してください。
  - PCカートリッジロックレバーがロックされているか確認してく ださい。ロックせずにEPホルダを差し込むと、PCカートリッ ジロックレバーが破損する恐れがあります。

EPホルダをもとの位置まで押し込みます。



12) フロントアッパードアを閉めます。

# 第 5 章

# W e b 設 定

KEL CL65KM

5.	1	初期画面
5.	2	印刷状況
5.	3	接続状況
5.	4	消耗品
5.	5	定期交換部品
5.	6	管理者5-5
5.	7	共通/エミュレーション項目 5-6
5.	8	共通項目
5.	9	TN5250E Session(IBM接続オプション追加時) 5-11
5.	1 0	TN3270E Session(IBM接続オプション追加時)5-13
5.	1 1	LPR5250 (IBM接続オプション追加時) 5-17
5.	1 2	ネットワーク項目5-18
5.	13	パスワード変更 5-19
5.	14	外字管理
5.	15	印刷管理5-20
5.	16	保守項目
5.	17	電源管理
5.	18	オプション項目 5-24
5.	19	印刷ログ 5-25
5.	$2\ 0$	接続ログ 5-25
5.	$2\ 1$	イベントログ 5-25

5.1 初期画面

Webブラウザを起動し、アドレスにKEL CL65KMのIPアドレスを入力します。 (DNSサーバーや hosts ファイルに登録されている場合は、その名前を入力してくだ さい。)

初期画面では、現在のプリンターの状況を表示します。

【注意】この画面はプリンターの最新状況を表示するために、10秒毎に自動的に再読 み込み動作を行っています。

🌈 KEL CL65KM – Windows Inter	met Explorer	
GO- K http://10.14.111.155/	C	V 😽 🗶 Live Search
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気(	こ入り(A) ツール(D) ヘルプ(H)	
🔆 🍄 🔣 KEL CL65KM		M • M • ⊕ • ⊕ ページ(P) • @ ツール(O) • *
KEI.		プリンタステータス
	ステータス	オンライン Offline
ブリンタ情報 ブリンタステータス		
接続状況		接続待ち
定期交換部品	状態	
管理者		
<u> 1117</u>	System Program Ver.	100
	シリアルNo.	
The summer of the second		Copyright (C) KAMENATSU ELECTRONICS LTD. All rights reserved.
CL65KM		
ページが表示されました		🧐 ローカル イントラネット 🔍 100% 🔹

【プリンタステータス】

項目	解 説
ステータス	<ul> <li>現在のプリンターのステータスを表示します。</li> <li>ステータスには以下の種類があります。</li> <li>初期化中</li> <li>オンライン</li> <li>オフライン</li> <li>復旧可能エラー</li> <li>復旧不能エラー</li> <li>シャットダウン</li> <li>また、オンライン、オフライン時は Offline、Online 操作を行う事ができます。</li> </ul>
状態	現在のプリンターの状況を表示します。 上段には、プリンターの状態、下段には現在接続中のセッション名が 表示されます。
System Program Ver.	System Program Versionを表示します。
シリアル No.	CL65KM のシリアル No. を表示します。

#### 5.2 印刷状況

Web画面上の[印刷状況]をクリックすると、プリンターの印刷状況を表示します。 印刷中のセッション、印刷待ちのセッション名、状況、送信元 IP アドレス、ユーザー 名、ファイル名等を表示します。

【注意】この画面は最新状況を表示するために、10秒毎に自動的に再読み込み動作を 行っています。



### 5.3 接続状況

Web画面上の[接続状況]をクリックすると、プリンターの接続状況を表示します。 各エミュレーション、各セッションの接続状況を表示します。

「通信チェック」等の通信上のエラーが発生している場合にはシステム管理者にお問合 せ下さい。\_\_\_\_\_

	K KEL CL65KM-I管理_ K KEL C		1 T 1 T 1 T 1 T 1 T 1 T 1
KEL			
		接続状況	
ゴリンク情報	TN5250E		
ブリンタステータス	No. セッション名	接続状態 ホストIPアドレス / デハイス名	
<u>満行状況</u> <u>消耗品</u> 定期交換部品	1 TN5250E Session1	無効	
管理者	2 TN5250E Session2	無効	
ヘルプ	3 TN5250E Session3	無効	
	4 TN5250E Session4	無効	
1	TN3270E		
Mr. I	No. セッション名	接続状態 ホストIPアドレス / LU名	
	1 TN3270E Session1	無効 010.014.111.102 /	
	2 TN3270E Session2	無効	
	3 TN3270E Session3	無効	
CL65KMHI	4 TN3270E Session4	無効	

#### 5.4 消耗品

Web画面上の [消耗品] をクリックすると、プリンターの消耗品の使用率を表示します。

寿命間近な消耗品は早めに準備して下さい。また、寿命に達している消耗品は「第4章 消耗品交換」に従い交換してください。

	🖉 KEL CL65KM – Windows Interne	et Explorer						
	() - K http://10.14.111.155/		💌 😽 🗙 Live Searc	h 🖉 🕨				
	ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入	ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) お気に入り(A) ツール(D ヘルブ(H)						
	🔆 🏟 😕 - 🔣 K KEL CL65KM	× KEL CL65KM-I 管理 KEL CL65	5км-і 🔂 🖓 • 🖾 • 🖶 •	☆ページ(P) • ③ ツール(Q) •				
クリックします	KEL		消耗品					
$\backslash$	ブリンタ情報	消耗品名	状態/使用率	使用度				
	プリンタステータス 印刷状況	ትታ− <b>ホ</b> ችル	正常	~				
	<u>通訊品</u> 定期交換部品	廃棄トナーホドル	正常	-				
	管理者	PCカートリッシ	%	/ 400000				
			Copyright (C) Könemát	SU BLEICTRONICS LTD. All rights reserved.				
			🔍 ם-לאע לא	-ラネット 🔍 100% 👻 🏢				

# 5.5 定期交換部品

Web画面上の[定期交換部品]をクリックすると、プリンターの定期交換部品使用率 を表示します。定期交換部品が寿命に達している場合は、担当技術員に連絡してください。

	🌈 KEL CL65KM – Windows Intern	et Explorer		
	G · K http://10.14.111.155/		🖌 😽 🗙 Live Search	5
	ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に7	い(白) ツール(口) ヘルプ(日)		
	😤 🍄 😕 - K KEL CL65KM	× K KEL CL65KM-I 管理 K KEL CL65KM-I		:ージ(₽) ▼ (_) ツール(_)
ックします	KEL	定期交	を換部品	
	ブリン々情報	定期交換部品名	状態/使用率	使用度
	<u> </u>	転写ノ分離チャージャワイヤノクリーナ	%	/ 200000
	<u>送続法況</u> 消耗品 完朗梦题————————————————————————————————————	<b>ウリーニングブレート</b> ゙	%	/ 200000
	管理者	メインチャージャ&十電極	%	/ 400000
		メインチャージャる十電極クリーナ	%	/ 400000
		現像剤	%	/ 400000
		オンシフィルタ (メイン)	%	/ 400000
		オゾシフィルタ (転写)	%	/ 400000
		定着トナーフィルタ	%	/ 400000
		<u>አም</u> ክለኙዝ	%	/ 400000
		PCドラムアース板	%	/ 600000
		現像器ユニット	%	/ 800000
	CL65KM	≯1∕D∓≠−-シ°≠2Lyk	%	/ 800000
		±==〒2/\##r. \\.ㅋ=		( 000000

#### 5.6 管理者

プリンターの各種設定を行う場合、[管理者]をクリックします。管理者にはパスワードが必要となります。パスワードを入力しログインを押してください。

- 【注意】・パスワードは出荷時、"kanematsu"となっています。
  - この機能を使用する場合は、クッキーを有効にして下さい。クッキーを無効の設定もしくはクッキーに対応していないブラウザではログインすることはできません。

C Login	- Windov	vs Intern	et Explorer						
00	- <b>K</b> ht	tp://10.14.1	11.155/Login/log	sin php 📉	47 X	Live Searc	h		4
77111( <u>F</u> )	編集( <u>E</u> )	表示( <u>∨</u> )	お気に入り( <u>A</u> )	ツール(I	) ヘルプ(	E)			
😭 🏟	<b>K</b> Login				🔂 • 6	3 - 🖶 -	🕞 ページ(P)	・ 🌀 ツール( <u>C</u>	)• <b>*</b>
			この機能を使う	はよ、パス	、ワードがず	公要です。			X
			パスワード		ログイン	Utzyk			
				MA MA		- 1.4 6.1		@ 100W	×
						ローカル イント	・ラネット	100%	

### 5.7 共通/エミュレーション項目

設定値をパターンとして16パターン設定することができます。そのパターンの選択、 および設定されているパターンの初期化、全パターンの初期化等を行うことができます。 また、各セッションの状態を表示します。

ここでセッションを選択(クリック)することで設定へ進むことができます。

【注意】各セッションの状態表示は最新ではありません。最新の状態を確認する場合、 ブラウザの「再読込」をクリックして最新の状態を再読込してください。

<b>K</b> http://1014.111.156/s	ettinephp	<u>0</u>		Kive Search	P
マイルビ 編集(日) 表示(2) お気に	20(A)	9-1KD A47(9)			
🕯 💩 🔠 🔸 🔣 KEL OL65KM		K KEL CL65KM-1 管理者モ、×		<u></u> • <u></u> • <u>_</u> • <u>_</u> • <u>_</u> • <u>_</u> • <u>_</u> • <u>_</u>	サール(の)・
KET.		#;	菌/エミュレー	- */=`/頂日	
ANDIA	8	183	132-21 4	「決定」	
新定項目 <u> 井讷/(1:50/-7/2) 項目</u> 2:00-2-10月日	100E	パターン			期化
( <u>保守現日</u> 電源管理 オード/1-2/10月	共通	WE.			
10	- HERENE				
10月17万 1月10日2	THE	1250E			
10192	No.	1999/8	接続状態	\$2HP7F52 / 7M128	
<u> </u>	1	IN5250E.Season1	<b>89</b> 20		
	2	TN5250E Session2	<b>#</b> 20		
A B Street	3	TM5250E Session3	無効		
in a start	4	TN5250E Settion4	無幼		
and the second second					
	TING	3270E			
	No	erave.	招铁机器	\$2119713.2 / LUK2	
CL65KM-I	1	TN9270E Session1	無効	010. 014. 111. 102 /	
	2	TN3270E Session2	無効		
	3	TNS270E Session2	新分为		
	4	INSTRE Second	第95		
					_
	LPF	VPort9100/IPP			
	No.	10792/B	報時状態		
	1	LP05250	接続待ち		
	2	LPR	接续待ち		
	3	Port9100	接続诗ち		

【共通/エミュレーション項目】

項目	解認
設定パターン	<ul> <li>・パターンの選択および表示します。</li> <li>ここで選択したパターンに各設定値が登録されます。また、操作パネルで行うパターン選択のパターンと関連しています。</li> <li>・選択したパターンをパターン初期化で初期化します。</li> <li>・16パターン全てを全パターン初期化で初期化します。</li> <li>デフォルト値:パターン1</li> <li>【注意】印刷中に設定変更は行わないでください。</li> </ul>
T N 5 2 5 0 E	TN5250E 4セッションの状態を表示します。 各セッションにリンクし、ネットワーク項目/印刷項目の設定を行い ます。(「5.9 TN5250E Session」を参照)
T N 3 2 7 0 E	TN3270E 4セッションの状態を表示します。 各セッションにリンクし、ネットワーク項目/印刷項目の設定を行い ます。(「5.10 TN3270E Session」を参照)

項目	解 説
LPR/Port9 100/IPP	LPR5250, LPR, Port9100, IPPの状態を表示し ます。LPR5250にリンクし、印刷項目の設定を行います。 (「5.11 LPR5250」を参照)

#### 5.8 共通項目

共通/エミュレーション項目の[共通項目]をクリックすると、全般的な印刷や動作に 関する共通項目設定に移動します。

- 【注意】・下部のリセットをクリックすると、変更前の状態に戻ります。
  - ・設定が完了後、実行をクリックして設定を反映してください。
     ・初期化の実行をクリックすると、現在設定されているパターンの共通項目を

【印刷項目】			
項目	解:説		
設定パターン	現在選択されている設定パターンを表示します。 ここからの設定パターン変更は行えません。共通/エミュレーション項目 の画面から行ってください。		
帳票名	各設定パターンに帳票名を登録することができる ANKで20文字、漢字で10文字以内で名前を	ます。 を登録してください。	
拡張コマンド	5250,3270接続時、拡張コマンドの使用 ・OFF:拡張コマンドは無効 ・!#%:文字列!#%をESCとして扱います ・!@&:文字列!@&をESCとして扱います デフォルト値:OFF	用を指定します。 す。 す。	
用紙種類	使用する用紙の種類を設定します。薄紙52~70 Kg普通紙70~125 Kgタグ紙125~180 Kg特殊紙-【注意】・スイングガイド使用時は、薄紙に設定してくだ薄紙以外を設定した場合、スイングガイドの古	さい。 女障の原因になります。	
用紙の回転	<ul> <li>アプリケーション側で印刷の向きが優先される場合、プリンター側で印刷の向きを変更します。</li> <li>・OFF : アプリケーションの設定を優先します。</li> <li>・右に90°: 用紙を右に90°回転して印刷します。</li> <li>・左に90°: 用紙を左に90°回転して印刷します。</li> <li>・左に90°: 用紙を左に90°回転して印刷します。</li> <li>・方フォルト値: OFF</li> <li>【注意】</li> <li>・この機能はWindows 接続でのみ有効です。</li> <li>・アプリケーションによっては、用紙の回転の機能を使用するように設定しても、有効にならない場合があります。</li> </ul>		

デフォルト値の設定に戻します。

項目	解 説
白紙節約	<ul> <li>白紙ページの印刷データを印刷しないようにします。</li> <li>・ON :白紙節約機能を使用します。</li> <li>・OFF:白紙節約機能を使用しません。</li> <li>デフォルト値:OFF</li> <li>【注意】</li> <li>以下の、設定で白紙を付加する機能は白紙節約の対象外です。</li> <li>・バースタ ON (2枚目カット)</li> <li>・用紙安定 ON</li> <li>・白紙付加設定 0以外</li> </ul>
用紙長	使用する用紙の長さを設定します。 有効値:5~24インチ(0.5インチ単位)デフォルト値:11インチ
用紙幅	使用する用紙の幅を設定します。 有効値:6~18インチ(0.1インチ単位)デフォルト値:15インチ 【注意】用紙送り用トラクタ穴の部分も含んだサイズを設定してください。
上マージン	<ul> <li>上マージンを設定します。</li> <li>設定範囲:0~99 mm(0.2mm単位) デフォルト値:0 mm</li> <li>【注意】ミシン目の前後4.2 mmの範囲は印刷品質保証されません。</li> </ul>
左マージン	左マージンを設定します。 設定範囲:0~99 mm (0.2mm 単位) デフォルト値:5 mm

【動作項目】

項目	解 説
バースタ	印刷終了(JOBの終了)後、自動で用紙カットを行うか設定します。 ・ON :用紙カットを行う。 ・ON(2枚目カット):ジョブの内容が1ページで、スイングガイドを使用 する場合、用紙ジャムを避けるために白紙を1ページ 追加して2ページ目をカットします。 ・OFF :用紙カットしません。 デフォルト値:OFF
用紙安定	<ul> <li>用紙をロードした直後の印刷で、1ページ目と2ページ目以降において、用紙が安定しない場合があります。その場合、この設定をONにしてください。用紙をロードした直後のみ、印刷する前に1ページ白紙ページを印刷し、以降の用紙が安定するようにします。</li> <li>・ON :用紙安定機能を使用します。</li> <li>・OFF:用紙安定機能を使用しません。</li> <li>デフォルト値:OFF</li> <li>【補足】</li> <li>ON設定で以下の条件の時、白紙ページを印刷します。</li> <li>・電源を投入したとき</li> <li>・用紙をロードしたとき(印刷の途中で用紙切れや用紙ジャムが発生し、用紙を再ロードしたときも含む)</li> <li>・バースタ(用紙カット)設定でジョブ完了後、自動的に用紙をカットしたとき</li> <li>【注意】</li> <li>・装置の構造上、ON設定でも用紙が安定しない場合があります。</li> <li>・印刷完了後、パネルスイッチでFEEDやCUTスイッチを押したときは、自紙ページは追加されません。</li> </ul>

項目	解 説	
ブザー	<ul> <li>異常発生時にブザーを鳴らすか設定します。</li> <li>・ON :鳴らす。</li> <li>・OFF:鳴らさない。</li> <li>デフォルト値:ON</li> <li>【注意】</li> <li>・OFF 設定でもタッチパネルのキー確認音は止まりません。</li> </ul>	
サクションファン	サクションファンの強度を設定します。下記の表を参考に設定をして下さい。         サクションファン       用紙       サイズ       重さ         1       厚紙       18" x 11"       135Kg         4       薄紙       18" x 11"       152Kg         8       薄紙       15" x 11"       55Kg         アベル紙       13" x 12"       -         デフォルト値:4       4       4	
リバースモード	<ul> <li>通常では、印刷済みのページをカットした後、無駄な(白紙)ページが出るのを防ぐ為、用紙先端が印字開始位置に来るまで、用紙を逆方向にフィードします。</li> <li>特殊なラベル紙の場合、このリバース動作が紙づまりを引起す場合があります。</li> <li>このリバース動作を止めるかどうかの設定を行います。</li> <li>・ON :用紙カット後、用紙を逆方向にフィードします。</li> <li>・OFF:用紙カット後、用紙の逆方向のフィードをしません。</li> <li>デフォルト値:ON</li> <li>【注意】</li> <li>・用紙がかかっている状態でこの設定を変更すると、用紙ジャム等のエラーの原因になります。設定の変更は、用紙の掛け替え時等、用紙のかかっていない時に行ってください。</li> </ul>	
分離チャージャ	<ul> <li>RFID タグ紙を印刷する場合(ICを破壊する恐れがある為)分離チャージャの電源のオン/オフを設定します。</li> <li>・ON :分離チャージャを使用します。</li> <li>・OFF :分離チャージャを使用しません。</li> <li>デフォルト値:ON</li> </ul>	
濃度	印刷濃度を5段階で設定します。 ・0.8 とても薄い ・0.9 薄い ・1.0 普通 ・1.1 濃い ・1.2 とても濃い デフォルト値:1.0 普通	
トナーマーク	<ul> <li>印字濃度確認の為に、トナーマークを印刷するかを設定します。</li> <li>・ON :トナーマークを印刷します。(推奨設定)</li> <li>・OFF :トナーマークを印刷しません。</li> <li>デフォルト値:ON</li> <li>【注意】</li> <li>・OFF に設定した場合、印刷中は濃度をチェックしていないため、印刷物によっては濃度のばらつきが発生します。事前に十分なテストを行い、確認してください。また、濃度は用紙ロード時にチェックしますので、用紙ロード直後は印刷開始まで数十秒待たされます。</li> <li>・コンビニバーコードのように、濃度に影響があると不都合のある印刷をする場合にはON にする必要があります。</li> </ul>	

項目	解 記
白紙付加	<ul> <li>印刷を開始する前に白紙用紙を付加します。</li> <li>・用紙先頭時(0~9枚) デフォルト値:0枚</li> <li>・印刷再開時(0~9枚) デフォルト値:0枚</li> <li>【補足】</li> <li>用紙先頭時に1~9を設定した時の動作</li> <li>以下の操作および動作で白紙用紙を指定枚数付加して印刷を開始します。</li> <li>・バースタ設定 ON (自動用紙カット) で用紙カットしたとき</li> <li>・電源を投入したとき</li> <li>印刷再開時に1~9を設定した時の動作</li> <li>以下の操作および動作後、次に印刷するとき、白紙用紙を指定枚数付加します。</li> <li>・ジョブの印刷が終了し停止したとき</li> <li>・印刷やにオフラインしたとき</li> <li>【注意】</li> <li>・用紙の条件(長さ、幅、連量等)により、白紙用紙を付加する条件が異なります。+分なテストを行い、適切な設定を選択してください。</li> <li>・用紙の条件により白紙付加機能を設定しても、印字位置がずれる場合があります。</li> <li>・印刷中にオフラインで印刷を停止させた場合は、白紙付加の為リセット処理を行うため、白紙付加前のページが欠ける場合があります。</li> <li>・白紙用紙は、トータル(メカ)カウンタとしてカウントされます。</li> </ul>

# 5.9 TN5250E Session (IBM接続オプション追加時)

TN5250Eは、4セッション可能です。各セッションの設定は、共通/エミュレー ション項目の[TN5250E Session]をクリックし、選択したセッション のネットワーク項目、印刷項目の設定を行います。 【注意】印刷項目は、パターンごとに設定する必要があります。

【ネットワーク項目】

項目	解説		
有効/無効	<ul> <li>選択している TN5250E セッションを有効にする設定をします。</li> <li>・有効:有効にします。</li> <li>・無効:無効にします。</li> <li>デフォルト値:無効</li> <li>【注意】無効を設定している場合、パラメータの設定がされていても 使用できません。</li> </ul>		
HOST IP アドレス	接続するホスト・コンピュータのIPアドレスを設定します。		
ポート番号	TCP/IP のポート番号を指定します。設定範囲:1 ~ 65,535デフォルト値:23		
デバイス名	印刷装置のデバイス名を定義します。半角英数字で最大10文字まで指定 できます。 【使用可能文字】 1文字目 : A~Z、@、#、\$ 2文字目以降:A~Z、0~9、@、#、\$、_、.		
メッセージ待ち行列	プリンターのメッセージが送られる待ち行列名を定義します。半角英数 字で最大 10 文字まで指定できます。 メッセージ待ち行列はディスプレイ装置ごとに存在します。ディスプレ イ装置自身と同じ名前が割り当てられます。 ここで、ディスプレイ・セッションの名前を設定した場合には、このプ リンターと関連したメッセージは、デフォルト待ち行列ではなく、設定 したディスプレイ・セッションに送られます。 メッセージ待ち行列は、メッセージキューとも呼称されます。 デフォルト値:QSYSOPR 【使用可能文字】 1文字目 : A~Z、0、#、\$ 2文字目以降:A~Z、0~9、0、#、\$、_、.		
メッセージ ライブラリ	<ul> <li>メッセージ待ち行列が入っているライブラリー名を定義します。半角英数字で最大10文字まで指定できます。</li> <li>デフォルト値:*LIBL</li> <li>【使用可能文字】</li> <li>1文字目 : A~Z、@、#、\$</li> <li>2文字目以降:A~Z、0~9、@、#、\$、_、.</li> </ul>		
自動接続	ホスト・コンピュータから切断要求がきて一度切断した場合、プリン ター側から自動的に接続要求を発行するように設定します。 ・する :接続要求を発行する ・しない:接続要求を発行しない デフォルト値:しない		
Keep-Alive 周期	Keep-Alive パケットを発行する周期を設定します。 設定範囲:0~60 分 デフォルト値:0(発行しない)		

項目	角军 記		
Keep-Alive タイムアウト	<ul> <li>設定した値により以下の動作を行います。</li> <li>i Keep-Alive パケットとして Nop を発行します。発行後 60 秒経過しても応答がないときセッションを切断しま す。その後、自動接続設定に応じて再接続を行います。</li> <li>3600 秒: Keep-alive パケットとして Timing-Mark を発行します。</li> <li>発行後、設定時間(秒)経過しても応答がないとセッションを切断します。その後、自動接続設定に応じて再接続 を行います。</li> </ul>		

【印刷項目】

項目	解 説
設定パターン	現在選択されている設定パターンを表示します。 ここからの設定パターン変更は行えません。共通/エミュレーション項 目の画面に戻り、行ってください。
ANKフォント	ANKフォントを選択します。 ・明朝 ・エリート ・ゴシック ・クーリエ ・OCR-B デフォルト値:明朝
漢字フォント	漢字フォントを選択します ・明朝 ・ゴシック デフォルト値:明朝
ANKテーブル	ANKテーブルを選択します。 ・ 英数カタカナ ・ 英数英小文字 ・ 英数カナ拡張 ・ 英小文字拡張 デフォルト値:英数カタカナ
SI/SO	<ul> <li>漢字モードを表す SI/SO 制御コードが、文字拡大指定範囲に含まれた場合、SI/SO 制御コードを拡大修飾するか選択します。</li> <li>・拡大する</li> <li>・拡大しない</li> <li>デフォルト値:拡大する</li> </ul>
2 U P	<ul> <li>用紙の進行方向に対して縦に分割し、1枚の用紙に2ページを印刷します。</li> <li>・OFF</li> <li>・ON</li> <li>デフォルト値:OFF</li> <li>【注意】最大文字数設定がプリンターの印刷幅設定の1/2を超える場合、エラーメッセージが表示されます。</li> <li>プリンターの印刷幅設定の1/2を超える部分は印刷されません。</li> <li>マージンは右側のページにも反映されます。</li> </ul>
外字	使用する外字ファイルを選択します。 デフォルト値:なし 【注意】外字ファイルの UP LOAD は外字管理より行います。

#### 5.10 TN3270E Session (IBM接続オプション追加時)

TN3270Eは、4セッション可能です。各セッションの設定は、共通/エミュレーション項目の[TN3270E Session]をクリックし、選択したセッションのネットワーク項目、印刷項目の設定を行います。

- 【注意】・下部のリセットをクリックすると、変更前の状態に戻ります。
  - ・設定が完了後、実行をクリックして設定を反映してください。
    - 初期化の実行をクリックすると、現在設定されているパターンの共通項目を デフォルト値の設定に戻します。
  - ・印刷項目は、パターンごとに設定する必要があります。

項目	解		
有効/無効	<ul> <li>選択している TN3270E セッションを有効にする設定をします。</li> <li>・有効:有効にします</li> <li>・無効:無効にします</li> <li>デフォルト値:無効</li> <li>【注意】無効を設定している場合、パラメータの設定がされていても 使用できません。</li> </ul>		
HOST IP アドレス	接続するホスト・コンピュータのIPアドレスを設定します。		
ポート番号	TCP/IP のポート番号を指定します。 設定範囲:1 ~ 65,535 デフォルト値:23		
LU 名	印刷装置のLU名を定義します。半角英数字で最大10文字まで指定できます。 【使用可能文字】 1文字目 : A~Z、0~9、@、#、\$、¥ 2文字目以降:A~Z、0~9、@、#、\$、¥、_		
自動接続	ホスト・コンピュータから切断要求がきて一度切断した場合、プリン ター側から自動的に接続要求を発行するように設定します。 ・する :接続要求を発行する ・しない:接続要求を発行しない デフォルト値:しない		
Keep-Alive 周期	Keep-Alive パケットを発行する周期を設定します。 設定範囲:0~60 分 デフォルト値:0(発行しない)		
Keep-Alive タイムアウト	<ul> <li>設定した値により以下の動作を行います。</li> <li>1 Keep-AliveパケットとしてNopを発行します。発行後 60 秒経過しても応答がないときセッションを切断しま す。その後、自動接続設定に応じて再接続を行います。</li> <li>1~3600秒: Keep-aliveパケットとしてTiming-Markを発行します。 発行後、設定時間(秒)経過しても応答がないとセッショ ンを切断します。その後、自動接続設定に応じて再接続 を行います。</li> <li>デフォルト値:0</li> </ul>		

# 【印刷項目】

項目	解意			
	現在選択されている設定パターンを表示します。			
設定パターン	ここからの設定パターン変更は行えません。共通/エミュレーション項			
	目の画面に戻り、行ってください。			
	半角文字単位での文字ピッチを選択します。			
サウドッチ	• 10 CPI • 13.4 CPI			
又子ヒック	• 1 2 C P I • 1 5 C P I			
	デフォルト値:10 CPI			
	1行あたりの最大文字数を指定します。			
	文字ピッチ 最大文字数			
	10 CPI 170			
最大文字数	12 CPI 240			
	13.5 CPI 229			
	15 CPI 255			
	 デフォルト値:136 文字			
	1インチ当たりの行数を指定します。			
	• 2 LPI • 6 LPI			
行ピッチ	• 3 LPI • 7.5 LPI			
	• 4 LPI • 8 LPI			
	デフォルト値:6 LPI			
	1ページ当たりの最大行数を選択します。			
	行ピッチ 最大行数			
	2 LPI 48			
	3 LPI 72			
最大行数	4 LPI 96			
	6 LPI 144			
	7.5 LPI 180			
	8 IPI 192			
	テノオルト値: 66 行			
	ANKフォントの選択をします。			
	・明朝     ・エリート       マン・ク     ク			
$ANK / \pi / r$	• <u>J</u> · · <u>J</u>			
	・OCR-D デフォルト値・明朗			
	ダンオルトー     ・ の   初			
	・ 明朝			
漢字フォント	・ゴシック			
	デフォルト値:明朝			
	"ANKテーブル"の設定で「英数英小文字」もしくは「英数英小文字			
	拡張」を選択している場合に、大文字小文字混在か大文字のみかを選択			
	します。			
大文子/小文子	<ul> <li>・混在</li> </ul>			
	・大文字のみ			
	デフォルト値:混在			

項目		解 説
ANKテーブル	<ul> <li>ANKテーブル</li> <li>・英数カタカナ</li> <li>・英数英小文字</li> <li>・英数カナ拡張</li> <li>・英小文字拡張</li> <li>デフォルト値:</li> </ul>	を選択します。 英数カタカナ
LU1 オプション	LU1 で使用する に作られたユー (SCS) の環境下に ・OFF ・OPTION1 : SI/ を ・OPTION2 : オコ じゅ ・ デフォルト値 :	場合、特別処理を行うか選択します。この機能は、LU3 用 ザ・データのうち、ある限られたデータに関してのみ LU1 こおいて同じ印刷結果とするものです。 SO に囲まれた漢字データを漢字として印字し、SI/SO スペースとして印刷します。 プション1に加えて、最大印字桁数の次にくる行のは 5の制御コードのうち下記のものを有効にする。 CR、FF、VT、LF、BS、EM、NL OFF
	空白行の削除	このオプションをONにすると、印刷不能文字だけが入 っている行を削除します。印刷不能文字には空白文字、 非印刷フィールド文字、およびフィールドの属性です。 ・ON ・OFF(デフォルト値) 【注意】スペース(X'40')は文字とみなされます。
	NULL 制御コードを 空白文字	このオプションをONにすると、空白文字はスペース (X'40')として印刷されます。 ・ON (デフォルト値) ・OFF
LU3 オプション	CR MPP+1の 制御	このオプションをONにすると CR が最大印刷位置+1 に ある場合、自動改行は行われません。 ・ON ・OFF(デフォルト値)
	NL MPP+1の 制御	このオプションをONにすると、NL が最大印刷位置+1 にある場合、最大印字位置+1 で行われ自動改行は行われ ません。 ・ON ・OFF(デフォルト値)
	FF オプション	このオプションをONにすると、FFが実行されて印刷位 置を占め、次のページの最初の行の最初の桁にブランク として印刷されます。従って、次のページの印刷位置は その行の2桁目となります。 ・ON ・OFF(デフォルト値)

項目	解 説
プリンタチェックタイマ	用紙詰りや用紙切れなどが発生すると、操作員介入要求がホスト・コン ピュータに返されます。ここで設定する時間以内に問題を解除しなけれ ば、プリンター・タイムアウトとなりメッセージが表示されます。 設定範囲:0(タイムアウトなし) ~ 99 分 デフォルト値:99 分
プリンタ保留タイマ	印刷中に「オフライン」スイッチを押してオフライン状態に入り、印刷 を保留できる時間を設定します。ここで設定したプリンター保留時間を 過ぎると、プリンター・タイムアウトとなりメッセージが表示されま す。 設定範囲:0(タイムアウトなし) ~ 99 分 デフォルト値:99 分 【注意】用紙づまりや用紙切れ状態なども含みます。
ジョブエンドタイマ	<ul> <li>SNA ブラケット処理を正しく使用していないアプリケーションのために、ジョブの終了を監視します。ジョブ終了コマンドが受信されなくても、データ途切れが設定した時間が経過した場合はジョブの終了として処理します。</li> <li>設定範囲:0(タイムアウトなし) ~ 3600 秒</li> <li>デフォルト値:0 秒</li> </ul>
ジョブリンクタイマ	SNA ブラケット処理を正しく使用していないアプリケーションのためにジョブの終了を監視します。ジョブの終了コマンドを受信しても、監視時間が経過しないかぎり、同一ジョブとして処理します。 設定範囲:0(タイムアウトなし) ~ 3600 秒 デフォルト値:0 秒
設定の優先	ホスト・コンピュータから設定コマンドを受信した場合、設定コマンド を優先するか選択された設定値を優先するかを選択します。 ・コマンド優先:コマンドを優先する ・設定値優先 :設定値を優先する デフォルト値:コマンド優先
未定義文字の処理	<ul> <li>未定義文字コードを検出した時、印字する代替え文字を選択します。</li> <li>・黒四角 : '■'を印字</li> <li>・スペース: ' を印字</li> <li>デフォルト値:黒四角</li> </ul>
2 U P	<ul> <li>用紙の進行方向に対して縦に分割し、1枚の用紙に2ページを印刷します。</li> <li>・OFF</li> <li>・ON</li> <li>デフォルト値:OFF</li> <li>【注意】最大文字数設定がプリンターの印刷幅設定の1/2を超える場合、エラーメッセージが表示されます。</li> <li>プリンターの印刷幅設定の1/2を超える部分は印刷されません。</li> <li>マージンは右側のページにも反映されます。</li> </ul>
外字	使用する外字ファイルを選択します。 デフォルト値:なし 【注意】外字ファイルの UP LOAD は外字管理より行います。

#### 5.11 LPR5250 (IBM接続オプション追加時)

共通/エミュレーション項目の[LPR5250]をクリックすると、LPR5250 の印刷項目に移動します。

- 【注意】・下部の<u>リセットをク</u>リックすると、変更前の状態に戻ります。
  - ・設定が完了後、実行をクリックして設定を反映してください。
  - ・初期化の実行をクリックすると、現在設定されているパターンの共通項目を デフォルト値の設定に戻します。
  - ・印刷項目は、パターンごとに設定する必要があります。

【印刷項目】

項目	解説
設定パターン	現在選択されている設定パターンを表示します。 ここからの設定パターン変更は行えません。共通/エミュレーション項 目の画面に戻り、行ってください。
ANKフォント	ANKフォントを選択します。 ・明朝 ・エリート ・ゴシック ・クーリエ ・OCR-B デフォルト値:明朝
漢字フォント	漢字フォントを選択します ・明朝 ・ゴシック デフォルト値:明朝
ANKテーブル	ANKテーブルを選択します。 ・英数カタカナ ・英数英小文字 ・英数カナ拡張 ・英小文字拡張 デフォルト値:英数カタカナ
SI/SO	<ul> <li>漢字モードを表す SI/SO 制御コードが、文字拡大指定範囲に含まれた場合、SI/SO 制御コードを拡大修飾するか選択します。</li> <li>・拡大する</li> <li>・拡大しない</li> <li>デフォルト値:拡大する</li> </ul>
2 U P	<ul> <li>用紙の進行方向に対して縦に分割し、1枚の用紙に2ページを印刷します。</li> <li>・OFF</li> <li>・ON</li> <li>デフォルト値:OFF</li> <li>【注意】最大文字数設定がプリンターの印刷幅設定の1/2を超える場合、エラーメッセージが表示されます。</li> <li>プリンターの印刷幅設定の1/2を超える部分は印刷されません。</li> <li>マージンは右側のページにも反映されます。</li> </ul>
外字	使用する外字ファイルを選択します。 デフォルト値:なし 【注意】外字ファイルの UP LOAD は外字管理より行います。

# 5.12 ネットワーク項目

[ネットワーク項目]をクリックすると、プリンターのネットワーク項目の設定に移動 します。

- 【注意】・下部の
   リセットをクリックすると、変更前の状態に戻ります。
   ・設定が完了後、実行をクリックして設定を反映してください。
   ・IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイの設定は、プリンターの操 作パネルより行ってください。

(3) - K http://10.14.111.156/	settingphp	V 🍫 🗙 Live Search	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に	えり(A) ツール(D) ヘルプ(H)		
😭 🏟 🔠 🗸 🔣 KEL CL65KM	K KEL CL65KM-I 管理者モ_ ×	💁 • 🖻 • 🖶 🖈 – 🤃 🖓 – 🕫 (B)	* 🎯 "-
KEL.	7	ネットワーク項目	
	ネットワーク項目		
	IP アドレス	10.14.111.156	
<u>外字管理</u> 印刷管理 保守項目	サブネットマスク	255 255 255 0	
<u>電源管理</u> オプション項目	ゲートウェイ	0000	
ログ	タイムアウト	90. 秒 有效量:0~3800 デフォルド量:50	
日間ログ 接続ログ イベトログ			
ヘルプ	SNMP項目		
	トラップアドレス	0 0 0	
		public 🗠	
A A A A A A A A A A A A A A A A A A A			
THE A	システル名		
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	<u> </u>	
	システムロケーション		
OLGEKAN L		<u></u>	
CLOJKIVFI	システムコンタクト		
		<u>S</u>	
		実行」リセット	
	<u>バスワード変更</u>		
パージが表示されました		Sector 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	<b>®</b> 1

【ネットワーク項目】

項目	解 説
IP アドレス	プリンターに設定された I P アドレスを表示します。
サブネットマスク	プリンターに設定されたサブネットマスクを表示します。
ゲートウェイ	プリンターに設定されたゲートウェイアドレスを表示します。
タイムアウト	印刷中のデータ途切れを時間監視します。 データが途切れて設定時間を経過した場合、通信を切断します。 設定範囲:0(タイムアウトなし) ~ 3600 秒 デフォルト値:90 秒

# 【SNMP項目】

項目	解 説
トラップアドレス	イベント通知をするアドレスを設定します。
コミュニティ名	管理用コミュニティ名です。(Read-Only)
システム名	この被管理ノードに付けられた管理上の名前です。
システムロケーション	このノードの物理的な位置です。
システムコンタクト	この被管理ノードの担当者の識別情報や連絡先に関する情報です。

5.13 パスワード変更

[パスワード変更]をクリックすると、管理者でログインする時のパスワードの設定・ 変更を行います。

	ndows Internet Explorer	
G 🗸 🔨 🔨 🔀 http://10.14.111.156/setti	ingphp	💌 🍫 🗶 Live Search
ファイル(E) 編集(E) 表示( <u>V</u> ) お気に入り	(A) ツール(D) ヘルプ(H)	
😒 🏟 🔠 🕶 🔣 KEL CL65KM	K KEL CL65KM-I 管理者モ ×	<ul> <li>▲</li> <li>▲</li> <li>▲</li> <li>▲</li> <li></li>     &lt;</ul>
KPL	パス	ワード変更
除完项目	パスワード入力	
共通/エミュレーション 項目 ネットワーク 項目	新パスワード	
外子管理 印刷管理 保守項目	新バスワード再入力	
電源管理 オプション項目		スワード変更
ログ <u>印刷ログ</u>		
<u> </u>		Copyright by rowelink rad ELEC HOMUS L. D. MI Higher Realf-Vec
ページが表示されました		🔩 ローカル イントラネット 🔍 100% 👻

【パスワード変更】

パスワード入力	現在設定されているパスワードを入力してください
新パスワード	新しいパスワードを入力してください。 【使用可能文字】a~z、A~Z、0~9、_ 【有効文字数】4 ~ 16文字
新パスワード再入力	確認の為、もう一度新しいパスワードを入力してください。

5.14 外字管理

[外字管理]をクリックすると、外字管理に移動します。外字管理では、登録されている外字ファイルを一覧表示します。

新規に外字ファイルを登録する場合は、参照...をクリックし、作成した外字ファイルを 選択し、その後送信をクリックすることでプリンターに外字ファイルを登録することが できます。

外字ファイルを削除する時は、ファイル名に右側にある 削除をクリックすることでファ イルを削除することができます。

【注意】外字ファイル名には、英数文字以外使用できません。

		dows	Internet Explorer		
	K http://10.14.111 202/settir	ne php		✓ <sup>4</sup> 7 ×	Live Search
	ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(	A)	ツール(I) ヘルブ(H)		
	🔆 🏟 🔡 🗸 K KEL CL65KM 管理者	K	KEL CL65KM-I管理_ KKEL CL65KM-I管_ ×	🗟 • 6	] - 🖶 · 📴 ページ(D · 🥥 ツール(Q) · 🎽
クリックします	KEL		外字管	會理	
	設定項目		<u>参照</u> 送信		
	共通/エミュレーション 項目		ファイル名		操作
	(外子管理) 印刷管理 保守道目	1	MRXFNT64.FNT		削除
	電源管理 オ <u>プション項目</u>	2	Fnt5250.fnt		削除
	ログ	3	MIKEYFNT		削除
	<u>11月11日</u> 接続ログ <u>イベトログ</u>	4	MRXFNT32.FNT		削除
				Соруг	NAME (C) KAMEMATSU ELECTRONICS LTD. All Marks reserved.
		_			
				9	ローカル イントラネット 🔍 100% 🔹

#### 5.15 印刷管理

[印刷管理]をクリックすると、印刷中あるいは印刷待ち状態の表示に移動します。印 刷を取消したい場合、表示しているエミュレーションの右側にある取消をクリックして ください。取消を受け付けた画面へ移動しますので、戻るをクリックすることで取り消 すことができます。

【注意】この画面表示は最新の状態表示をするため、10秒毎に自動的に再読み込み動 作を行っています。

印刷中のTN5250E接続はオフライン時のみ取消可能です。



# 5.16 保守項目

[保守項目]をクリックすると、プリンターの保守を行うための設定へ移動します。印 刷に障害が発生したときの調査のための各種データの採取設定やデータのDownload、設 定値のバックアップ/リストアを行います。

【注意】・下部の<u>リセット</u>をクリックすると、変更前の状態に戻ります。 ・設定が完了後、実行をクリックして設定を反映してください。

G 🔾 🗸 🔣 http://10.14.111.2	02/setting.php	🖌 🍫 🔀 Live Search	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お	気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(日)		
😭 🏟 🔣 KEL CL65KM-I 管理者	¥₹~ <sup>k</sup>	🚹 • 🔝 - 🖶 • 🔂 <-୬(D) • 🎯 י	y−11( <u>0</u>
T KEL		保守 項目	
9	保守項目		
共通/エミュレーション 項目 ネックワーン 項目 外子学 項目 外子学 項目 外子学 項目 中国	トレースモード	●ON ●OFF ファイル作成 [Down Load] 2009年04月02日 15時27分 作成 [Down Load] 2009年04月02日 15時23分 作成	
東京管理	定期保守アラーム	⊙ON ○OFF	
	CVSバーコード補正	⊙ Туре1 О Туре2	
日期ログ 接続ログ	CVSバーコードテスト印刷	テスト印刷実行	
14102	シリアル No.	90005	
<u>_wz</u>			
	ダウンロード		
	設定バックアップ	ファイル作成 [Down Load] 2009年04月02日 15時25分 作成	
	ログファイル	ファイル作成 [Down Load] 2009年04月02日 15時25分 作成	
	システムログファイル	ファイル作成 [Down Load] 2003年04月02日 15時25分 作成	
	coreファイル	coreファイルはありません。	
CL65KMHI			
	設定値読込		
	<u>参照</u> 送信	リストア 2009年04月02日 15時22分 作成 に注意】設定値のリストアが終了次第、自動でRebootします。	

【保守項目】

項目	解 説
	障害が発生した時、調査するためにホスト・コンピュータから送られてく るデータを採取する場合に設定します。 ・ON :採取します。 ・OFF:採取しません。 デフォルト値:OFF
トレースモード	<ul> <li>採取したトレースデータがコントローラー上にある場合、ファイル作成 ボタンとトレースデータが作成された日時が表示されます。</li> <li>ファイル作成ボタンをクリックすると、トレースデータが作成され、[Down Load]ボタンと作成された日時が表示され、"Down Load"と作 成された日時が表示されます。そこをクリックすると、作成されたファイ ルをダウンロードすることができます。</li> <li>【注意】コントローラーの電源 OFF もしくはリブートすると、トレース データは消去されます。</li> </ul>
定期保守アラーム	最終定期保守を行ってから、200K ページの印刷で定期保守のメッセージ をパネルに表示させるか否かを設定します。 ・ON :表示する。 ・OFF:表示しない。 デフォルト値:OFF

項目	解 説
CVS バーコード補正	拡張コマンドを使用して CVS バーコードを印刷する場合の補正タイプを 設定します。
	・Type1:補正タイプ 1
	・Type2:補正タイプ 2
CVS バーコードテス	CVS バーコードのサンプルを印刷します。
下印刷	<u>テスト印刷実行</u> をクリックすると、CVS バーコードのサンプルを印刷し ます。横15インチ縦11インチの白紙(ストックフォーム)をセット してください。
シリアル No.	ブラウザから装置シリアルが確認できるよう、設置時に装置シリアル No.を設定します。(デフォルト値:ブランク)
設定バックアップ	設定値のバックアップファイルを作成します。 ファイル作成をクリックすると、設定値バックアップファイルが作成 され、「Down Load」と作成された日時が表示されます。そこを クリックすると、作成されたファイルをダウンロードすることができま す。
	ログで表示している印刷ログ,接続ログ,イベントログ情報をまとめた
ログファイル	ファイルを作成します。 ファイル作成をクリックすると、印刷ログ,接続ログ,イベントログ情報をまとめたファイルが作成され、"Down Load"と作成された 日時が表示されます。そこをクリックすると作成されたファイルをダウ ンロードすることができます。
システムログ	システムで保存しているログをまとめてファイルを作成します。 ファイル作成をクリックすると、システムログをまとめたファイルが作 成され、"Down Load"が表示されます。そこをクリックすると 作成されたファイルをダウンロードすることができます。
	システムで保存している core ファイルをまとめてファイルを作成しま
core ファイル	す。 ファイル作成をクリックすると、core ファイルをまとめたファイルが作 成され、"Down Load"が表示されます。そこをクリックすると 作成されたファイルをダウンロードすることができます。 【注意】core ファイルはプリンターの電源を OFF/ON しないと、最新の状 態になりません。core ファイルを作成する際には、必ずプリン ターの電源を OFF/ON してください。
	設定値バックアップファイルを読み込ませ、設定値を復元します。
設定値読込	<ul> <li>参照をクリックし、設定値バックアップファイルを選択します。その後、送信をクリックします。</li> <li>設定値バックアップファイルがアップロードされると、リストアが表示されます。</li> <li>リストアをクリックすると、バックアップファイルから設定値が読み込まれ設定されます。</li> <li>設定が終了すると、リブートします。</li> </ul>

5.17 電源管理

KEL CL65KM は本体左側面にある「メインスイッチ」にて電源の投入、切断を行います。 この時内蔵しているコントローラーの電源を本体側の電源オン・オフに連動させるか選 択することができます。

[電源管理]をクリックすると、コントローラーの電源管理に移動します。コントローラーの電源はデ フォルト設定(OFF)では、本体「メインスイッチ」をオフしても電源が切断されません。自動シャット ダウンの設定で、本体側電源オフでコントローラーの電源を切断する。或いは電源はオフとはな らず待機状態となる、を選択できます。

設定をOFFとすると、電源は切れません。保守等で電源をオフにする必要が生じた場合、電源 管理項目の終了オプションシャットダウンをクリックします。



#### 【電源管理】

項目	解認
自動シャットダウン	<ul> <li>コントローラーの電源オン・オフを、本体側メインスイッチに連動して動作させるか設定します。</li> <li>・ON : 「メインスイッチ」による電源オフを検出すると、コントローラーが自身の電源をオフする。電源オン時は、コントローラーの「メインスイッチ」をオンする必要がある。</li> <li>・OFF: 「メインスイッチ」による電源オフを検出すると、コントローラーは電源オンのまま待機状態となる。電源オンを検出すると、コントローラーは電源オンのまま待機状態となる。電源オンを検出すると、コントローラーは初期化から動作を開始する。</li> <li>デフォルト値:OFF</li> <li>【注意】OFF 設定の場合、はじめの1回はコントローラーの「メインスイッチ」をオンにする必要があります。</li> </ul>

#### 【終了オプション】

項目	解 説
シャットダウン	コントローラーの電源を直ちに切断します。
リブート	コントローラーを直ちにリブートさせます。

### 5.18 オプション項目

[オプション項目]をクリックすると、オプションとして用意した印刷や動作に関する 設定に移動します。

- 【注意】・下部の<u>リセット</u>をクリックすると、変更前の状態に戻ります。 ・設定が完了後、実行をクリックして設定を反映してください。 ・初期化の実行をクリックすると、現在設定されているオプション項目をデフ オルト値の設定に戻します。

		ows Internet Explorer	l			
	COO - K http://10.14.111.155/setti	ngphp	💌 🍫 🗙 Live Search	<b>P</b> -		
	ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り	ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(I) ヘルプ(H)				
	🙀 🚸 🔠 🔸 K KEL CL65KM 管理× K KEL CL65KM-1管理 K KEL CL65KM-1管理 🌆 · 🔯 · 🖄 ページ(P · ③ ツール(D · *))					
	KEL Î	オプシ	ョン項目			
	設定項目	動作項目				
クリックします		ページ長エラーハンドル	ON OOFF			
		LPRマルチセッションモード	ON OOFF			
		実行	Utzyh			
		オプション項目の初期化	初期化の実行	Ţ		
			Copyright (C) KÄNEMÄTSU ELECTRONICS LTD. Äli rights m	icerved		
	ページが表示されました		🔮 ローカル イントラネット 🔍	100% +		

【オプション項目】

項目	解説
ページ長エラーハン ドル	<ul> <li>・印刷データがページ長を超える場合に、オフライン状態にして注意 を促す画面を表示するか選択します。</li> <li>・OFF</li> <li>・ON</li> <li>デフォルト値:ON</li> </ul>
LPRマルチセッシ ョンモード	<ul> <li>複数のLPRセッションを同時に受け付けるか選択します。</li> <li>・OFF</li> <li>・ON(最大4セッション)</li> <li>デフォルト値:ON</li> <li>【注意】</li> <li>・ Windows から印刷する場合は、JOB間に待ち時間を発生させないためにもONに設定することをお勧めします。</li> </ul>
	<ul> <li>LPR5250接続もこの設定が有効になります。</li> </ul>

5.19 印刷ログ

[印刷ログ]をクリックすると、印刷した JOB のログ表示に移動します。印刷が完了した JOB の エミュレーション名、ファイル名、印刷開始時間、印刷終了時間が表示されます。 印刷ログを消去する場合、印刷ログ消去をクリックしてください。

5.20 接続ログ

[接続ログ]をクリックすると、通信関係のエラーやメッセージ表示に移動します。 接続ログを消去する場合、接続ログ消去をクリックしてください。

【注意】この画面は最新状況を表示するため、60秒毎に自動的に再読み込み動作を行っています。

1		dows Internet Explorer			
	G ← K http://10.14.111.202/setting.php			💌 😽 🗙 🛛 Live Search	• ٩
	ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り	(A) ツール(I) ヘルプ(H)			
	ஜ 🍄 📴 🕶 Ҟ KEL CL65KM 管理者	Eード KEL CL65KM-I 管理制	ffモード K KEL CL65KM−I 管理者モ… ×	🗄 • 📾 · 🖶 • 🔂 /	°−ジ(P) • ۞ ツール(Q) • "
	KEL		接続ログ		接続口グ消去
	設定項目	No. Iミュレーション	メッセージ	開始時刻	終了時刻
	<u>共通/エミレーション 項目</u> ネットワーク 項目	1 TN3270#4	1週目チェック1080 リングステーションと接続されます た。	せんでし 2009-04-01 18:39:19	2009-04-01 18:39:19
クリックします	<u>外午管理</u> 印刷管理 保守項目 電源管理 オブション項目			Cormight (C) KANEMÁTSU E	LECTRONICS LTD. All Highs reserved.
	~//코				
	~				
				🧐 ローカル イントラネッ	小 🔍 100% 🔻 💡

5.21 イベントログ

[イベントログ]をクリックすると、プリンターで発生したエラーやメッセージ表示に移動します。イベントログを消去する場合、イベントログ消去をクリックしてください。

【注意】この画面は最新状況を表示するために、60秒毎に自動的に再読み込み動作を 行っています。



このページは、白紙となっています。

# 第 6 章

# T C P / I P 接 続

KEL CL65KM

6.	1		TCP/IP接続の説明	. 6-2
6.	1.	1	TCP/IPの設定および確認	. 6-2
6.	2		Windowsからの印刷	. 6-3
6.	2.	1	Windowsの設定(プリンターサーバー)	. 6-3
6.	2.	2	Windowsの設定(スタンドアロン)	. 6-9
6.	2.	3	Windowsの設定(クライアント)	6-13
6.	2.	4	プリンタードライバーの削除	6-15
6.	3		IBMiからのLPR接続印刷(IBM接続オプション追加時)	6-19
6.	3.	1	出力待ち行列作成	6-19
6.	3.	2	プリンターの起動	6-20
6.	3.	3	接続テスト	6-20
6.	4		IBMiからのTN5250E接続印刷(IBM接続オプション追加時)	6-21
6.	4.	1	IBMiの確認	6-21
6.	4.	2	プリンターの設定	6-22
6.	4.	3	接続	6-22
6.	5		IBMiからの外字印刷(IBM接続オプション追加時)	6-23
6.	5.	1	LODPPWコマンドを使用して外字を登録する方法	6-23
6.	5.	2	W i n d o w s の外字エディタで外字を作成し登録する方法	6-25
6.	6		TN3270E接続の印刷(IBM接続オプション追加時)	6-28
6.	6.	1	SNAマネージャの設定	6-28
6.	6.	2	TN3270E接続の外字印刷	6-34
6.	7		SNMPの設定	6-37
6.	8		Keep—Alive機能の設定(IBM接続オプション追加時)	6-37

#### 6.1 TCP/IP接続の説明

KEL CL65KM は、LPR, Port 9100および IPP接続による印刷が可能です。 また、IBM接続オプションを追加することにより、IBM z からはTN3270E、I BM i からはTN5250EおよびLPR5250接続による印刷が可能です。

以下のエミュレーションで印刷することができます。

プロトコル	キュー名	エミュレーション
LPR	port 1	PostScript
Port 9100	—	
ΙΡΡ	—	
L P R 5 2 5 0	рс5250	5 2 5 0
T N 5 2 5 0 E	—	
TN3270E		3270 (LU1, LU3)

【注意】・エミュレーションに合ったプロトコルを選択することが必要です。

- ・印刷は、接続が早い者勝ちとなります。
  - ・LPR(LPR5250), Port9100, IPP接続では、複数のホスト・コンピュータから印刷起動がかかっている場合、印刷データの作り方によって印刷JOBの間に別ホスト・コンピュータからの印刷が入ってしまう事があります。

#### 6.1.1 TCP/IPの設定および確認

KEL CL65KM をネットワークに正しく接続する必要があります。

以下の手順にしたがって、設定および確認をしてください。

TCP/IPの設定
 「第3章 3.11.1 IPアドレスの設定」を参照してください。
 ・IPアドレス
 ・マスクアドレス
 ・ゲートウェイ

2) 接続テスト(ping)

KEL CL65KM にむけて ping コマンドを発行し、IPアドレスなどが正しく設定 されていることを確認してください。

【注意】 p i n g に失敗した場合、 I P アドレスが正しいか調べてください。

3) 各種設定

「第5章 Web設定」を参照し、必要な項目の設定をWebから行います。
 IBMzとのTN3270E接続、IBMi(IBMi)とのTN5250E接続などの設定を行います。

#### 6.2 Windowsからの印刷



※通常ネットワーク上に1台プリンターサーバーとして設定し、他の端末 はそのプリンターサーバーを使用することを推奨します。

6.2.1 Windowsの設定(プリンターサーバー)

Windowsに標準でインストールされている"Standard TCP/IP ポート"は、最後の 印刷データを送ってから90秒以内に印刷完了しないと、印刷に失敗したと見なして印刷 データが再送される仕様となっています。そのため、1つの印刷ジョブを繰り返し印刷す る現象が発生する時があります。

ここでは、"UNIX印刷サービス"のLPRポートを使用する方法を解説します。

- (1) サービスおよびプロトコルのチェックとLPRポートモニタのインストールを行います。「付録 A」にWindowsの種類ごとの手順が記載されておりますので、この手順に従ってLPRポートモニタをインストールしてください。
- (2) プリンターおよびポートの追加
  - 「スタート」→「設定」→「プリンタとFAX」を選択します。
     「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックするとプリンタの追加ウイザードが起動しますので、「次へ」をクリックします。



2) "このコンピュータに接続されているローカルプリンタ"を選択し、「次へ」を クリックします。 "プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインス トールする"にはチェックを入れないでください。

プリンタの追加ウィザード
ローカル プリンタまたはネットワーク プリンタ 設定するプリンタの種類を指定してください。
使用するブリンタの種類を指定してください。
○ ネットワーク ブリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているブリンタ(E)
ジリント サーバーに接続されていないネットワーク プリンタの設定を行うには、 ローカル プリンタのオブションを選択してください。
〈 戻る(四) (次へ(仏) > キャンセル

3) "新しいポートの作成"で「LPR Port」を選択し、「次へ」をクリックします。

プリンタの追加ウィザード	
<b>ブリンタ ボートの選択</b> コンピューダはポートを介してプリン	ゆと通信します。
プリンタのポートを選択してくださ	い。ポートが一覧にない場合は、新しいポートを作成できます。
○ 次のポートを使用(U):	LPT1: (推奨プリンタ ポート)
注意: ほとんどのコンピュー のコネクタはこのような形状	奴は LPT1: ポートを使ってローカル ブリンタと通信します。このポート をしています:
	A CONTRACTOR
<ul> <li>新しいポートの作成(G):</li> </ul>	
ポートの種類	LPR Port
	Adobe PDF Port
	LPR Port
	Standard TCP/IP Port

4) 「LPD を提供しているサーバーの名前またはアドレス(N)」にはプリンターの I Pアドレス、「サーバーのプリンタ名または印刷キュー(R)」には「port1」を入 力し、「OK」をクリックします。

LPR 互換プリンタの追加		×
LPD を提供しているサーバーの名前またはアドレス(N):	192.168.200.235	ОК
サーバーのプリンタ名または印刷キュー( <u>R</u> ):	port1	キャンセル
		ヘルプ( <u>H</u> )
5) 「ディスク使用」をクリックします。

プリンタの追加ウィザード
<b>ブリンタ ソフトウェアのインストール</b> 製造元とモデルでどのプリンタ ソフトウェアを使うか決定します。
プリンタの製造元とモデルを選択してください。プリンタにインストール ディスクが付属している場合は、「ディスク 使用」をクリックしてください。プリンタが一覧にない場合は、プリンタのマニュアルを参照して互換性のあるプリン タ ソフトウェアを選択してください。
製造元 Alps Apollo Apple APS-PS ADT: CONFOT/WILFジタル署名されています。 Windows Update (W) ディスク使用(U)

6)「参照」をクリックし、CL65KM サポートCD-ROMをセットしたドライブから
 "DRIVER"を選択し、さらに"W2KXP"を選択し「OK」をクリックします。

フロッピー ディ	スクからインストール	×
Ð	製造元が配布するインストール ディスクを指定したドライブに挿入 して、下の正しいドライブが選択されていることを確認してください。	ОК <i><b>キャンセル</b></i>
	製造元のファイルのコピー元( <u>©</u> ): IMY IMY IMY IMY IMY IMY IMY IMY IMY IMY	参照( <u>B</u> )

7) 「次へ」をクリックします。

ブリンタの追加ウィザード	
<b>ブリンタ ソフトウェアのインストール</b> 製造元とモデルでどのプリンタ ソフトウェアを使うか決定	lat.
プリンタの製造元とモデルを選択してください。プリン 使用1をクリックしてください。プリンタが一覧にないは タ ソフトウェアを選択してください。	タにインストール ディスクが付属している場合は、「ディスク 易合は、プリンタのマニュアルを参照して互換性のあるプリン
プリンタ KEL CL65KM PS3	
このドライバはデジタル署名されていません。 ドライバの署名が重要な理由	Windows Update(W) ディスク使用(H)
[	< 戻る(B) (二次へ(N)) キャンセル

8) プリンタ名を入力し、「次へ」をクリックします。

プリンタの追加ウィザード
プリンタ名 このプリンタに名前を割り当ててください。
このプリンタの名前を入力してください。一部のプログラムでは、32 文字以上になるプリンタ名とサーバー名 の組み合わせがサポートされていないため、名前はなるべく短くしてください。
プリンク名(行): KEL LASER PRINTER このプリンタを通常使うプリンタとして使いますか?
<ul> <li>○ はい(Y)</li> <li>● いいえ(Q)</li> </ul>

9) "共有する"を選択し、共有名を入力後「次へ」をクリックします。

ブリンタの追加ウィザード
プリンタ共有 このプリンタをほかのネットワーク ユーザーと共有できます。
このプリンタを共有するには、共有名を作成する必要があります。推奨されている名前を使用するか、また は新しく名前を入力してください。共有名はほかのネットワーク ユーザーによって参照されます。
○ このプリンタを共有しない(0)
で 共有名(S): KEL-LBP
< 戻る(B) (次へ(N) > キャンセル

10)場所とコメントを入力し、「次へ」をクリックします。

プリンタの追加ウィザード
場所とコメント このプリンタの場所とコメントを指定できます。
このプリンタの場所およびプリンタの機能を説明するコメントを提供することができます。この情報はユーザー に役立ちます。
場所(L): Print Server
コメント(©): <sup>フリント・サーハー</sup>
< 戻る( <u>B</u> ) (次へ( <u>N</u> ) > キャンセル

11) テスト印刷で"はい"を選択し、「次へ」をクリックします。

プリンタの追加ウィザード	
テスト ページの印刷 テスト ページを印刷すると、プリンタが正しくインストールされたかどうかを確認することができます。	Ø
テスト ページを印刷しますか?	
<ul> <li>いいえ(<u>0</u>)</li> </ul>	
$\sim$	
〈戻る個〉 (次へ心) キャ	ルル

12) 「完了」をクリックします。



13) 「続行」をクリックします。

ハードウェア	のインストール
1	このハードウェア: プリンタ
	を使用するためにインストールしようとしているソフトウェアは、Windows XP との 互換性を検証する Windows ロゴ テストに合格していません。 ( <u>このテストが重要である理由</u> )
	インストールを続行した場合、システムの動作が損なわれたり、システム が不安定になるなど、重大な障害を引き起こす要因となる可能性があり ます。今すぐインストールを中断し、Windows ロゴ テストに合格したソフ トウェアが入手可能かどうか、ハードウェア ベンダーに確認されることを、 Microsoft は強くお勧めします。
	続行(C) (1ンストールの存止)C/1

14)次に、印刷が正常に行なわれるためにスプール機能を使用します。

「スタート」→「設定」→「プリンタ」を選択します。 作成したプリンターアイコンにマウスを移動し、右ボタンを押し「プロパティ」 を選択します。

"詳細設定"で以下の項目を選択し「OK」をクリックします。

💩 KEL LASER PRINTER のプロパティ 🤗 🗙
全般   共有   ポート 詳細設定   デバイスの設定
<ul> <li>○常に利用可能(L)</li> <li>○開始(B)</li> <li>○0000</li> <li>○日時(B)</li> </ul>
優先順位(Y): 1
ドライバ(V): KEL CL65KM PS3 <b>新</b> しいドライバ(W)
<ul> <li>・ 印刷ドキュメントをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う(S)</li> <li>・ 全ページ分のデータをスプールしてから、印刷データをプリンタに送る(T)</li> <li>・ すぐに印刷データをプリンタに送る(D)</li> <li>・ プリンタに直接印刷データを送る(D)</li> </ul>
□ 一致しないドキュメントを保留する( <u>H</u> )
▼ スプールされたドキュメントを最初に印刷する(R)
□ 印刷後ドキュメントを残す(K)
▼ 詳細な印刷機能を有効にする(E)
標準の設定(E) ブリント ブロセッサ(N) 区切りページ(Q)
OK キャンセル 適用( <u>A</u> )

- 15) 以上でプリンターサーバーの設定は終了です。「プリンタと FAX」を開いて確認します。
- 【注意】LPR PORT (UNIX 用印刷サービス)の場合、11 個を越える複数ジョブ(12 個 目のジョブ)の印刷が遅れるという現象が発生する場合があります。これは、Windows において、LPR で利用できるポート数に制限があるためです。

### 6.2.2 Windowsの設定(スタンドアロン)

Windowsに標準でインストールされている"Standard TCP/IP ポート"は、最後の 印刷データを送ってから90秒以内に印刷完了しないと、印刷に失敗したと見なして印刷 データが再送される仕様となっています。そのため、1つの印刷ジョブを繰り返し印刷す る現象が発生する時があります。

ここでは、"UNIX印刷サービス"のLPRポートを使用する方法を解説します。

- (1)サービスおよびプロトコルのチェックとLPRポートモニタのインストールを行います。「付録 A」にWindowsの種類ごとの手順が記載されておりますので、この手順に従ってLPRポートモニタをインストールしてください。
- (2) プリンターおよびポートの追加
  - 「スタート」→「設定」→「プリンタとFAX」を選択します。
     "プリンタの追加"アイコンをダブルクリックするとプリンタの追加ウイザードが起動しますので、「次へ」をクリックします。



 "このコンピュータに接続されているローカルプリンタ"を選択し、「次へ」を クリックします。 "プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインス トールする"にはチェックを入れないでください。



3) "新しいポートの作成"で「LPR Port」を選択し、「次へ」をクリックします。

プリンタの追加ウィザード	
<b>ブリンタ ボートの選択</b> コンピュータはボートを介してプ!	レクと通信します。
プリンタのポートを選択してくだ	さい。ボートが一覧にない場合は、新しいポートを作成できます。
○ 次のポートを使用(U):	LPT1: (推奨プリンタ ポート)
注意: ほとんどのコンピュー のコネクダはこのような形利	ークは LPT1: ボートを使ってローカル ブリンタと通信します。このボート 大をしています:
	A CONTRACTOR
<ul> <li>新しいポートの作成(Q)-</li> </ul>	
ポートの種類	LPR Port
	Adobe PDF Port
	LOCAL PORT
	Standard TCP/IP Port

4) "LPD を提供しているサーバーの名前またはアドレス(N)"にはプリンターの I Pアドレス、"サーバーのプリンタ名または印刷キュー(R)"には「port1」を入 力し、「OK」をクリックします。

LPR 互換プリンタの追加		X
LPD を提供しているサーバーの名前またはアドレス( <u>N</u> ):	192.168.200.235	ОК
サーバーのプリンタ名または印刷キュー(風):	port1	キャンセル
		ヘルプ(円)

5) 「ディスク使用」をクリックします。

プリンタの追加ウィザード
<b>ブリンタ ソフトウェアのインストール</b> 製造元とモデルでどのブリンタ ソフトウェアを使うか決定します。
プリンタの製造元とモデルを選択してください。プリンタにインストールディスクが付届している場合は、「ディスク 使用」をクリックしてください。プリンタが一覧にない場合は、プリンタのマニュアルを参照して互換性のあるプリン タンフトウェアを選択してください。
製造元 Alps Apple APS-PS Cのドライバはデジタル署名されています。 ジリンタ
〈戻る(8) 次へ(11) > キャンセル

6)「参照」をクリックし、CL65KM サポートCD-ROMをセットしたドライブから
 "DRIVER"を選択し、さらに"W2KXP"を選択し「OK」をクリックします。

フロッピー ディ	(スクからインストール	×
	製造元が配布するインストール ディスクを指定したドライブに挿入 して、下の正しいドライブが選択されていることを確認してください。	ОК <i><b>*</b>*)/2/1/</i>
	製造元のファイルのコピー元( <u>©</u> ): 「A¥*	参照( <u>B</u> )

7) 「次へ」をクリックします。

プリンタの追加ウィザード	
<b>プリンタ ソフトウェアのインストール</b> 製造元とモデルでどのプリンタ ソフトウェアを使うか決定	illat.
クリンタの製造元とモデルを選択してくださ(い。クリン 使用]をかりゅしてくださ(い。クリンタが一覧(たない) タンフトウェアを選択してください。	ッタにインストール ディスクが付属している場合は、「ディスク 場合は、プリンタのマニュアルを参照して互換性のあるプリン
プリンタ KEL CL65KM PS3	
♪ このドライバはデジタル署名されていません。 ドライバの署名が重要な理由	Windows Update() ディスク使用(日)
	< 戻る(B) (法へ(N)) キャンセル

8) プリンタ名を入力し、「次へ」をクリックします。

プリンタの追加ウィザード
<b>ブリンタ名</b> このプリンタに名前を割り当ててください。
このプリンタの名前を入力してください。一部のプログラムでは、32 文字以上になるプリンタ名とサーバー名 の組み合わせがサポートされていないため、名前はなるべく短くしてください。
ブリンタ名(P):  KEL CL65KM PS3
このプリンタを通常使うプリンタとして使いますか?
<ul> <li>いいえ(Q)</li> </ul>
$\sim$
< 戻る(B) (次へ(N) > キャンセル

9) "テストページの印刷"で"はい"を選択し、「次へ」をクリックします。

プリンタの追加ウィザード
テスト ページの印刷 テスト ページを印刷すると、プリンタが正しくインストールされたかどうかを確認することができます。
テスト ページを印刷しますか? で (広い(文) で てていえの)
< 戻る(B) (次へ(M)) キャンセル

10) 「完了」をクリックします。



11) 「続行」をクリックします。

ハードウェブ	アのインストール
1	このハードウェア: プリンタ
	を使用するためにインストールしようとしているソフトウェアは、Windows XP との 互換性を検証する Windows ロゴ テストに合格していません。 ( <u>このテストが重要である理由</u> )
	インストールを続行した場合、システムの動作が損なわれたり、システム が不安定になるなど、重大な障害を引き起こす要因となる可能性があり ます。今すぐインストールを中断し、Windows ロゴ テストに合格したソフ トウェアが入手可能かどうか、ハードウェア ベンダーに確認されることを、 Microsoft は強くお勧めします。
	続行の「インストールの存正らい」

12) テストページ印刷が正常に印刷されたことを確認してください。 以上でプリンターの設定は終了です。

# 6.2.3 Windowsの設定(クライアント)

- 「スタート」→「設定」→「プリンタ」を選択します。
   "プリンタの追加"アイコンをダブルクリックします。
- 2) "ネットワークプリンタサーバー"を選択し「次へ」をクリックします。

プリンタの追加ウィザード
ローカル ブリンタまたはネットワーク ブリンタ 設定するプリンタの種類を指定してください。
使用するプリンタの種類を指定してください。
○ このコンピュータに接続されているローカル プリンタ(1)
□ ブラガマンボウレイ対応プロシカを自動的に捨出していたストールする(A)
○ ネットワーク ブリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているブリンタ(E)
ジリント サーバーに接続されていないネットワーク プリンタの設定を行うには、 ローカル プリンタのオプションを選択してください。
〈戻る(四) (次へ(小)) キャンセル

3) 「参照」をクリックしてネットワークプリンターを探します。

プリンタの追加ウィザード
プリンタの指定 プリンタの名前またはアドレスが不明な場合は、プリンタを検索することができます。
接続するプリンタを指定してください。
○ 指定したプリンタに接続する (プリンタを参照するにはこのオプションを選択して [次へ] をクリック)( <u>○</u> ):
名前:
例: ¥¥server¥printer
○ インターネット上または自宅/会社のネットワーク上のプリンタに接続する(②)
URL:
例: http://server/printers/myprinter/printer
〈戻る仏〉〉 キャンセル

4) 「6.2.1 Windowsの設定(プリンターサーバー)」でサーバとして 作成したプリンターを選択し、「OK」をクリックします。

プリンタの追加ウィザード							
<b>ブリンタの参照</b> プリンタの一覧が表示されたら、希望のプリンタを	を選択してください。	Î					
プリンタ( <u>P</u> ): ¥¥POWEREDGE1800¥KEL C	D570RM ESC/P						
共有プリンタ(5):							
POWEREDGE1800							
KEL-LBP	フ゜リント・サーハ゛ー						
1							
- プリンタ情報 - コメント: プリント・サーバー - 状態: 準備完了	印刷待ちドキュメント	0					
	< 戻る(B) 次へ(N) >						

5) プリンタードライバーをインストールするために「はい」クリックします。

プリンタの接続	流 🔣
1	POWER-EDGE-2500 上のプリンタに接続しようとしています。お使いのコンピュータにプリンタ ドライバが自動的にインスト ールされます。コンピュータに問題を起こす可能性のあるウイルスやスクリプトがプリンタ ドライバに含まれている場合があるた め、プリンタを共有しているコンピュータが信頼できるかどうか確認されていることが重要です。続行しますか?

【注意】以下のメッセージが表示された場合には、クライアント側にも手動でプリン タードライバーをインストールする必要があります。「6.2.1 Win dowsの設定(プリンターサーバー)」の「(2)プリンターおよびポー トの追加」を参考にして、ドライバーをインストールしてください。

プリンタの接	統 💼 🖂 👘 👘 👘 👘 👘 👘
♪	・ KEL_0L65KM PS3 ・ プリンタのサーバーには、正しいプリンタ ドライバがインストールされていません。正しいドライバを検索するには [OK] をクリックしてくだ さい。または、「キャンセル] をクリックしてから、ネットワーク管理者またはデバイスの製造元に道絡して、正しいプリンタ ドライバを入手してください。

6)通常使うプリンターにするか選んで「次へ」クリックします。

通常使うプリンタ 指定しないかぎり、常に既定のプリンタからドキュメント	∽を印刷します。			
このプリンタを通常使うプリンタとして使いますか?				
C (‡(\\)				
	< 戻る(日) 🐧	)次へ( <u>N</u> ) >	Ъ	キャンセル

7)	「完了」	をク	リック	してク	ライアン	トの設定は終了です。	
----	------	----	-----	-----	------	------------	--

プリンタの追加ウィザード			
	プリンタの	追加ウィザードの完	7
	プリンタの追加 プリンタには、)	iウィザードを完了しました。 次の設定が指定されました	
	名前: 通常使う: 場所: コメント:	KEL LASER PRINTER いいえ Print Server プリント・サーバー	(POWEREDGE1800 上)
	ウィザードを閉	記るには、「完了」をクリックし	<b>,てください。</b>
		< 戻る(B)	元了 キャンセル

- 6.2.4 プリンタードライバーの削除
  - 1) 「スタート」→「設定」→「プリンタとFAX」をクリックします。
  - 2) 作成されているプリンターのアイコンを右クリックし、「削除」をクリックし、 プリンターアイコンを削除します。

🍓 プリンタと FAX							
ファイル( <u>E</u> ) 編集( <u>E</u> ) 表示	(⊻) お気に入り	り( <u>A) ツール(T) へルプ(</u>	H)				A.
🔆 F3 • 🕥 • 🏂	🔎 検索 🔓	→ フォルダ・					
アドレス(D) 🌯 プリンタと FAX							🔽 🔁 移動
		名前 🔺	ドキュメント	状態	コメント	場所	モデル
プリンダのタスク	×	🍓 Adobe PDF	0	準備完了		My Documents	Adobe PDF Converter
		💩 KEL OL65KM PS3	0	準備完了			KEL CL65KM PS3
その他	*	실 MEMOREX 2164H	0	準備完了			MEMOREX 2164H
		🍓 MEMOREX 2360 扰	態 準備完了	準備完了			MEMOREX 2360
詳細	×	MEMOREX PS45	우고メント: 0	準備完了			MEMOREX PS45 II
		🧟自動 Adobe PDF (…	0	準備完了			Adobe PDF Converter
		🧟自動 Adobe PDF (	0	準備完了			Adobe PDF Converter
		🧟自動 MEMOREX P	0	準備完了			MEMOREX PS45 II
状態 准備完了 ドキュマント・ロ							

3) 「ファイル」→「サーバーのプロパティ」をクリックします。

🕵 ታባኮ ለአት FAX							
ファイル(E) 扁集(E) 表示(V)	お気に入	り( <u>A) ツール(T) ヘルプ(</u>	Ð				2
🔆 R3 · 🕑 · 🏂 🔎	)検索 🔓	Ъ フォルダ 🛛 🎹 ▾					
アドレス(D) 🌯 プリンタと FAX							💌 🌛 移動
		名前 🔺	ドキュメント	状態	コメント	場所	モデル
プリンタのタスク	*	Adobe PDF	0	準備完了		My Documents	Adobe PDF Converter
		🍓 MEMOREX 2164H	0	準備完了			MEMOREX 2164H
関連項目	×	🍓 MEMOREX 2360	0	準備完了			MEMOREX 2360
		🎯 MEMOREX PS45 II	0	準備完了			MEMOREX PS45 II
<del>7</del> の伸	×	🧟自動 Adobe PDF (	0	準備完了			Adobe PDF Converter
COL		🧟自動 Adobe PDF (	0	準備完了			Adobe PDF Converter
<b>244</b>	×	🧟自動 MEMOREX P	0	準備完了			MEMOREX PS45 II
a∓ <b>≠</b> ∎	Ŷ						
7 個のオブジェクト							li

4) [ドライバ] タブをクリックします。 削除するプリンタードライバーをクリッ クします。「削除」をクリックし、ドライバーを削除します。

🝓 วัมมห ซา-เมี-ดวัดเหริส 🛛 😢	1
用紙 ポート ドライバ 詳細設定	
TA-FURUTA	
インストールされたプリンタ ドライバ	
名前 環境 バージョン	
Adobe PDF Converter Intel Windows 2000 または XP B <del>rother HI 195</del> 9/70 BR-S Intel Windows 2000 または XP	
KEL CL65KM PS3 Intel Windows 2000 #7:14 XP	
MEMOREX 2300 ESC/P Intel Windows 2000 #2013 XP	
MEMOREX 2360 Intel Windows 2000 または XP	
OK キャンセル 適用(A)	
プリント サーバー プロパティ	×
このプリンタ ドライバを削除すると、システムから削除されます。KEL CL65KM PS3 を削除しま	すか?

5) 「スタート」→「検索」→「ファイルやフォルダ」をクリックします。

	Office ドキュメントの新規作成	
	Office ドキュメントを開く	
2	Windows Update	
23	Windows カタログ	
3	プログラムのアクセスと既定の設定	
1	プログラム(型)	•
onal 🕄	最近使ったファイル(D)	•
sssic	設定( <u>S</u> )	×
Prof	検索( <u>C</u> )	, 🧕 ファイルやフォルダ(E)
¥ 🕐	ヘルプとサポート(円)	<ul> <li>ユンターネット型…</li> <li>ブリンタの検索(B)…</li> </ul>
swopu	ファイル名を指定して実行(E)	陰 Microsoft Outlook を使う(Q) - 「シ 人(P)
30	シャットダウン(山)	

6)「ツール」→「フォルダオプション」をクリックします。
 [表示]タブをクリックします。「詳細設定」ボックスの「すべてのファイルとフォルダを表示する」にチェックし、「登録されているファイルの拡張子は表示しない」のチェックをオフにします。(プリンタードライバーの削除が完了したら、元の設定に戻してください)

7) 「含まれる文字列」ボックスに半角大文字で「KEL CL65KM」と入力します。「探 す場所」ボックスから「参照」をクリックします。

📓 検索結果				
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A)	ツール(I) ヘルブ	(F)		<b>A</b>
🕞 戻る 🔹 🕤 🔸 🎓 🎾 検索 📂 フォノ	LØ 🛄 -			
アドレス(D) 📄 検索結果				💌 🌛 移動
検索コンパニオン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	名前	フォルダ名	サイズ   種類	更新日時
<b>下の条件のいくつかまたはすべてで検索して (ださい。</b> ファイルと名のすべてまたは一部(②): ファイルと含まれる単語またはなう(w): KEL CL65KM 探オ場所(L): ● ローカル ハード ドライブ(C:) ● マイドキュメント ● マイドキュメント ● マイドキュメント ● マイニンピュータ ■ ローカル ハード ドライブ(C:) ● むのドキュメント ● ローカル ハード ドライブ(C:) ● むのドキュメント ● トックのドキュメント ● My Documents ● 共有ドキュメント ● Preload (C:) ■ NO-RAM ドライブ(D:)				

8) 「検索するディレクトリの選択」から Windows 2000/XP がインストールされてい るディレクトリの「inf」をクリックし、「OK」をクリックします。

フォルダの参照	? ×
検索するディレクトリの選択	
🛅 ehome	<b>A</b>
🛅 Fonts	
🕀 🔂 🕀 🕀 🕀	
🖽 🛅 ie7	
🛅 ie7updates	
🕀 🛅 ime	
🕀 🗁 inf	
🕀 🧰 java	
🛅 I2schemas	
🗉 🗀 LastGood	_
🦰 Media	
<b>   </b>	
. m lint	
フォルタ: [""	
新しいフォルダの作成( <u>M</u> ) OK :	F7>101

- 9) [検索] をクリックして、ファイルを検索します。
- 10)検索結果に表示されたファイル名を確認します。今回は「oem31.inf」を表示。

🧕 検索結果			
ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻) ;	お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)		A
🔆 F& • 🕥 • 🏂 🔎	黄索 📂 フォルダ 🛛 🎹 🕶		
アドレス(D) 📄 検索結果			💌 🄁 移動
検索コンパニオン	× 名前 7オルダ名	サイズ   種類	更新日時
<u></u>	. Commission of the second sec	3 KB セットアップ情報	2009/03/13 15:35
1 個のオブジェクト			



11)「新しい検索を開始する」をクリックします。

12) 「ファイルまたはフォルダの名前」に上記で検索された「oem31」を入力し、 「含まれる文字列」は削除します。

📓 検索結果					
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A)	ツール(エ) ヘルプ	(H)			
🕞 戻る - 🕣 - 🏂 🔎 検索 🦻 フォル	ğ 🛄 •				
アドレス(D) 🧾 検索結果					💌 芛 移動
検索コンパニオン ×	名前	フォルダ名	サイズ	種類	更新日時
下の条件の(いつかまたはすべてで検索 してください。       ファイル名のすべてまたは一部(○):       oem31       ファイルに含まれる単語またはらい(w):       探す場所(L):       原る(B)       検索(B)	Koem31.int	C#WINDOWS#int	3.48	ゼットゲッノ情報	2009/03/13 15:35
1 個のオブジェクト					

13) 「検索開始」をクリックします。今回は「oem31.inf」と「oem31.PNF」を表示。

🗾 検索結果					
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A)	ツール(エ) ヘルプ(	ΈÐ			A
🕞 戻る 🛛 🕤 🎓 🏂 🔎 検索 萀 フォノ	lğ <mark>Ⅲ.</mark> •				
アドレス(D) 🔎 検索結果					💌 芛 移動
検索コンパニオン ×	名前	フォルダ名	サイズ	種類	更新日時
	🧿 oem 31.in f	C:¥WINDOWS¥inf	3 KB	セットアップ情報	2009/03/13 15:35
	🔊 oem 31.PNF	C:¥WINDOWS¥inf	6 KB	プレコンパイルされたセ	2009/04/02 18:30
<u> </u>					
	<b>▲</b>				
2 個のファイルが見つかりました。					1

14) 見つかった「oem36. inf」と「oem36. PNF」を削除します。

15) コンピューターを再起動します。

6.3 I BM i からのLPR 接続印刷(I BM 接続オプション追加時)

KEL CL65KM は、IBM i からエミュレータを介さずにLPR接続で直接印刷することができます。



■ IBMiのTCP/IP接続図



 I BM i のコマンド行で以下のコマンドを実行してください。 CRTOUTQ [実行キー]

出力待ち行列作成 出力待ち行列	(CRTOUTQ) OUTQ	> <u>CL65KM</u> *CURLIB
スプール・ファイル最大サイズ : ページ数 開始時刻 終了時刻 値の続きは+	MAXPAGE	
待ち行列上のファイルの順序 遠隔システム	SEQ RMTSYS	<pre>*FIF0 &gt; *INTNETADR</pre>
遠隔印刷装置待ち行列(・・・・・	RMTPRTQ	> <u>PC5250</u>
自動開始する書き出しプログラム . 書出しプログラム MSG 用待ち行列 ライブラリー	AUTOSTRWTR MSGQ	<u>*NONE</u> <u>QSYSPR0</u> *LIBL
接続タイプ	CNNTYPE DESTTYPE	> <u>*IP</u> *0\$400
ホスト印刷の形態	TRANSFORM USRDATFM	> <u>*NO</u> *NONE
ー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	INTNETADR	> 192. 168. 12. 74

網掛け部分を設定してください。

OUTQ	:	任意の出力待ち行列名を設定してください。
RMTSYS	:	*INTNETADR を設定してください。
RMTPRTQ	:	プリンターのキュー名を PC5250 にしてください。
CNNTYPE	:	*IP を設定してください。
TRANSFORM	:	*NO を設定してください。
INTNETADR	:	I P アドレスを設定してください。

#### 6.3.2 プリンターの起動

出力待ち行列が作成されたかを確認します。
 IBMiのコマンド行で以下のコマンドを実行してください。
 WRKOUTQ [実行キー]

	:	全ての出力待ち	行列の処理	E	
0PT	待ち行列	ライフ゛ラリー	ファイル	書出しプログラム	状況
_	CL65KM	QUSRSYS	0		RLS

2) 出力待ち行列を起動します。

IBM i のコマンド行で以下のコマンドを実行してください。 STRRMTWTR CL65KM FORMTYPE(\* ALL \*MSG) [実行キー]

	全	ての出力待ち	行列の処理		
OPT	待ち行列	ライフ゛ラリー	ファイル	書出しプログラム	状況
_	: CL65KM	QUSRSYS	0	CL65KM	RLS
רב ב `	・ ンド				
/_ F3=終 読みI	了 F4=プロンプ 反りプログラムまた	ト F5=最新情 は書出しプロク	青報 F12= <sup>*</sup> ラム 02382/	取消し F24=キー QSPLJOB/CL65KM は	-の続き 、ライ

正常に動作した場合は網掛けのようなメッセージを表示します。

#### 6.3.3 接続テスト

PING コマンドを発行します。
 I BM i のコマンド行で以下のコマンドを実行してください。

 PING '192. 168. 12. 74' [実行キー]

2)結果を確認します。
I BM i のコマンド行で以下のコマンドを実行してください。
WRKJOB [実行キー]
10 [実行キー]
[F10 キー]
[前頁キー]

全ての出力待ち行列の処理 8 > PING '192.168.12.74' ホスト・システム 192.168.12.74 への接続を検査中である。 接続検査1に.208 秒かかった。1 への接続検査は正常に行なわれました。 接続検査2に.007 秒かかった。2 への接続検査は正常に行なわれました。 接続検査3に.017 秒かかった。3 への接続検査は正常に行なわれました。 接続検査4に.025 秒かかった。4 への接続検査は正常に行なわれました。 接続検査5に.007 秒かかった。5 への接続検査は正常に行なわれました。 往復(ミリ秒)最小/平均/最大 = 7/52/208 接続検査の統計:5 の5は正常に実行された(100%)。

3) 正常に接続されている場合上のようなメッセージが表示されます。

### 6.4 IBMiからのTN5250E接続印刷(IBM接続オプション追加時)

KEL CL65KM は、IBMiとTN5250E接続で直接印刷することができます。



【注意】・TN5250Eプリンターセッションをサポートするには、i5/OS (OS/400) V5R4以降で最終のPTFを適用の上で使用すること を推奨します。 (2013/2現在。IBMがサポートを終了したバージョンのOSにつきまして はサポートできない場合がございます)

#### 6.4.1 IBMiの確認

IBM iの以下の項目を確認します。

- (1) OS/400のバージョンおよびPTF確認
- (2) 接続する I BM i の I P アドレス
- OS/400のバージョンおよびPTF確認 IBMiのコマンド行で以下のコマンドを実行してください。 DSPPTF[実行キー]

	PTFの状況の表示	
基本オプションのリリース :		V4R3MO LOO
PTF		
OPT ID	状況	
:		
MF21146	永久的に適用	
:		

2) IBMiのIPアドレス
 IBMiのコマンド行で以下のコマンドを実行してください。
 WRKTCPSTS \*IFC [実行キー]

TCP/IPインターフェイス状況の処理 OPT インターネット・アドレス ネットワーク・アドレス 回線記述 インターフェイス状況 192.168.12.10 192.168.12.0 ETERNET 活動中

# 6.4.2 プリンターの設定

ブラウザを起動し KEL CL65KM にWeb 接続します。 [管理者] としてログインし、TN 5250E接続に必要なネットワーク項目について設定を行います。設定方法については、 「第5章 Web設定」を参照してください。

設定項目	設定例	
・有効/無効	有効	
・Host IP アドレス	192.168.12.10	$\gg 1$
・ポート番号	2 3	
・デバイス名	T N 5 2 5 0 P	₩2
・メッセージ待ち行列	QSYSOPR	
・メッセージライブラリー	*LIBL	
・自動接続	オン	₩3
・Keep-Alive 周期	0	
・Keep-Alive タイムアウト	0	

- ※1 接続する I BM i の I P アドレスです。
- ※2 IBM i 上に同一名で"出力待ち行列"が作成されます。
- ※3 IBMiから切断された場合、自動的に再接続をプリンター側から開始するかを 設定します。

# 6.4.3 接続

KEL CL65KM の電源を「オン」にすると、正しく設定がされていると I BM i 上に制御装置, 装置記述が作成されます。

WRKCFGSTS \*CTL [ 実行キー ]

		構成状況処理		
CTL	記述	状況	 ジョブ	
	: QVIRCD0001 TN5250P :	活動状態 活動状態		

## 6.5 I BM i からの外字印刷(I BM 接続オプション追加時)

外字印刷をするためには KEL CL65KM に外字データをファイルとして持たせ、各セッショ ンで使用する外字ファイルを選択、設定する必要があります。

以下の2通りの外字登録方法があります。各々について説明します。

- LODPPWコマンドによる外字登録
- (2) Windowsの外字エディタで外字を作成し登録
- 【注意】・漢字コード6941~7FFEは外字登録となっています。
  - ・外字が未登録の場合には'网'を印刷します。
  - 1つの外字ファイルが扱える文字数は、LODPPWの場合4,370文字、 Windowsで作成した場合1,880文字です。
  - ・外字ファイル名を違えることで複数の外字を使い分けすることができます。
     パターン選択ごとに使い分けすることができます。セッションで同じ外字を使用する場合、使用するパターン全てに外字ファイルを設定してください。
  - ・追加登録はできません。現在の外字に追加分を加えたファイルを作成し再登録してください。

■TCP/IP接続の外字登録概略図



6.5.1 LODPPWコマンドを使用して外字を登録する方法

LODPPWコマンドを実行することで、KEL CL65KM に接続している各セッション毎に任意の外字ファイルが作成されます。また、外字データを受信することで各セッションの印刷項目で設定している外字ファイル名を変更します。LODPPWで登録できる文字サイズは、24x24 ドット、及び 32x32 ドットの2種類です。

【注意】LODPPWによる登録は、24x24 ドット、または 32x32 ドットのドットプリン ター用文字データを KEL CL65KM 用に拡大するため、印刷結果がギザギザになる 傾向があります。

項 セッション名 外字ファイル名 L P R 5 2 5 0 lodppw0. fnt 1 2TN5250Eセッション1 lodppw1. fnt 3 TN5250Eセッション2 lodppw2. fnt 4 TN5250Eセッション3 lodppw3. fnt lodppw4.fnt TN5250Eセッション4 5

各セッションが受信した場合に作成される外字ファイル名は、以下のようになります。

1) LODPPWを入力し、F4キーを押します。

ユーザー定義文字ロード(LODI	PPW)
選択項目を入力して、実行キーを押してください。	
出力装置 TN5250P DBCS 文字サイズ 2 <u>4</u> ロード・オプション <u>*LOAD</u> 範囲:	名前, *FILE, *JOB, *SYSVAL 24, 32, 40 *LOAD, *CLEAR
開始文字 <u>*FIRST</u> 終了文字 <u>*LAST</u>	1–9999, *FIRST 1–9999, *LAST

- ・出力装置 : 外字登録を行う印刷装置記述名を指定します。
- DBCS 文字サイズ : 文字作成ユーティリティー(CGU)で作成した "24"または"32"を指定してください。
- ・ロード・オプション :″\*LOAD″を指定してください。

・範囲 : ロードする文字の開始番号・終了番号を指定します。

- 【注意】・印刷装置ファイル QPPPPRT が SPOOL=\*NO が指定されていると、エラー・メッセ ージ「APP5101 印刷装置ファイル QAPS/QPPPPRT がオープンできない」が表示さ れ、ロードできません。その場合は、'OVRPRTF FILE (QPPPPRT) SPOOL (\*YES)' と入力後、LODPPW コマンドを実行してください。
  - ・LPR接続では出力装置名を指定できません。 そのため任意の出力装置を指定し、登録ファイルを作成します。その後、作成 された印刷ファイルの出力待ち行列およびライブラリーを KEL CL65KM に変更 し、登録します。
- 2)出力装置を入力し、実行キーを押します。

外字登録 s p o o 1 ファイルが作成され、プリンターへデータが送られます。 作成された s p o o 1 ファイルの転送が終了すれば、登録は完了です。

<参考情報>

以上の手順を行っても出力できない場合は、以下の項目をご確認下さい。

- ・印刷装置ファイルの中の外字(IGCEXNCHR)を\*N0に指定すると出力できる場合があります。
   (0S/400のバージョンや PTFのレベルによって、異なる可能性があります)
- ・印刷装置ファイル QPPPPRT のスプールが印刷終了しているか、LODPPW を実行したセッションで WRKJOB にて状況を確認してください。

- 6.5.2 Windowsの外字エディタで外字を作成し登録する方法
  - 1) 付属のサポートCD-ROMの"UTILITY"を選択し、"mrxfntc.exe"をWindowsの 作業ディレクトリにコピーします。
  - Windowsの外字エディタを使用して外字を作成します。
     「スタート」→「プログラム」→「アクセサリ」→「外字エディタ」



3)作成した外字のファイルを検索します。
 「スタート」→「検索」→「ファイルやフォルダ」

🔊 検索結果			
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気	「に入り( <u>A</u> ) ツール(T) ヘルプ(H)		27
🔆 戻る 🔹 🌍 🔹 🏂 🔎 検索	ร 📂 วรมร์ 🎼 🎲 🗙	<b>19</b>	
アドレス(12) 🔎 検索結果			▶ 移動
検索コンパニオン ×	名前	フォルダ名	
	検索するには、左のページの指示に従	ってください。	
(2): *.euf			
戻る(B) 検索(R)			
` ⁄ <u>@</u> `			
1			
101回のオフンエクト			

4) 外字ファイル (\*. euf) をローカルハードディスクで検索します。 「検索開始」をクリックします。

🧾 検索結果		
ファイル(E) 編集(E)	表示(V) お気に入り( <u>A</u> ) ツール(T) ヘル	7(H) 🥂
🕑 戻る 🔹 🅑 🔹	🏂 🔎 検索 陵 フォルダ 🔯 🎯	7 🗙 🍤 💷-
アドレス(D) 🗾 検索約	吉果	🔽 ラ 移動
名前	フォルダ名	サイズ 種類
EUDC.EUF	C:¥WINDOWS¥Fonts	40 KB EUF ファイ
•		

5) シングルタスク用"DOS窓"を起動します。 「スタート」→「ファイル名を指定して実行(R)...」

🈹 Internet Explorer	الرادة الع 🕑
🖄 Outlook Express	<ul> <li>         → 最近使ったファイル(①)         <ul> <li>                  マイ ピクチャ                  マイ ミュージック                 マイ ミュージック                       マイ ミュージック</li></ul></li></ul>
<b>V</b> RADE	ス ひれこ い 立 ジョマイ コンピュータ ジョマイ ネットワーク
	<ul> <li>② ヘルプとサポート(<u>H</u>)     <li>○ 検索⑤)     <li>○ アイル名を指定して実行(<u>R</u>)     </li> </li></li></ul>
すべてのプログラム( <u>P</u> ) ▶	Access IBM

名前(0): command と入力して OK をクリックします。

ファイル名	を指定して実行 ? ×
	実行するプログラム名、または開くフォルダやドキュメント名、インターネットリソース名を入力してください。
名前( <u>0</u> ):	command
	OK キャンセル 参照(B)

【注意】Mrxfntc.exe はマルチタスク用 "Dosプロンプト"に対応していません。 WindowsXP で「スタート」→「アクセサリ」→「コマンドプロンプト」を起動す ると、マルチタスク用コマンドプロンプトが起動しますので注意してください。 6) "mrxfntc.exe"をコピーした作業ディレクトリに移動し、"mrxfntc"に続けて作成 した外字のファイル名を入力して実行します。

コマンド プロンプト	
C:¥>mrxfntc c:¥windows¥fonts¥eudc.eu <u>f</u>	
•	• //

7)変換テーブルを使用する場合"y"を入力し、変換テーブルファイル名を入力します。 外字ファイル"mrxfnt.fnt"が作成されます。

■ コマンド プロンプト
C:¥>mrxfntc c:¥windows¥fonts¥eudc.euf Font Conversion Program. Version 3.07 Copyright (C) KANEWATSU ELECTRONICS LTD. All rights reserved.
3 個の外字を変換しました。
変換テーブルを使用しますか(y/n) : y ファイル名 : table.tbl
外字ファイル mrxfnt.fnt が作成されました。
C:¥>

8) 作成された外字ファイル名を、任意のファイル名に変更してください。 以上で登録する外字ファイルの作成は完了です。

【注意】外字ファイル名には、英数文字を使用してください。

- 9)作成した外字ファイルをプリンターに登録します。登録方法は「第5章 5.13 外字管理」を参照してください。
- 【注意】・KEL製ラインプリンターの外字登録用にすでに作成されている外字ファイル "mrxfnt.fnt"を、そのまま使用することが可能です。
  - ・各セッション毎に使用する外字ファイルを選択する必要があります。 「第5章 Web設定」で使用するセッションの設定項目を参照してください。

## 6.6 TN3270E接続の印刷(IBM接続オプション追加時)

■ HOST Integration Server(SNAマネージャ)とのTN接続図



6.6.1 SNAマネージャの設定

(1) リンクサービスの設定

- 1) WindowsServer2003の「スタート」→「プログラム」に登録されている「Microsoft HOST Integration Server」の「SNAマネージャ」を起動します。
- 2) 「リンク サービス」内で右クリック -> 「新規作成」 -> 「リンク サービス (L)」 を選択します。



3) 追加する「リンク サービス」は "DLC 802.2 リンク サービス"を選択して下さ

い。	リンク サービスの追加	×
	追加するリンク サービスを選択してください。	
	DEMO SDLC リンク サービス DLC 8022 リンク サービス	
	分散リンクサービス	
	道加(A) 完了(E) キャンセル(Q)	

4) 3174とSNAサーバ間の3つのリンクを判別するためにSAPを変更して います。SAP=0x4のSNADLC1は、プリンター間のリンクも兼ねてい ます。

DLC 802.2	リンク サービス #4 のプロパティ 🔀
DLC 802.2	リンクサービスの構成
0	サービス名: SnaDic4
	タイトル(T): DLC 8022 リンク サービス #4
	アダプタ(P): Intel 8255x-based PCI Ethernet Adapter (10/1 💌
	ローカル サービス アクセス ポイント(SAP)(L): ①x4
	☑ 固定した SAP を使用する(E)
	□ リンク サービスの分散を許可する(D)
	<u>OK</u> キャンセル ヘルプ

- (2) 802.2接続を追加
  - 1)「SNAサービス」の「接続」フォルダ内で右クリックして「新規作成」→802.2(8)」 を選択します。



2) 3174と接続するために「ホストシステム」を選択し、名前を入れて「アドレス」をクリックします。

接続 のフロバティ		? ×
全般 アドレス ドシステムの	識別   802.2 DLC	,
名前(W): (加 リンクサービス(L): (オ コメント(O): 「	174#4 <b>)</b> ≩U>	
リエ + エンド で ホスト システル 出 で デッンステム(P) で ダウンストリーム(M) で PU パススルー(S)	許可する方向 ・ 発信(Q) C 着信(Q) C 双方向(B)	- アクティブ化 「 サーバー起動時(W) 「 要求による(D) 「 管理者による(M)
	〈なし〉	
🏳 ダイナミック リモート AP	PC LU 定義のサポート公	2
OK	キャンセル	適用(位) ヘルプ

3) 3174のMACアドレスを設定し、「OK」をクリックします。

接続 のプロパティ	<u>?</u> ×
全般 アドレス システムの識別 802.2 DLC	
リモートネットワーク アドレス(W): 1000000000000000000000000000000000000	
OK キャンセル 適用(公) ヘル:	,

4) 「SNAサービス」を選択し、名前を入れて「開始」します。

鼀 Microsoft SNA マネージャ	
💼 ファイル(E) 操作(A) 表示(V) ツール(E) ウィンドウ(4)	- ヘルプ(H)
	=9 E> ▶ ■
	5. -5π APPC LU → APPC LU >> >> >

5) 同様に802. 2接続を開始します。

- (3) TN3270接続を追加
  - 1) 802.2 接続内で、右クリック ->「新規作成」 ->「アプリケーション LU (LUA)」 を選択します。



2) LU名を記入して、「OK」をクリックします。

プリンター側(KEL CL65KM で設定するLU名)の設定は、ここで指定したLU名を指定して下さい。

3270 LU Ø7	プロパティ	? ×
全般		
	LU 番号(L) 3	
	LU 名(N) TN2#LU1	
	接続 1174#4	
	プール (なし>	
	@1\xE	
	<ul> <li>□ 圧縮の使用(型)</li> <li>□ ユーザーとワークステーションで保護(型)</li> <li>▼ 高優先度モード(M)</li> </ul>	
		,7

- (4) TN3270接続用割り当て
  - 💼 Microsoft SNA マネージャ - 🗆 🗵 🏥 ファイル(E) 操作(A) 表示(V) ツール(T) ウィンドウ(W) ヘルプ(H) \_ B × ← → 🗈 🔟 🗼 🖻 💼 🗡 😭 🖸 🗔 😫 🗐 🗈 ト 💷 ▲ LU名 白… 🧰 サーバー | 状態 | LU # | ユーザー クライアント E HOST-INTEG-SV 10 TN4#LU1 非ア... 4 〈未使用〉 n/a TN4#LU3 非ア... 5 〈未使用〉 n/a 🕁 LLC4#LU3 非ア... 3 〈未使用〉 n/a ♥ LLC4#LU1 非ア... 2 〈未使用〉 n/a 🖻 📄 接続 接続

     <sup>→</sup>
     <sup>→</sup>
     <sup>↓</sup>
     <sup>117444</sup> [アクティブ]
     <sup>→</sup>
     <sup>→</sup>
     <sup>117443</sup> [アクティブ]
     <sup>→</sup>
     <sup>→</sup>
     <sup>2117443</sup> [アクティブ]
     <sup>→</sup>
     <sup>→</sup>
     <sup>22100</sup> [要求待ち]
     <sup>→</sup>
     <sup>22300</sup> [要求待ち]
     <sup>→</sup>
     <sup>22300</sup> [要求待ち]
     <sup>→</sup>
     <sup>22300</sup> [要求待ち]
     <sup>→</sup>
     <sup>→</sup>
     <sup>22300</sup> [要求待ち]
     <sup>→</sup>
     <sup>→</sup>
     <sup>22300</sup> [要求待ち]
     <sup>→</sup>
     <sup>→</sup>
     <sup>1110445</sup>
     <sup>→</sup>
     <sup>→</sup>
     <sup>1110445</sup>
     <sup>→</sup>
     <sup>→</sup>
     <sup>1110445</sup>
     <sup>→</sup>
     <sup>→</sup>
     <sup>→</sup>
     <sup>1110445</sup>
     <sup>→</sup>
     <sup>→</sup>
     <sup>→</sup>
     <sup>1110445</sup>
     <sup>→</sup>
     TN2#LU1 構成の保存(A) TN3270 へ割り当て(T) 切り取り(<u>T</u>) ⊐Ľ-(C) 削除(<u>D</u>) 最新の情報に更新(E) プロパティ(<u>R</u>) ヘルプ(日) 🧰 Ōーカル APPC LU 🛅 リモート APPC LU 🆓 TN3270 [非アクティブ] TN5250 [非アクティブ]
     共用フォルダ [非アクティブ] --►
  - 1)作成されたLUを右クリックして「TN3270へ割り当て」を選択します。

サーバーを選択して「OK」をクリックします。

詳細	
HOST-INTEG-SV	
,	OK(0) キャンセル(0)

3) TN3270から、「一般のプリンタ」を選択して「OK」をクリックします。

TN4#LU3 のプロパティ 全般 TN3270 IP ドレス一覧 ]	<u>?</u> ×!
LU 番号(L) 3	TN4#LU3 のプロパティ ? 🗙
LU 名(N) TN2#LU1	全般 TN3270 IP アドレス一覧
接続 1174#4	_ 種類 「
ブール (なし>	○ 一般のディスプレイ(E) ○ 特定のディスプレイ(P) 2   □IBM-3278-5 ▲
コメント©) 「 圧縮の使用(型) 「 ユーザーとワークステーションで保護(型) 「 高優先度モード(M)	C 一般のプリンタ(3)     「開速付けられるプリンタ(2)     「関連付けられるプリンタ(2)     「関連付けるオリンタ(2):     「     「     「     」     』
OK キャンセル	
	OK キャンセル 適用(金) ヘルプ

#### (5) TN3270の開始

- 💼 Microsoft SNA マネージャ <u>- 0 ×</u> 🏥 ファイル(E) 操作(A) 表示(V) ツール(T) ウィンドウ(W) ヘルプ(H) \_ <del>8</del> × ← → 🗈 📧 🖻 💼 🗙 🗳 🖉 🕼 🕼 🖗 ⇒ ト = クライアント 🚞 コンソール ルート LU名 状態 LU# ユーザー ー 通 Microsoft SNA マネージャ 白 韻 HOST-INTEG-SV TN4#LU3 非アクティブ 〈未使用〉 5 n/a 非アクティブ 4 〈未使用〉 n/a 📄 サーバー TN2#LU3 非アクティブ 5 〈未使用〉 n/a 🖻 📋 HOST-INTEG-SV 非アクティブ 〈未使用〉 4 n/a → INCL ANTEGRAV
   → リンクサービス
   → アクティブ ユーザー
   → ● SNA サービス [アクティブ] 非アクティブ 〈未使用〉 5 n/a TN4#LU1 非アクティブ 4 〈未使用〉 n/a 表示(V) ここから新しいウィンドウ(W) ── 構成済みユーザー
  ── オークステーション
  ── APPC モード コピー(<u>C</u>) 最新の情報に更新(<u>F</u>) CPIC シンボリック名
  ホスト セキュリティト 一覧のエクスポート(し). プロパティ(R) ۲ ヘルプ(日) サービスの開始
- 1)「TN3270」を右クリックして「開始」を選択します。

TN3270接続の印刷可能状態を確認します。
 状態が「SSCP」となっていれば、印刷可能です。(一旦、印刷をすると「活動中」に変わります。)

🏦 Microsoft SNA マネージャ					<u> </u>
通 ファイル(E) 操作(A) 表示(V) ツール(T) 「	ウィンドウ(型) ヘルブ	(H)			_ <del>8</del> ×
	E\$ E≥ ► ■				
		状態           SSCP           利田町で給           非アウティブ           非アウティブ           非アウティブ           非アウティブ           非アウティブ	4 5 4 5	<u>ユーザー</u> msd/shoji (未使用) (未使用) (未使用) (未使用)	クライアント HOST-INTEG-SV n/a n/a n/a n/a n/a n/a

【注意】・本プリンターのTN3270エミュレーションは、RFC1646、RFC1647のプリンターセッションをサポートします。
 ・プリンタクラス名は「IBM-3287-1」です。
 ただし、「PA1」、「PA2」、「CANCEL」スイッチ処理と、
 NVTモードはサポートされません。

6.6.2 TN3270E接続の外字印刷

外字を印刷するためには、KEL CL65KM に外字を登録する作業が必要です。 登録できる外字文字数は1,880文字です。

- 1) 付属のサポートCD-ROMの"UTILITY"を選択し、"mrxfntc.exe" をWindows の作業ディレクトリにコピーします。
- Windowsの外字エディタを使用して外字を作成します。
   「スタート」→「プログラム」→「アクセサリ」→「外字エディタ」



3)シングルタスク用"DOS窓"を起動します。「スタート」→「ファイル名を指定して実行(R)...」

🈂 Internet Explorer	الرلادة الج
🗐 Outlook Express	→ 最近使ったファイル(D)
	🕑 マイ ピクチャ
	2 v1 21-390
	会市気に入り(A)
	<u>الارت</u> الد الع
	<b>Note:</b>
	ער בי <i>ר</i> ם אונע ( <u>ס</u> ארב ער
	うログラムのアクセスと既定の設 定
	フリンタと FAX
	(1) ヘルプとサポート(H)
すべてのプログラム(巴) 🔸	Access IBM

名前(O): command と入力して OK をクリックします。

ファイル名	を指定して実行 <u>? ×</u>
	実行するプログラム名、または開くフォルダやドキュメント名、インターネ ット リソース名を入力してください。
名前( <u>O</u> ):	command
	OK キャンセル 参照(B)

- 【注意】Mrxfntc.exe はマルチタスク用 "DOS窓"に対応していません。 WindowsXP で「スタート」→「アクセサリ」→「コマンドプロンプト」を起 動すると、マルチタスク用コマンドプロンプトが起動しますので注意してく ださい。
- 4) 作成した外字ファイル (\*. euf) を検索します。 ("dir c:¥\*. euf /S")

コマンドプロンプト	
c:¥>dir c:¥*.euf /S	
ドライブ C のボリューム ラベルがありません。	
ボリューム シリアル番号は CC3A-B94C です	
C:¥Windows¥Fonts のディレクトリ	
2013/04/02 16:39 39, 554 EUDC. EUF	
1 個のファイル 39,554	バイト

5) "mrxfntc.exe"をコピーした作業ディレクトリに移動し、"mrxfntc"に続けて 検索した外字のファイル名を入力して実行します。

m コマンド プロンプト	
C:¥>mrxfntc c:¥windows¥fonts¥eudc.eu <u>f</u>	
	۲ //

6)変換テーブルを使用する場合"y"を入力し、変換テーブルファイル名を入力し ます。外字ファイル"mrxfnt.fnt"が作成されます。

エロンナト         ニロメ
C:¥>mrxfntc c:¥windows¥fonts¥eudc.euf Font Conversion Program. Version 3.07 Copyright (C) KANEWATSU ELECTRONICS LTD. All rights reserved.
3 個の外字を変換しました。
変換テーブルを使用しますか(y/n) : y ファイル名 : table.tbl
外字ファイル mrxfnt.fnt が作成されました。
C:¥>

7)作成された外字ファイル名を、任意のファイル名に変更してください。 以上で登録する外字ファイルの作成は完了です。

【注意】外字ファイル名には、英数文字を使用してください。

- 8)作成した外字ファイルをプリンターに登録します。登録方法は「第5章 5.13 外字管理」を参照してください。
- 【注意】・KEL製ラインプリンターの外字登録用にすでに作成されている外字ファ イル<sup>"</sup>mrxfnt.fnt"を、そのまま使用することが可能です。
  - ・各セッション毎に使用する外字ファイルを選択する必要があります。 「第5章 Web設定」で使用するセッションの設定項目を参照してくだ さい。

# 6.7 SNMPの設定

KEL CL65KM はSNMPを搭載しています。使用するためにはWebブラウザを 使用してパラメータ設定を行う必要があります。

構成パラメータについて、以下に説明します。

- (1) Trap Address:SNMPトラップを送信するIPアドレスを設定します。
- (2) Community Name:
   CL65KMのコミュニティ名を設定します。最大長128文字です。
   デフォルトは "public" です。
- (3) System Name: CL65KMのノードの名前を設定します。最大長128文字です。
- (4) System Location: CL65KMの置かれた物理的位置を設定します。最大長128文字です。
- (5) System Contact:
   CL65KMの管理者の名前と連絡方法を設定します。最大長128文字です。

6.8 Keep—Alive機能の設定(IBM接続オプション追加時)

KEL CL65KM は、ホスト接続(TN5250E、TN3270E)において、セッションの状態を確認するKeep-Alive機能を搭載しています。使用するためにはWeb設定からパラメータ設定を行う必要があります。

構成パラメータについて、以下に説明します。

- (1) Keep-Alive Frequency: (0~60分)
   Keep-Aliveパケットを発行する周期を設定します。
   出荷時:0(発行しない)
- (2) Keep-Alive Timeout:設定した値により、以下の動作を行います。
  - ・0(出荷時) : Keep-AliveパケットとしてNopを発行します。
     Keep-Aliveパケットを発行後、60秒経過しても応答がないと、セッションを切断します。その後、自動接続設定に応じて再接続を行います。
  - 1~3600秒: Keep-AliveパケットとしてTiming-Mark を発行します。Keep-Aliveパケットを発行後、設定 時間(秒)経過しても応答がないと、セッションを切断します。
     その後、自動接続設定に応じて再接続を行います。

【注意】Keep-Aliveの機能を十分理解した上で使用してください。

このページは、白紙となっています。

# 第 7 章

装置仕様

KEL CL65KM

7.	1	装置仕様	7-2
7.	2	印刷保証範囲	7-3
7.	3	印字精度	7-3
7.	4	外形寸法・重量	7-3
7.	5	環境条件	7-4
7.	6	電源条件	7-4
7.	7	寿命	7-4
7.	8	外形寸法図	7 - 5

# 7.1 装置仕様

項目	住 様
印刷方式	静音型フラッシュ定着によるレーザ露光方式電子写真プリンター
印刷速度	3300LPM (6LPI) 14m/分
解像度	400/600 dpi
最大印字可能幅	17インチ (431.8mm)
用紙	幅:6~18インチ(152.4mm~457.2mm) 長さ:5~24インチ(127.0mm~609.6mm) 連量:52kg~186kg 但し、スタッカの積載可能長さは16インチ(406.4mm)まで
用紙厚さ	3.06~11.0MIL(0.0777~0.2791mm) 1MIL=1/1000インチ(11.0MILは保証外)
給紙用紙高	11. 8インチ (300mm)
排紙用紙高	11. 8インチ (300mm)
行間隔	2, 3, 4, 5, 6, 7. 5, 8 行/インチ *1
文 字 間 隔	漢字 : 5,6,6.7,7.5 文字/インチ *1 英数カナ:10,12,13.4,15,18 文字/インチ
文字フォント	OPEN系 :明朝体、ゴシック体 IBM HOST系:JIS第1、第2水準、IBM選定文字セット
インターフェイス	Ethernet 1000 Base-T /100 Base-TX /10 Base-T(自動切替)
プロトコル	OPEN系 : LPR, Port9100, IPP IBM HOST系:TN3270E, TN5250E, LPR5250
電源	AC200~240V 50/60Hz 単相 30A コネクタ:NEMA規格3322N-L6 250V/30A
消費電力	最大: 4. 8 k V A 平均: 3. 3 k V A 待機時: 0. 2 k V A
使用環境条件	気温:15~25℃ 湿度:35~70%
装置寸法	902 (W) × 940 (D) × 1185 (H) mm
重 量	2 6 0 k g

\*1 IBM HOST (3270/5250)から出力する場合
#### 7.2 印刷保証範囲



連続印字中 : ミシン目の前後4.2mm(1/6インチ)より内側
 用紙1ページ目先端:ミシン目から10mmを除く
 最終ページ後端 : ミシン目から10mmを除く

- 7.3 印字精度
  - 1) スキュー ±0.6mm/431.8mm (17インチ)以下
  - 2) 印字開始位置精度 主走査方向 6.7±0.4mm以内(用紙送り穴センターから) 副走査方向 4.2±1.0mm以内(ページミシン目から)
     但し、用紙端から2ページ(558.8mm)は、4.2+1.0/-2.0mm以内とする。
  - 【注意】用紙送り穴のがれが無い状態であること。 リバースモード動作直後の印刷では、ページ端に副走査方向±1.0 mm以内の精度 差が出る場合があります。
- 7.4 外形寸法·重量

1)外形寸法幅720mm × 高さ1,185mm × 奥行940mm(サクションブレーキ,トラクタ,スタッカの飛び出し部を除く)

2) 重量 約260kg

- 7.5 環境条件
  - 1)温度・湿度

	温度 温度勾配	動作時 15℃~25℃ 10℃/h以下、但し装置内で結露しないこと
	湿度 湿度勾配	動作時 35%~70% 20%/h以下、但し装置内で結露しないこと
2)	騒音	動作時 62dBA以下 待機時 50dBA以下
3)	消費電力	動作時 約4.8KVA 待機時 約0.2KVA
4)	発熱量	印刷時 約13MJ/h以下
5)	排出ガス	オゾン 0.04mg/m <sup>3</sup> 以下(0.02ppm以下) 粉塵 0.25mg/m <sup>3</sup> 以下

- 7.6 電源条件
  - 1)入力電源 単相 AC200~240V±10% 30A
  - 2) 周波数 50/60±3 Hz
  - 3)漏洩電流 3.5mA以下
  - 4) 絶縁抵抗 DC500V 7MΩ以上
  - 5) 絶縁耐圧 AC1500V、1分間
- 7.7 寿命
  - ・ページ内はほぼ均一であり、約5%の印字密度で連続印刷とします。
  - 清掃がきちんと行われていること。
  - ・トナーや現像剤などの消耗品は、純正品であること。
  - 1) 使用条件

月間平均電源投入時間	300時間	
月間平均印刷枚数	120,000ページ(最大400,	000ページ)

2) 装置寿命 1440万ページ(11x15インチ連続紙)または5年間のうちいずれか早い方

### 7.8 外形寸法図





KEL CL65KM

このページは、白紙となっています。

## 第 8 章

# 媒体·消耗品仕様

 $\mathrm{K\,E\,L} \quad \mathrm{C\,L}~6~5~\mathrm{KM}$ 

8.	1		用紙8-2
8.	1.	1	用紙品質8-2
8.	1.	2	用紙物性
8.	1.	3	用紙の保管
8.	1.	4	梱包8-9
8.	2		消耗品・定期交換品 8-10

#### 8.1 用紙

本装置で使用できる用紙の基本仕様を説明します。用紙の種類は非常に多く、すべての 仕様を取り上げることは困難です。

ここでは、一般的な基本仕様として最低限守っていただきたい項目について説明してい ます。使用する用紙は、以下の仕様を確認のうえ十分テストを行って問題のないことを 確認のうえで使用してください。

株券、手形、小切手などの有価証券への印刷は保証できません。

- 8.1.1 用紙品質
  - 1) 外観:汚れ、折れ、しわ、破れ、著しい彎曲などの致命的欠陥のないこと。 (汚れ:1.5 mm以下,折れ:3.0 mm以下,しわ、破れなきこと)
  - 2) 紙質:反射率70%以上の白色上質紙であること。
    - ・送り穴などのパンチ抜きかすの箱内への散乱や、用紙への付着がないこと。
    - ・ミシン目の絡み合いなどで後続の用紙が重なって持ち上がらないこと。
  - 3) 切れ: 最小枚数が 200 枚を下回らない範囲で1回以内とする。
    - 「切れ目」のある箱については箱の外側に表示を行うこと。
    - ・切れ目の位置にはその旨を記述した赤色のテープを入れること。
- 8.1.2 用紙物性
  - 1) 傾斜値(カタギ):印刷時の傾斜値は以下による。 (個斜値は 高さ 50cm にて測定)

貝利値に、	同う	50cm	١Ċ	(測正)

測定状態	傾斜値		
印刷時	13.5度以内		

2) 伸縮率:大気中の伸縮率は以下による。

湿度が 30%から 70%に変化したときの元の長さに対する割合を示し、ヨコ 方向がタテ方向より大きい。

測定状態	ヨコ方向	タテ方向
大気中	1%以内	0.5%以下

3) 表面電気抵抗率:表面電気抵抗率は以下とする。

温度条件	表面電気抵抗率		
温 度 23±1℃ 相対温度 50±2%RH	$4 \sim 50 \; (\times 10^9 \; \Omega)$		

4)送り孔:用紙の両端に設け、完全に抜かれて切り口が極度にだれていないことが必要で、抜きかすが完全に除去されていること。

(送り孔の位置等は図1を満足すること。)



- 【注意】センターラインとは、送り方向に約25.4 mm離れた任意の二つの送り孔の中心を 結ぶ線分を表します。
- 送り孔の位置(A)

送り孔は、左右両端の余白にあける。送り孔のセンターラインと対応する端辺との 距離Aは以下とする。

A=6.0  $\pm$  0.7 mm

● 送り孔の中心間距離(B)

隣接する二つの送り孔の中心間距離Bは、以下とする。

 $B\!=\!12.7~\pm~0.05\,\text{mm}$ 

● 送り孔の中心間距離の累積誤差

送り孔の中心間距離の累積誤差は、送り孔中心間距離254 mmを超えない任意の二つの送り孔の間で±0.3 mmを超えてはならない。

● 送り孔の中心ずれ (C)

送り孔の中心のセンターラインに対する左右のずれの最大許容値Cは、以下とする。

C = 0.1 mm

● 送り孔の直径(D)

送り孔の直径Dは以下とする。

 $D=4.0 \pm 0.1 \text{ mm}$ 

【注意】 孔の縁が歯状になっている送り孔(菊形孔)の最小直径は、上記Dとして 最大径が 4.4 mmを超えてはならない。

● 左右の対応する送り孔の中心ずれ(E)

左側の任意の送り孔の中心を通り、センターラインに垂直な直線とそれに対応する 右側の送り孔の中心ずれの最大許容差は以下とする。

E = 0.15 mm

● 送り孔の位置と横ミシン目位置(F)

送り孔寸法に対するミシン目の位置

 $F = 6.35 \pm 0.2 \text{ mm}$ 

● 左右のセンターラインの傾き

左右のセンターラインを平行に移動して一方の端点と重ねたとき、他方の端点間の 距離は 0.15 mm以内とする。

● 横寸法

横寸法は152.4mm (6インチ)~457.2mm (18インチ)とする。

縦寸法

縦寸法とは帳票において横ミシン目間の寸法です。 127.0mm(5インチ)~609.6mm(24インチ)とする。

- 5) ミシン目:ミシン目の加工は以下に従っていること。
  - 一直線に加工されていること。
  - ・ミシン目は印刷面から裏面に向かって入れること。



・折りたたみミシン目が正しい角度で空けられていること。 用紙の流れ方向に対するミシン刃は直角度は0.0075°以内であること。



・ミシン目の種類と位置は、図-2に示す折りたたみミシン目、中間ミシン目、内 部ミシン目の3種類とする。

図-2 ミシン目の種類

・用紙両端部はミシン止めを外したカット部のこと。
 (カッター機構のない一般用の連続用紙ではミシン止めのあるカット部となる)





-#4124 用紙:端部カット

一般用紙:端部アンカット

・垂直内部ミシン目のカット部は、折りたたみミシン目のカット部と重ならないこと。



- ・ミシン目の寸法は、印字中に切断されない強度を持つことと、折りたたみ性から 決められる。
- ・折りたたみミシン目のタイ部とカット部の比率は、約1:3 であり、タイ部の長さが 0.8~1.0 mmの範囲にあることが必要である。
  - カット部、タイ部、アンカット部の基本寸法は、図-3および表-5に示す。



図-3 ミシンの目寸法

表-5 ミシン目の寸

ミシン目/連量	45kg	55kg	135kg	180kg		
折りたたみミシン目	0.8 2.5	0.8 2.5	0.8 2.5	0.8 2.5		
中間、水平内部	1.0 2.0	1.0 2.0	1.0	1.0 2.0		
垂直内部ミシン目	0.8 2.0	0.8 2.0	0.8	0.8 2.0		
[折り] アンカット長さ mm	0	0	0	0		
[内部] アンカット長さ mm	10~12.7	10~12.7	10~12.7	10~12.7		
備考 値の読み方						
0.8 2.5 カット 2.5 mm (タイ部分の 3 倍以上) タ イ 0.8 mm (最小)						

・ミシン目の強度は以下とする

試験機器:拡張力測定器 (50.8 mm×50.8 mm 測定)

#### 表-6 ミシン目強度

	ミシン目の引張り強度
折りたたみミシン目	3.5 kg/以上
内部ミシン目	10.0 kg/以上

・ミシン目の切り込み強さ(凸起)は、「傾き」と「反り」に影響があらわれますが、凸起が強い場合には感光ドラムに傷をつけたり、ミシン目がトナーで汚れるため以下のように規定します。



切り込み 「弱い」:そりが大きくなる。

「強い」:波打ち状しわがでる。 用紙が切れ易くなる。

表-7 折りたたみミシン目の切り込み強さ

測定状態	そりr(T=1箱入り数)	傾斜値L(T=50)	*凸起強さの比率
印字前 (取り出し状態)	7 mm以内	5—1(表—2)に規定 (13.5度以内)	90 kg以下の用紙:20%以下 90 kg以上の用紙:30%以下
印字後	15 mm以内	5—1(表—2)に規定 (13.5度以内)	規定せず

\* 凸起強さの比率(%) =

### ミシン目を手で一様に押さえた後の1回目のミシン目高さ(mm)

箱から取り出した時のミシン目高さ (mm)

 $- \times 100$ 

・原紙の物性

No	項目    単位			規格				測定方法
1	坪量		g∕m²	54. 4+5. 0, -2. 7	$68.2 \pm 5.0$	156. 2+4. 0, -3. 0	$205 \pm 15$	JIS-P8124
2	連量			<45>	<55>	<135>	<180>	
3	紙厚		µ∕m	$68 \pm 4$	$86 \pm 4$	$192 \pm 12$	$0.236 \pm 0.015$	JIS-P8118
4	平滑度	表	s/10mI	20 以上	20 以上	20 以上	$20 \sim 60$	J. TAPPI
		裏	s/10mI	20 以上	20以上	20 以上	$20 \sim 60$	No. 5B
5	透気度		S	—	—	—	—	J.TAPPI No.5B
6	こわさ	縦	$cm^{3}/100$	30 以上	49 以上	354 以上	—	JIS-P8143
		横	$cm^{3}/100$	_		—		
7	引張り強度	縦	k N/m	3.5以上	4.5以上	9.1以上	11.6以上	JIS-P8113
		横	k N/m	1.5以上	1.8以上	4.5以上	5.7以上	
8	引裂き強度	縦	mN	250 以上	330 以上	880 以上	1553 以上	JIS-P8116
		横	mN	250 以上	330 以上	870 以上	1505 以上	
9	9 サイズ度		S	—	—	—	—	JIS-P8122
10	灰分率		%	$5.0 \pm 1.0$	$5.0 \pm 1.0$	$7.0 \pm 1.0$	_	JIS-P8128
11	白色度		%	81±2	81±2	81.0+3.0,-2.0	_	JIS-P8123
12	不透明度		%	_	_	_		JIS-P8138
13	水分率		%	$6.0 \pm 0.5$	$6.0 \pm 0.5$	5.5 $\pm$ 0.5	—	JIS-P8127
14	表面電気抵抗	ī値	$ imes 10^{9} \Omega$	4~44	4~44	5~50	_	
15	5 PH			4.5	4.5	4.5	4.5	
16	繊維配向角			—	_	—	_	
17	7 繊維配向比			—	_	—	_	
18	カール	度		0∼M₩5	0∼M₩5	_		日本製紙 岩国法
		mm		_		0∼M₩5		日本製紙 旭川法
19	摩擦係数	動		—	_	—	_	
		静		_	_	_	_	

測定環境は温度 23±1℃、相対湿度 50±2%RH。ただし、水分率は除く。

KEL CL65KM

#### 8.1.3 用紙の保管

1) 箱の形状

ダンボール紙などの材料で構成される収容箱を使い、箱の内部には送り孔の損傷を避け る意味で余分な空間を設けないこと、ダンボール箱は、ふた部分と身部分とに分け、か つ、ふた部分が完全に身部分を覆う形状のC式ダンボール箱を使用し、箱の上部と下部 にダンボール板を入れること。

箱形状:C式、ふた付き

下箱の大きさ



2) 用紙を送り出す方向に用紙走行を妨げない形態であること。





内側の折り返しに用紙がひっかかる

- 3) 包装
  - ・ポリエチレンシート又は同等品で用紙を梱包してダンボール箱に入れること。
  - ・用紙包装シートは廃棄物処理性に問題がないこと。また、塩化ビニールなど用紙 に可塑剤が付着する恐れのあるシートは使用しないこと。
  - ・用紙を箱詰めする際は、手でミシン目のプレスを行い箱に収めるものとする。

- 8.1.4 梱包
  - 1)物品を輸送する際、その保護ならびに取り扱い上の作業性を配慮し、パレットにて ラップ巻き形状で出荷すること。
  - 2) ラベルは収納箱「上ふた」の短辺側面に強固に糊付けされ、以下の内容が表示され ていること。
    - ・品名
    - ・用紙サイズ (ヨコ×タテ)
    - ・一箱の用紙入り数
    - ・製造年月日 (ロットNO)
    - ・納入箱の総数(納入ロット数)
    - ・検査担当者の印
    - 製造者名
    - ・ロットナンバー捺印



3) 6ヶ月間の保管特性は、水分変化率で表し以下とする。

表-9 保管特性

温度条件	水分の変化値
相対湿度 30~70% (保管期間6ヶ月間)	±2%以内

### 8.2 消耗品·定期交换品

以下に消耗品、定期交換品およびその周期を示します。

品名	交換周期の目安(ページ)	作業者
トナーボトル	約 22K	+° 1 h
廃棄トナーボトル	約 200K	21 1-2-
PCカートリッジ (*1)	440K	
転写/分離チャージャワイヤ	200K	
転写チャージャワイヤクリーナ Assy.	200K	
クリーニングブレード Assy. (*1)	220K	
メインチャージャ針電極	400K	
メインチャージャ針電極クリーナ	400K	
現像剤(*2)	440K	
オゾンフィルタ(メイン)	400K	
オゾンフィルタ (転写)	400K	
定着トナーフィルタ	400K	
スタッカパドル(ゴム、マイラー)	400K	
感光体アース板	800K	
現像ユニット(*2)	880K	保守員
メインチャージャユニット	800K	
転写/分離チャージャユニット	800K	
定着ランプ	800K	
サクションベルト	800K	
除電ブラシ(サクションベルト用)	800K	
押さえローラ (バースタユニット)	800K	
トラクタベルトユニット	1,600K	
トラクタ駆動ベルト	1,600K	
サクション駆動ギア	1,600K	
搬送/排紙ローラ	1,600K	
その他駆動ローラ・ギア等	3, 600K	
電磁クラッチ(排紙ローラ、中間ローラ)	3,600K	

- 【注意】上記表中の交換周期は、平均的な使い方(用紙サイズ幅381 mm×279.4 mm (15×11インチ)でB/W比5%印刷)をしたときの目安値であり、用紙サイズ, 印刷密度,印刷速度などにより変化します。また、日常の始業点検の有無や規 定外用紙などを使用した場合も交換周期は変化する場合があります。
- \*1 PCカートリッジの440Kページ寿命は、220Kページにてクリーニングブレ ードAssy.の交換が必要です。(PCカートリッジに同梱)
- \*2 現像ユニット880Kページ寿命は440Kページで現像剤の交換が必要です。 (現像ユニットに同梱)

## 第 9 章

# 拡張コマンド

(IBM接続オプション追加時)

KEL CL65KM

9.	1	拡張コマンドの概要	
9.	2	文字スケールの設定・解除 9-3	
9.	3	バーコード印字の初期設定9-4	
9.	4	バーコード印字の設定	
9.	5	OCR-Bフォントの設定・解除9-9	
9.	6	文字テーブル設定	
9.	7	カスタマーバーコード (郵便バーコード) 印字の設定 9-9	
9.	8	QRコード印字の初期設定 9-10	)
9.	9	QRコード印字の設定9-11	L
9.	1 0	CVSバーコード印刷	3

#### 9.1 拡張コマンドの概要

拡張コマンドは、バーコード印字,OCR-Bフォント文字などの印字を可能にする KEL のオリジナルテキストコマンドです。

IBM接続オプションを追加することにより、使用可能になります。

CL65KM は、設定により拡張コマンドを有効にすることで、"!#%"あるいは"!@& "の文字列は印字されるテキストではなく、拡張コマンドとして認識されます。

拡張コマンドの形式は、ANK文字(1バイト文字)を用いて次のようになります。こ れをコマンドシーケンスと呼びます。

ESC	機能	パラメータ	(またはデータ)
-----	----	-------	----------

ESCは選択した3バイトの文字列で、コマンドの始まりを示します。コマンドとして 定義されていない機能を設定した場合、すべてを印字します。また、設定データが無効 な場合はすべてを受け捨てます。

コマンド	内 容
ESC, "S", P1, P2, P3, P4	文字の拡大・設定・解除
ESC, "C", P1, P2, P3, P4, P5	バーコード印字の初期設定
ESC, "B", P1, [P2, P3], d1…dn	バーコード印字の設定
ESC, "M", P1	OCR-Bの設定・解除
ESC, "K", P1	文字テーブル設定
ESC, "V", P1, P2, P3, P4	カスタマーバーコード印刷
ESC, "Q", P1, P2, P3, P4, P5, P6, P7	QRコードの初期設定
ESC, "U", d1…dn	QRコードの印刷
ESC, "L", P1, P2, P3, d1…dn	CVSバーコード印刷

拡張コマンド一覧

- 【注意】・ESCは下記に示すいずれかを指し、操作パネルでの選択により3バイトの 文字列が決定します。
  - !#%
  - !@&
  - ・取扱説明書では、コマンドの内容を分かりやすく、また区別しやすくするために、各コマンド内でダブルコーテーション("")およびカンマ(,) を使用しています。
    - ・ダブルコーテーション("") ・・・ 実際にあてはめる文字を示します。 ・カンマ(,) ・・・ 各内容を区切っています。

実際のコマンドにはダブルコーテーションおよびカンマは使用しません。以下に例を示します。

[例] !#%S4440KEL!#%S1

- ・漢字(2バイト文字)では機能しません。
- ・バーコード、OCR文字、カスタマーバーコード、QRコード、CVSバー コードの読み取り率は、用紙・リボン・その他の要因および読み取り環境に より変動します。事前に十分なテストを行い、問題のないことを確認してく ださい。

見た目には連続している文字列でも、OSやアプリケーションによって は文字と文字の間に制御コマンドを挿入する場合があり、この場合も正 常に印字できません。また、OSやアプリケーションのバージョンによ っても制御が異なる場合があり、拡張コマンドを意識せず使用している 場合は、問題が発生する可能性があります。

9.2 文字スケールの設定・解除

ESC, "S", P1, P2, P3, P4

- ●P1:以降に続くパラメータの長さ(P1も含む)を表します。
  - P1="1" 文字スケール設定を解除
  - P1="2" 横方向の倍率設定
  - P1="3" 横,縦方向の倍率設定

P1="4" 横,縦方向の倍率設定および合わせ位置の設定

上記以外を指定した場合は、"1"の指定となります。

●P2:横方向の倍率を指定します。

P 2 ="	1 "	1倍
P 2 ="	2"	2倍
P 2 ="	3"	3倍
P 2 ="	4"	4倍
P 2 ="	5"	5倍
P 2 ="	6"	6倍
P 2 ="	7 "	7倍
P 2 ="	8"	8倍
P 2 ="	9"	9倍
P 2 ="	A"	10倍
P 2 ="	В"	11倍
P 2 ="	С"	12倍
P 2 ="	D"	13倍
P 2 ="	Е"	14倍
P 2 ="	F"	15倍

上記以外を指定した場合は、"1"の指定となります。

- ●P3:縦方向の倍率を指定します。倍率の指定方法はP2に準じます。
- P 4:縦方向拡大時の合わせ位置を指定します。

P 4 = "	0 ″	上台わせ
P 4 ="	1"	下合わせ

上記以外を指定した場合は、"0"の指定となります。

[例]

上合わせ 下合わせ ABCDEFGH ABCDEFGH

- 【注意】・横方向の拡大文字を印字するとき、右マージンを越える文字の前で復帰、 改行を行い印字します。
  - ・縦方向の拡大文字を印字するときマージンを越える場合は、越える部分 は印刷されません。
  - ・縦方向の拡大文字を含む行に罫線がある場合、罫線は拡大文字に関わらず指定行に印字します。
  - ・拡大文字展開後の位置は、位置合わせ行の位置となります。
  - ・連帳イメージで印刷している場合は、縦方向の比率が違うために行間隔 と拡大率が合わなくなります。



- KEL
- 9.3 バーコード印字の初期設定

ESC, "C", P1, P2, P3, P4, P5

● P 1 : バーコードの太さを指定します。 P 1 = "1~4"

上記以外を指定した場合は、"1"の指定となります。

【注意】・バーコードは、その種類によってバースペースの幅(太さ)が厳密に定 められています。この設定がバーの太さになるわけではありません。 ● P 2:縦方向の倍率(バーコードの高さ)を指定します。 (24/180インチを基準とします。) P 2 = "1"1倍 P 2 = "2"2倍 P 2 = " 3" 3倍 P 2 = " 4" 4倍 P 2 = " 5" 5倍 P 2 = "6"6倍 P 2 = 77倍 P 2 = " 8" 8倍 P 2 = "9" 9倍 P 2 = " A"10倍 P 2 =" B" 11倍 P 2 = "C"12倍 P 2 = "D"13倍 P 2 = " E"14倍 P 2 = "F"15倍

上記以外を指定した場合は、"1"の指定となります。

P3: チェック文字の有無を指定します。
 P3="0" チェック文字を作成しない
 P3="1" チェック文字を作成する

上記以外を指定した場合は、"1"の指定となります。

- 【注意】・NW-7選択時は、この設定に関わらずチェック文字はありません。
  - NW-7選択時は、チェック文字を作成してください。
    - ・EAN128のストップコード前のモジューラス103チェックデジットは自動付加されます。

チェック文字を作成と指定した場合、下記のようになります。

	JAN13桁, JAN8桁
モジューラス10	Interleaved 2 out of 5
	Industrial 2 out of 5
	Matrix 2 out of 5
	EAN128
モジューラス43	CODE39
モジューラス103	CODE128

● P 4:縦方向拡大時の合わせ位置を指定します。

P4="	0"	上合わせ
P 4 ="	1"	下合わせ

上記以外を指定した場合は、"0"の指定となります。

●P5:バーコード下に文字(添え字)の有無を指定します。
 P5="0" 印字しない
 P5="1" 印字する

上記以外を指定した場合は、"0"の指定となります。

【注意】・添え字は、OCR-Bで印字されます。

9.4



 $P \ 1 = " \ 4 " \qquad " \ 1 \leq n \leq 2 \ 0 " \ ( \ " \ 0 \ 1 \leq n \leq 1 \ 4 )$ 

上記以外を指定した場合は、ESCからP3までを受け捨てます。

【注意】・JAN13桁, JAN8桁の指定時は、P2, P3は省略してください。 そのときのデータ数は、バーコード初期設定(ESC, "C", P1, P2, P3, P4, P5) コマンドで指定したP3 (チェック文字の有無)によって下記のように なります。

	P3=1 (あり)	P3=0 (なし)
P 1 =" 0"	1 2	1 3
P 1 = " 1 "	7	8

チェック文字なしを指定した場合は、チェック文字を付加してください。

- 【注意】・無効なデータがあった場合、ESCからのデータを受け捨てます。
  - P2, P3で指定した数がd1~dnのデータ数と一致しない場合は、
    - P2, P3で指定した数をデータとして扱います。
  - ・バーコードが右マージンを越える場合は、右マージン内の印字を行い復帰、改行をし、それ以降のデータは受け捨てます。バーコードの下に添え字の設定がある場合でも文字の印刷はしません。
  - ・縦2倍以上の印字でマージンを越える場合は、マージンを越える部分は 印刷されません。
  - ・バーコードを含む行に罫線がある場合は、罫線はバーコードに関わらず 指定行に印刷します。
  - ・バーコードは種類によって使用できる文字(データ)が決まっています。
     もし、文字の中に無効な文字があった場合は、ESCからdnまでを無効とし受け捨てます。
  - ・バーコード展開後の位置は、位置合わせ行の位置となります。
  - ・作成されるバーコードについては、できるかぎりバーコード規格に合う ものが印刷されるよう設計しておりますが、実際のご使用にあたっては 事前に十分なテストを行い、問題がないことを確認してください。
  - NW-7, CODE39のスタート/ストップコードを付加して設計してください。
  - CODE128のスタートコードを付加して設計してください。ストップコードは必要ありません。
  - スタート/ストップコードがない場合は、ESCからdnまでを受け捨 てます。

スタート/ストップコードの組み合わせについては、以下の表を参照し てください。表の項目にあげてあるスタート/ストップ文字の組み合わ せを表の中からそれぞれ1文字使用します。

- ・EAN128の場合、スタートコードの後にFNC1(">", "8")を付加し以降データとなります。
- ・EAN128の制御コード、特殊コードは下記の表を参照してください。
- ・チェック文字なしを指定した場合は、チェック文字を付加してください。
- ・P2+P3の最大有効値は、下記のようになります。
- ・バーコードの読み取り率は、用紙・リボン・その他の要因および読み取り環境により変動します。事前に十分なテストを行い、問題のないことを確認してください。

	P3=1 (あり)	P3=0 (なし)
P 1 =" 8"	54	5 5

ONW-7

スタート文字	ストップ文字
$A \sim D$ , $a \sim d$	$A \sim D$ , $a \sim d$

【注意】通常、スタートコードとストップコードは同じキャラクタが使用 されるが、組み合わせは自由です。

 $\bigcirc$  CODE 3 9

スタート文字	ストップ文字
*	*

 $\bigcirc$  CODE128, EAN128

百	フタートコード	<b>ナ</b>
垻	スタートコート	
1	CODE A	> 7
2	CODE B	> 6
3	CODE C	> 5

●CODE128, EAN128制御コード

-		,	
項	VALU	CODE A	指定文字
1	64	N U L	>@
2	65	SOH	> A
3	66	STX	> B
4	$\zeta$		$\zeta$
5	93	G S	>]
6	94	R S	> ^
7	95	US	>

●CODE128, EAN128特殊コード

項	VALU	CODE A	CODE B	CODE C	指定文字
1	30	>	>		> 0
2	95		DEL		> 1
3	96	FNC3	FNC3		> 2
4	97	FNC2	FNC2		> 3
5	98	SHIFT	SHIFT		> 4
6	99	CODE C	CODE C		> 5
7	100	CODE B	FNC4	CODE B	> 6
8	101	FNC4	CODE A	CODE A	> 7
9	102	FNC1	FNC1	FNC1	> 8

 <sup>・</sup>バーコードの種類によって、装置の仕様上文字の読み替えを行っています。以下の表を参照してください。

	Ν	W	—	7
--	---	---	---	---

指定文字	印字文字
7, A	а
イ, B	b
ウ, C	С
エ, D	d
赤, T	t
Ъ, N	n
才, E	е
¥, /	\$

#### $\bigcirc$ CODE 3 9

指定文字	印字文字
¥, /	\$

9.5 OCR-Bフォントの設定・解除

ESC, "M", P1

P1:文字フォントを指定します。
 P1="0"通常文字
 P1="1"OCR-B

上記以外を指定した場合は、"0"の指定となります。

- 【注意】・OCR文字の読み取り率は、用紙・リボン・その他の要因および読み取 り環境により変動します。事前に十分なテストを行い、問題のないこと を確認してください。
- 9.6 文字テーブル設定

ESC, "K", P1

●P1:文字テーブルを指定します。
 P1="0" 英数・カタカナ
 P1="1" 英数・英小文字

上記以外を指定した場合は、"0"の指定となります。

【注意】・本コマンドは、受信した直後から有効となります。

9.7 カスタマーバーコード (郵便バーコード) 印字の設定

ESC, "V", P1, P2, P3, P4

P1:バーの大きさを指定します。
 P1=1 小 (9ポイント相当)
 P1=2 中 (10ポイント相当) \*default
 P1=3 大 (11.5ポイント相当)

● P 2: 添え文字を指定します。
 P 2 = "0" 印字しない \*default
 P 2 = "1" 印字する
 バーの下にバーデータの内容を印字します。

●P3:展開方向を指定します。 P3="1" 0度 \*default P3="4" 270度

上記以外を指定した場合は、"1"の指定となります。

●P4:データを指定します。
 範囲
 数字(0~9),英字(A~Z, a~z),ハイフン(-),@(余り桁)
 構成
 新郵便番号(7桁)+住所表示番号(13桁)

- ・必ず20桁のデータを作成し、満たない部分は"@"で埋めてください。
- ・新郵便番号部は数字のみです。
- ・新郵便番号部の直後(8桁目)には、ハイフン(-)を入れてはいけません。
- ・英字は大文字になります。
- ・英字は1文字2桁でカウントしてください。
- ・20桁目の英字は1桁だけバーコード化されます(添え文字は印字されません)。
- ・チェックデジットは自動的に付加されます。
- 例:〒104-8338
   東京都中央区京橋2丁目17番5号 兼松ビル別館
- バーデータ

 $\frac{! \#\%V \ 2 \ 0 \ 1}{1} \ \frac{1 \ 0 \ 4 \ 8 \ 3 \ 3 \ 8}{2} \ \frac{2 - 1 \ 7 - 5}{3} \ \frac{@@@@@@@@}{4}$ 

①大きさ - 中,添え文字印字しない,1
 ②新郵便番号(7桁)
 ③住所表示番号(数字ハイフン6桁)
 ④残り桁(20-13=7桁)

印刷結果

#### իլի հավերելի ինելիկ հերկությիլների հերհերեն հերհերեն է

- 【注意】・カスタマーバーコードの読み取り率は、用紙・リボン・その他の要因お よび読み取り環境により変動します。事前に十分なテストを行い、問題 のないことを確認してください。
- 9.8 QRコード印字の初期設定

ESC, "Q", P1, P2, P3, P4, P5, P6, P7

●P1, P2, P3:セルの大きさを指定します。
 QRコードのセルの大きさを3桁の10進数(1/1440inch 単位)で設定します。
 有効値は"024~288"です。

範囲外を指定した場合は、"024"の指定となります。

●P4:誤り訂正レベルを指定します。

- 1 L(7%復元)
- 2 M(15%復元)
- 3 Q(25%復元)
- 4 H(30%復元)

上記以外を指定した場合は、"1"の指定となります。

●P5:回転方向を指定します。

- 1 0度回転
- 2 90度回転
- 3 180度回転
- 4 270度回転

上記以外を指定した場合は、"1"の指定となります。

●P6:制御コードをデータとして扱う/扱わないを指定します。
 データとして扱われる制御コードの詳細はESC "U"の解説を参照してください。
 0 扱う
 1 扱わない(制御コードはバイナリー入力(¥¥B)で指定する)

上記以外を指定した場合は、"0"の指定となります。

●P7:縦方向の合わせ位置を指定します。

- 0 上合わせ
- 1 下合わせ

上記以外を指定した場合は、"0"の指定となります。

9.9 QRコード印字の設定

ESC, "U",  $d1 \cdot \cdot dn$ 

- d 1 ・・・ d n : QRコードのデータ
   範囲
   1 バイトコード
  - EBCDIC特有の6文字(£¬¢ | ~∖)は除きます。

○2バイトコード(漢字)

○制御コード(ESC "Q"で"制御コードをデータとして扱う"を指定した場合) 4つのコマンドが下表のように変換されデータとして扱われます。

制御コード名	制御コード	変換後のコード
	(16 進数)	(16 進数)
改ページ	OC	OC
復帰	OD	OD
ニューライン	15	ODOA
改行	25	0A

○相対方向横移動コマンド(RHPP:34C4xx)

指定文字数分の1バイトスペースコードとして扱われます。 ○特殊指定

¥¥E :データの終了を指定します。

¥¥B : バイナリデータを 16 進数で1 バイト分指定します。

¥¥Bxx (xx=00~FF)範囲外時は無視されます。

許容量

QRコードはデータが数字のみの場合、扱えるデータ数が最大になります。 データが数字のみの場合、それぞれの誤り訂正レベルで扱えるデータ数の最大値は 以下の通りです。

- $L = 7089 \text{ n}^{\circ} \text{ l}$   $M = 5596 \text{ n}^{\circ} \text{ l}$   $Q = 3993 \text{ n}^{\circ} \text{ l}$
- H=3057 バイト

データの終了指定(¥¥E)がない場合は、このデータ数分をQRコードのデータとして 扱います。 数字、英文字、記号、カナ、漢字等のデータが混在すると、QRコードが扱える データの最大値は減少していきます。

【注意】・左右部、上部に各々4 セル分のマージンを設けます。 ・最大印刷範囲を越える場合は印刷範囲まで印刷します。

- ・データの構成がQRコードの許容量を超えている場合には、QRコード は印刷されません。
- ・作成されるQRコードについては、できる限りQRコード規格に合うものが印刷されるように設計しておりますが、実際のご使用に当たっては、 事前に十分なテストを行い、問題がないことを確認してください。
- ・AS/400から印刷する場合、APW(※1)やRPG(※2)の内 部定義を使用すると印刷範囲などで制限されて思惑通りのQRコードが 生成されないことがあります。(仕様により標準で132桁を超えた場 合に改行コードが入ります。)

1行あたり標準で132桁を超えるデータを構成する場合は、DDS(※3)を使用して定義してください。

- ・QRコードの読み取り率は、用紙・リボン・その他の要因および読み取 り環境により変動します。事前に十分なテストを行い、問題のないこと を確認してください。
- ※1: Advanced Print Writer (多機能漢字印刷ユーティリティー)
- ※2: Report Program Generator (報告書作成向きの汎用プログラム言語)
- ※3: Data Description Specification (データ記述仕様)



[印刷結果]



#### 9.10 CVSバーコード印刷

ESC, "L", P1, P2, P3, d1 · · · dn

● P1:縦方向の倍率(バーコードの高さ)を指定します。 (0.1インチ単位を基準とします。) P1="0"デフォルト値(10.16mm) P 1 = " 1 " 0.1インチ(2.54 mm) P 1 = "2" 0.2インチ(5.08 mm) 0.3インチ(7.12mm) P 1 = " 3" P 1 = " 4 " 0.4インチ(10.16 mm) P1="5" 0.5インチ(12.70 mm) P 1 = "6"0.6インチ(15.24 mm) P 1 = 70.7インチ(17.78 mm) P 1 = "8" 0.8インチ(20.32 mm) P 1 = "9" 0.9インチ(22.86 mm) P 1 = " A"1.0インチ(25.40 mm) P 1 = "B" 1.1インチ(27.94 mm) 1.2インチ(30.48 mm) P 1 = "C"P 1 = "D"1.3インチ(33.02 mm) P 1 = " E" 1.4インチ(35.56 mm) P1="F" 1.5インチ(38.10 mm) 上記以外を指定した場合は、"0"の指定となります。 ●P2:バーコード下に文字(添え字)の有無を指定します。 P 2 = " 0"印字しない P 2 = "1"印字する 上記以外を指定した場合は、"0"の指定となります。 【注意】 添え字は、8ポイント相当のOCR-Bフォントが2行で印字されます。 ●P3:44桁目のチェック文字(モジューラス10)の有無を指定します。 P 3 = "0"プリンター側でチェック文字を作成しない P 3 = "1" プリンター側でチェック文字を作成する 上記以外を指定した場合は、"1"の指定となります。 ●d1・・・dn:CVSバーコードのデータ P3="0"の場合 44個 P3="1"の場合 43個 【注意】・スタートキャラクタC、FUNC、CODE128チェックキャラクタ (モジューラス 103 形式)、およびストップキャラクタのデータは自動 付加されます。 ・CVSバーコードの読み取り率は、用紙・リボン・その他の要因および 読み取り環境により変動します。事前に十分なテストを行い、問題のな いことを確認してください。



[印刷結果]



```
付録 A LPRポート追加
```

- A-1 Windows XP, Server 2003
  - (1) サービスおよびプロトコルのチェック
    - スタートメニューから「コントロールパネル」を開きます。
       「ネットワーク接続」アイコンをダブルクリックします。

🎐 コントロール パネル	L .								
」ファイル(E) 編集	【(E) 表示()	🖉 お気に入り	( <u>A</u> ) ツール(	D ヘルプ(田)					2
] 🕞 🕫 + 🕑	) - 🄏 🖣	) 🔓 🍤	● ● 検索	🌔 วรมรั	X	1			
	<b>9</b>	1	Sec.	Ø,	3	3	B		
Intel(R) イン Extreme	ターネット オ プション	キーボード	ゲーム コントロ ーラ	サウンドとオーデ ィオ デバイス	システム	スキャナとカメラ	タスク	タスク バーと [ス タート] メニュー	
	×	I	1		0	C	<u>8</u> 2	Ġ.	
ネットワーク接 ハー 続	-ドウェアの フ 追加	ォルダ オプショ ン	フォント	プリンタと FAX	プログラムの追 加と削除	マウス	ユーザー アカウ ント	リユーザー補助の オプション	
8	<u>s</u>	1	2	<b>e</b>	1	1	P		
音声認識	画面	管理ツール	自動更新	地域と言語の オプション	電源オブション	電話とモデムの オプション	日付と時刻		

2) 「ローカルエリア接続」アイコンをダブルクリックします。

S ネットワーク接続	
│ ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) 詳細設定(N) ヘルプ(H)	n
Ġ 戻る 🔹 🕥 🔻 🏂   💼 📋 🔏   🔎 検索 彦 フォルダ   🖄 爹	🗙 🍤 💷- »
」アドレス(型) 🕵 ネットワーク接続	💌 🌛 移動
LAN または高速インターネット	<u> </u>
ウィザード	
■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	
3 個のオブジェクト	

「ローカルエリア接続の状態」ダイアログボックスが表示されます。
 「プロパティ」ボタンをクリックします。

🚣 ローカル エリア接続の状態					? ×
全般 サポート					
- 接続 - 接続 - 状態: - - - - - - - - - -			1	接続 日 05:44:57 100.0 Mbps	
新し/テットンロ					
型川 F1八/儿					
	送信 ——	BT.		受信	
パケット፡	78,861			83,297	
	b(こする( <u>D</u> )				
				閉じる(	<u></u>

 Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」「インターネットプロトコル(TC P/IP)」のチェックボックスがオンであることを確認して、「閉じる」ボタンをクリック します。

🚣 ローカル エリア接続のプロパティ	<u>? ×</u>
全般 認証 詳細設定	
接続の方法:	
Bealtek RTL8139/810x Family Fast Ethernet NIC	
構成( <u>C</u> )	
この接続は次の項目を使用します(型):	
<ul> <li>✓ ■ Microsoft ネットワーク用クライアント</li> <li>✓ ■ Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有こ</li> <li>✓ ■ QoS パケット スケジューラ</li> <li>✓ ■ QoS パケット フロトコル (TCP/IP) &gt;</li> </ul>	
インストール(N) 削除(D) プロパティ(R) 説明 伝送制御プロトコル/インターネット プロトコル。相互接続されたさまざまな ネットワーク間の通信を提供する、既定のワイド エリア ネットワーク プロトコ ルです。	l
□ 接続時に通知領域にインジケータを表示する(W)	
(開じる) キャンセ	276

5) 以上でサービスおよびプロトコルの確認は終了です。

- (2) LPRポートモニタ(UNIX用印刷サービス)の導入
  - スタートメニューから「コントロールパネル」を開きます。
     「プログラムの追加と削除」アイコンをダブルクリックします。



2) 「Windowsコンポーネントの追加と削除」をクリックします。

うプログラムの追	102月1時		
5	現在インストールされているプログラム:	並べ替え(S): 名前	1
プログラムの 変更と削除(H)」	🖄 Adobe Acrobat – Reader 6.0.2 Update	サイズ	5.66MB
	サポート情報を参照するには、ここをクリックしてください。	使用頻度	低
700510	このプログラムを変更したり、コンピュータから削除したりするには、[変更]またださい。	たは 削除] をクリックしてく 変更	<u>〕</u> 肖山珍余
35000 <u>0</u> 2	🔀 Adobe Acrobat 6.0.1 Professional - Japanese	サイズ	393.00MB
<b>6</b>	Adobe Photoshop CS	サイズ	190.00MB
Windows	Adobe SVG Viewer 3.0	サイズ	4.27MB
ンポーネントの 良hnと買い(A)」	Advanced Networking Pack for Windows XP		
	ATOK 2005	サイズ	1.39MB
	🚯 Attributer	サイズ	0.47MB
プログラムの	🔂 Corel Applications		
アクセスと 死定の設定( <u>0</u> )。	🚯 DDwin	サイズ	1.48MB
	🛃 Dell ResourceCD	サイズ	2.73MB
	🐻 DirectX 9 修正プログラム - KB839643		
	📳 Easy CD Creator 5 Basic	サイズ	36.50MB
	得 EPSONフリンタト・ライハ・・ユーティリティ		
	Explzh for Windows	サイズ	2.55MB
	FFFTP	サイズ	0.77MB
	🛃 IBM Personal Communications	サイズ	242.00MB
	InstallShield for Microsoft Visual C++ 6	サイズ	262.00MB
	all Intel(R) Extreme Graphics Driver	#11	2.20MR

3) 「Windowsコンポーネントウィザード」が起動します。

リストの中から「その他ネットワークファイルと印刷サービス」チェックボックスをオ ンにして、「詳細」をクリックします。

Windows コンポーネント ウィザード		×
<b>Windows コンボーネント</b> Windows XP のコンポーネントを追	加または削除できます。	Ē
各チェック ボックスをクリックして、追 ボックスは、コンボーネントの一部功 を表示するには、国幹細」をクリック コンボーネント(空):	加または削除するコンポーネント インストールされることを表します してください。	を選んでください。影付きのチェック す。コンボーネントに含まれているもの
🖵 💬 Aンデッウス サービス <sup>= =</sup>		
< ここ こう	イルと印刷サービス	0.0 MB
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		0
☑ 1100000000000000000000000000000000000		0.0 MB
説明: ネットワーク上でほ	かの人とファイルとプリンタを共有	ลุปสร.
必要なディスク領域の合計:	0.0 MB	
空きディスク領域	14545.5 MB	
	< 戻る([	3) 次へ(11) > キャンセル

4) 「UNIX用印刷サービス」チェックボックスをオンにして、「OK」をクリックしま す。

そのほかのネットワーク ファイル	と印刷サービス		×
各チェックボックスをクリックし ボックスは、コンボーネントの を表示するには、『詳細』を そのほかのネットワーク・アァイ	て、追加または削除するコンボ 一部がインストールされることを リックしてください。 ルとEP刷サービス のサブコンボ	ペーネントを選んでください。影 読します。コンボーネントに含	付きのチェック まれているもの 
く 🗹 🖳 UNIX 用印刷サート	<u>-</u> 7		0.0 MB 🗾
			 T
説明: UNIX クラ	ィアントは、このコンピュータで利	利用できるすべてのプリンタにら	印刷できます。
必要なディスク領域の合計: 空きディスク領域:	0.0 MB 14538.7 MB	ОК	詳細( <u>D</u> )

5) 「Windowsコンポーネントウィザード」の画面に戻ります。 「次へ」をクリックします。

Windows コンポーネント ウィザード	X
<b>Windows コンボーネント</b> Windows XP のコンボーネントを追加または削除できます。	Ē
各チェック ボックスをクリックして、追加または削塚余するコンボーネントを選んで ボックスは、コンボーネントの一部がインストールされることを表します。コンボ を表示するには、国幹細目をクリックしてください。 コンボーネント(①):	べださい。影付きのチェック ーネンドに含まれているもの
🗆 🜮 インデックス サービス	0.0 MB 🔺
🗹 💼 そのほかのネットワーク ファイルと印刷サービス	0.0 MB
☑ 書つネットワーク サービス	0.3 MB
☑ 10-1111月書の更新	0.0 MB 🔽
説明:ネットワーク上でほかの人とファイルとプリンタを共有します。	
必要なディスク領域の合計: 0.0 MB 空きディスク領域: 14545.5 MB	詳細( <u>D</u> )
〈 戻る(田)	法へ(11)> キャンセル

6) コンポーネントの構成が行われます。

Vindows コンポーネント ウィザード	×
コンボーネントの構成 要求した構成の変更を適用しています。	Ì
コンボーネントを構成しています。しばらくお待ちください。選択したコンボーネントによって、 少々時間がかかることがあります。	
状態: アクセサリとユーティリティ を構成しています	
〈戻る(日) 次へ(山) 〉 「そで、七〇	k

7)構成が終了すると「Windowsコンポーネントウィザードの完了」が表示されます。 「完了」をクリックします。



8)以上でLPRポートモニタの導入は終了です。

付録A LPRポート追加

A-2 Windows7, VISTA

(1) サービスおよびプロトコルのチェック

スタートメニューから「コントロールパネル」を開きます。
 「ネットワークと共有センター」をクリックします。



2) 「ローカルエリア接続」をクリックします。



「ローカルエリア接続の状態」ダイアログボックスが表示されます。
 「プロパティ」ボタンをクリックします。

接続	
IPv4 接続:	インターネット
IPv6 接続:	ネットワーク アクセスなし
メディアの状態:	有効
期間:	02:49:43
速度:	10.0 Mbps
[]][]][]][]][]][]][]][]][]][]][]][]][]]	]
動作状況————	
	送信 — 💐 — 🛛 受信
	10 106 604 51 220 621
バイト	12,230,004 01,000,002

4) 「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」「インターネット プロトコルバ ージョン4 (TCP/IPv4)」チェックボックスがオンであることを確認して、「OK」ボタ ンをクリックします。

1000 0000 000 00 00 00 00 00 00 00 00 00		TM) Gigabit Ether	met	
			1	## #*/^\
この接続は次の	項目を使用し	±₫(0):	l	備6以(_)
Micros	oft ネットワー			
	(ケット スケジュ	-1	_	
🗹 📙 Micros	soft ネットワー	り用ファイルとプリン	9一共有	
	<u>-주ットブ</u> ロトコ	<u>ルバニジョン_6 (T</u>	CP/IPv6)	
	***		I/O I	
	ayer topolog	y Discovery Map	per DO L	Jriver
🗹 🚣 Link-L	ayer Topolog ayer Topolog	y Discovery Map y Discovery Res	per DO 1 ponder	Jriver®
■ Link-L ■ Link-L	ayer Topolog ayer Topolog	y Discovery Map y Discovery Res 削除( <u>U</u> )	ponder	プロパティ( <u>R</u> )
ビューLink-L ビューLink-L インストール 説明	ayer Topolog ayer Topolog	y Discovery Map y Discovery Res 肖耶余(山)	ponder	プロパティ( <u>B</u> )

5) 以上でサービスおよびプロトコルの確認は終了です。

- (2) LPRポートモニタの導入
  - スタートメニューから「コントロールパネル」を開きます。
     「プログラムと機能」をクリックします。



2) 「Windowsの機能の有効化または無効化」をクリックします。


3) 「Windowsの機能」ダイアログボックスが表示されます。 スクロールバーで画面を下げます。

Windows の機能	
Windows の機能の有効化または無効化	0
機能を有効にするには、チェック ボックスをオンにしてください。機能を無効にするには、チェック ボックスを りつぶされたチェック ボックスは、機能の一部が有効になっていることを表します。	オフにしてください。 塗
Internet Explorer 8	
⊞ Incrosoft .NET Framework 3.5.1	
🗷 🔜 📕 Microsoft メッセージ キュー (MSMQ) サーバー	
■ RAS 接続マネージャー管理キット (CMAK)	
RDC (Remote Differential Compression)	E
RIP UZT-	
☑ 〗 Tablet PC コンポーネント	1
☑ ▶ Telnet クライアント	1
Telnet サーバー	Т
TFTP クライアント	1
Windows Search	1
Windows TIFF IFilter	
☑ ] Windows ガジェット プラットフォーム	
⊞ □ Windows プロセス起動サービス	*
0	( キャンセル

4) 「印刷とドキュメントサービス」項目を展開し、「LPRポートモニター」チェックボック スをオンにして、「OK」ボタンをクリックします。

(Windows VISTA では、項目名は「印刷サービス」になります)

Windows の機能	
Windows の機能の有効化または無効化	0
機能を有効にするには、チェック ボックスをオンにしてください。機能を無効にするには、チェック ボックスをオ りつぶされたチェック ボックスは、機能の一部が有効になっていることを表します。	†フにしてください。塗
☑ January Karakary Karaka	-
🗷 🔲 🎍 インターネット インフォメーション サービス	
□] インターネット インフォメーション サービスの木スト可能な Web コア	
□ ↓ インデックス サービス	
■ □ ゲーム	
Ⅲ 📝 🦾 メディア機能	
日 国 🔒 印刷とドキュメント サービス	
IPD 印刷サービス	
Windows FAX とスキャン	
図 ) インターネット印刷 UNIX (または VAX) サーバーに接続された TCP/IP プリンターへの印刷	11
スキャン管理 をクライアントに対して可能にします。	
]] 簡易 TCP/IP サービス (echo、daytime など)	
Ⅲ □ 協易ネットワーク管理プロトコル (SNMP)	
OK	キャンセル

5)以上でLPRポートモニタの導入は終了です。

- A-3 WindowsServer2008R2
  - (1) サービスおよびプロトコルのチェック
    - スタートメニューから「コントロールパネル」を開きます。
       「ネットワークと共有センター」をクリックします。

摩すべてのコントロール パネル項目		
דאי איין אייםארב איין איים איין איין איין איין איין איין	てのコントロール パネル項目 🔸	ד 🖬 🔁 אינב 🔁 ד
コンピューターの設定を調整します		表示方法: 大きいアイコン 🗸
50		
Mar F12714	デバイス マネージャー	
● デバイスとプリンター	トラブルシューティング	
ネットワークと共有センター	フォルダー オプション	
7821	プログラムと機能	
🝠 דליד	🎎 ユーザー アカウント	
音声合成	管理ツール	
要定のプログラム	資格情報マネージャー	
■ 1 自動再生	🧾 色の管理	-

「ローカルエリア接続」をクリックします。
 複数のローカルエリア接続がある場合は、プリンターを接続するネットワークを選択します。



「ローカルエリア接続の状態」ダイアログボックスが表示されます。
 「プロパティ」ボタンをクリックします。

TD 4 十百公吉			
117/4 接続:		インターン	ネット アクセスなし
IPv6 接続:		ネットワ	フーク アクセスなし
メディアの状態:			有効
期間:			22:03:45
速度:			200.0 Mbps
<b>助作状况</b> ————			
勧作状況	送信 ——	<u> </u>	- 受信
助作状況	送信 ——		- 受信

4) 「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」「インターネット プロトコルバ ージョン4 (TCP/IPv4)」チェックボックスがオンであることを確認して、「OK」ボタ ンをクリックします。

🎚 ローカル エリア接続 4のプロパティ 🛛 🗙
ネットワーク   共有
接続の方法
🔮 チーム:チーム番号0
構成( <u>C</u> )
この接続は次の項目を使用します(0):
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
✓ ▲ Microsoft何想想ネットワーク スイッチプロトコル
□ <u>+ インターネット プロトコル パージョン 6 (TCP/IPv6)</u>
インストール(N) 肖明徐(U) プロパティ(B)
説明 ほかのコンピューターが、Microsoft ネットワークを使ってこのコンピューターの リソースにアクセスできます。
OK ++>>セル

5) 以上でサービスおよびプロトコルの確認は終了です。

- (2) LPRポートモニタの導入
  - スタートメニューから「管理ツール」を開きます。
     「サーバーマネージャー」をダブルクリックします。

■ ▼ 書き込む				
お気に入り	名前 ▲	更新日時	種類	+
📕 ダウンロード	퉬 リモート デスクトップ サービス	2009/07/14 13:58	ファイル フォルダー	
■ デスクトップ	👼 Hyper-V マネージャー	2011/10/03 17:21	ショートカット	
遺 厳近表示した場所	🔝 iSOSI イニシエーター	2009/07/14 13:57	ショートカット	
ライブラリ	😹 Windows PowerShell Modules	2009/07/14 14:37	ショートカット	
	🚵 Windows Server バックアップ	2009/07/14 13:58	ショートカット	
■ ピクチャ	🔊 Windows メモリ語診断	2009/07/14 13:57	ショートカット	
ピナオ ♪ ミュージック	🔝 イベント ビューアー	2009/07/14 13:58	ショートカット	
<b>3</b> , <⊥ > ))	🍃 インターネット インフォメーション サービス (IIS) 6	2010/07/28 15:45	ショートカット	
コンピューター	🚵 インターネット インフォメーション サービス (IIS)	2010/07/28 15:45	ショートカット	
🚠 ローカル ディスク (C:)	🛃 コンピューターの管理	2009/07/14 13:57	ショートカット	
□ □ 一カル ディスク (D:)	<u>     コンボーネント サービス         </u>	2009/07/14 13:58	ショートカット	
wilkinson (¥¥10,14,1)	🕞 サーバー マネージャー 🔵	2009/07/14 13:58	ショートカット	
~	🔊 サービス	2009/07/14 13:57	ショートカット	
ネットワーク	🛃 システム構成	2009/07/14 13:57	ショートカット	
SEAASOBI	4 <b>*</b> • • • • • • • • • • • • • • • • • • •			

2) 「操作」メニューから「機能の追加」を選択します。

「文書」の用いか本			
地です。機能の追加	サーバー マネージャー (SEAROBIN)		
機能 別のコンピューターへ接続			
加診断 一 構成 最新の情報に更新(F)	このサーバーの状態の概要の耳	19得、最上位の管理タスクの実行、サーバーの役割や機能の追	加または削除を行います。
🦉 記憶 ヘルプ(H)			
	ふ サーバーの機要		☑ サーバーの概要ヘルプ
			👰 システム プロパティの変更
	フル コンピューター名:	SEAROBIN	👻 ネットワーク接続の表示
	ワークグループ:	SEA	リモート テスクトップの構成 目、サーバー マネージャーのリモート管理
	ローカル エリア接続 4:	10.14.135.200	の構成
	ローカル エリア接続 6:	10.14.135.201	
	リモート デスクトップ:	有効	
	サーバー マネージャーのリモート管理:	無効	
	プロダクト ID:	55041-813-5638677-84439(ライセンス認証済み)	
	□ ログオン時にこのコンソールを表示	:Uta()(D)	
	⊘ セキュリティ情報		🞯 Windows ファイアウォールの表示
	Windows ファイアウォール	パブリック: 有効	一 変更新プログラムの構成
	Windows Update:	Microsoft Update を使用して更新プログラムを自動的に インストールする	◆ 新しいで受割の確認2 したコリティの構成ウィザードを実行
	974 STORE OF THE STORE	2011/09/30 15:28	No. IE ESC の構成
	更新プログラムの最終確認日時		
	更新プログラムの最終確認日時: 更新プログラムの最終インストール 日時:	2011/10/04 3:02	

4) 「LPRポートモニター」チェックボックスをオンにして、「インストール」ボタンをクリ ックします。

機能の追加ウィザ	-15		×
機	能の選択		
<b>概能</b> 確認 進行状況 結果		COサーバーにインストールする機能を 1 つ以上選択します。 機能打 ■ NET Framework 8.5.1 の機能(インストールされています) BitLocker ドライブ暗号化 BranchCache DirectAccess 管理コンソール HTTP プロキンを経由した PPC C LPR ポート モニター(インストールされています) RDC (Remote Differential Compression) SAN 用記憶板マネージャー Simple TOP/IP Services SMTP サーバー E SNMP サーバー Telnet サーバー Telnet サーバー TFTP クライアント Telnet サーバー Windows Internal Database Windows TifF IFilter Windows TIFF IFilter Windows TIFF IFilter	説明 <u>ライン プリンター リモート (LPR) ポート</u> <u>モンターを使用すると、任意の しにゅ</u> ドボトモ Daemon (LPD) サービスを使用 して共有されている ブリンターに、ユン ビューターから出力できます。UNDX ベー スコンビューターに接続されたデバイスに 出力できます。LPD サービスは、UNDX ベースのコンピューターかよびプリンター共 有デバイスで一般的に使用されていま す。
		<前へ( <u>B</u> ) 次へ( <u>L</u> )	インストール() サンセル

5)以上でLPRポートモニタの導入は終了です。

A-4 Windows8.1

Windows7, VISTAとの違いは、最初の「コントロールパネル」の起動方法だけです。 以下の手順で「コントロールパネル」を起動した後の手順は、「A-2 Windows7, VISTA」を参照してください。

- (1) Winodws 8.1 コントロールパネル起動方法
  - 1) スタート画面で ●を押し、アプリ画面に切り替えます。

スタート		w81_64_tx12 🚨 ሀ
×-14		
Skype People	ダウ ▼17,862,14-6.62 FTSE 100 ▼ 6,818,17 - 10.95 日経 225 ▲ 17,977.27 +324.59 マネー	internet Explorer へルプ・使い方
у- <i>712/19</i> УДР ОпеDrive		<b>P</b> ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
דעוסגד	A TA	<ul> <li>         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>

2) 「コントロールパネル」を探してクリックします。

アプリ	名前順~	
	Windows 海岸提升	
愛望 数式入力パネル	Windows 音声認識	
ステップ記録ツール		אדעבעד אראב
電卓	🧐 スクリーンキーボード	
付箋	<b>№</b> +V-9-	
🧭 RADE	Windows システム ツール	7アイル名を指定して実行
<b>/</b> 王帳	PC	? ヘルプとサポート
2010 文字コード表	Windows Defender	
□ リモート デスクトップ接続	Windows PowerShell	
<b>三</b> ワードパッド	Windows 転送ツール	
	<u>==</u> エクスプローラー	
$\textcircled{\textbf{1}}$		

## A-5 WindowsServer2012R2

(1) サービスおよびプロトコルのチェック

WindowsServer2008R2との違いは、最初の「コントロールパネル」の起動方法だけです。

以下の手順で「コントロールパネル」を起動した後の手順は、「A-3 WindowsS erver2008R2」を参照してください。

1) スタート画面で「コントロールパネル」をクリックします。

スタ-	-			Administrator 🎴	ው
サーバーマネー ジャー	Windows PowerShell	管理ソール	ZI-7	Comi	
R	\$20 7 <del>7 - 37 -</del>				
	nternet Explorer				
TXUIYJ I	an a				

- (2) LPRポートモニターの導入
  - 1) スタート画面で「サーバー マネージャー」をクリックします。

スタ-	-ト			Administrator 🎴	ወ
サーバーマネー ジアー	Vindows OwerShell	<b>()</b> 管理ツール	217	<b>5</b> 279 <b>1</b> 1	
PC	<u>क्रि</u> १८१ रने-३७-				
עלא, א-דאכב	Internet Explorer				
7201497	d sadas (me 1959)				

2) 「サーバー マネージャー」が立ち上がります。 「ダッシュボード」メニューの「役割と機能の追加」をクリックします。

h	サーバーマネージャー	. 🗆 🗙
<u>ি</u> ভি- " উঁস্টাহ্ব	└──┝	へルプ( <u>H</u> )
	サーバーマネージャーへようこそ クイック スタート (0) 2 役割と機能の追加	文 之
	<ul> <li>3 管理するサーバーの追加</li> <li>最新情報(W)</li> <li>4 サーバー グループの作成</li> <li>5 このサーバーをクラウド サービス( 詳細情報(L)</li> </ul>	に接続
	く         III           役割とサーバー グループ         役割の数:2         リーバーグループの数:1         リーバーの合計数:1	>

3)「役割と機能の追加ウィザード」が立ち上がり、「開始する前に」画面が表示されます。 次へボタンをクリックして、左側のメニューを「機能」まで進めます。

	役割と機能の追加ウィザード		
開始する前に	利集中-/(- WIN-GGROM38BAC8		
<ul> <li>開始する前に</li> <li>インストールP種類</li> <li>サーバーの選択</li> <li>サーバーの選択</li> <li>サーバーの認知</li> <li>機能</li> <li>確認</li> <li>結果</li> </ul>	このウイザードを使用すると、役割、役割サービス、または機能をインストールできます。ドキュメントの共有や Web サ のホストなどの組織のコンビューティング ニーズに応じて、インストールする役割、役割サービス、または機能を決定しま す。 役割、役割サービス、または機能を削除するには、次の手順を実行します: 役割し機能の削除すがテードの起動 続行する前に、次のタスケが完了していることを確認してください。 ・ 管理者アカウントに強力なパスワードが設定されている ・静的 IP アドレスなどのネットワークの設定が構成されている ・Windows Update から最新のセキュリティ更新プログラムがインストールされている 前提条件が完了していることを確認する必要がある場合は、ウィザードを閉じて、それらの作業を完了してから、ウィケ ドを再度実行してください。 続行するには、「次へ」をクリックしてください。		
	□ 既定でこのページを表示しない(S) <前へ(P) 次へ(N) > インストール(I) キャンセル		

## 【注意】

「役割と機能の追加ウィザード」の処理が終了するまで「サーバー マネージャー」を終 了させないでください。

「役割と機能の追加ウィザード」は「サーバー マネージャー」と一緒に終了してしまいます。

4) 「機能の選択」画面が表示されます。

「LPRポートモニター」のチェックボックスをチェックして、次へボタンをクリック します。

<b>b</b>	役割と機能の追加ウィザード	_ <b>D</b> X
<u>機能の選択</u> 開始する前に インストールの種類 サーバーの選択 サーバーの役割 機能 確認 補具	役割と機能の追加ウィザード 選択したサーバーにインストールする機能を 1 つ以上選択します。 機能 ▶ .NET Framework 3.5 Features ▶	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
	( 前へ(P) ) 次へ(N)	> [1>21-11(I)] <b>+1&gt;201</b>

5) 「インストールオプションの確認」画面が表示されます。 内容を確認し、インストールボタンをクリックして、インストールを開始します。

	役割と機能の追加ウィザード	
シストール オブ	ションの確認	対象サーバー WIN-GGR0M38BAC8
間始する前に インストールの種類 サーバーの選択 サーバーの後割 機能 確認	選択したサーバーに次の役割、役割サービス、または機能をインストール ○ 必要に応じて対象サーバーを目動的に再起動する オ方ションの機能(管理ツールなど)は、目動的に選択されるため、この/ らのオブションの機能をインストールしない場合は、[前へ]をクリックして、 LPR ポートモニター	するには、[インストール] をクリックしてください。 ページに表示されている可能性があります。これ チェック ボックスをオフにしてください。
結果		
	構成設定のエクスポート 代替ソース パスの指定	
	<前へ(P) 次へ(N	)> ////////////////////////////////////

- 5)「インストールの進行状況」画面が表示されます。
  - インストールが完了したら、閉じるボタンをクリックして「役割と機能追加のウィザード」を終了します。その後で「サーバー マネージャー」の右上×ボタンをクリックして「サーバー マネージャー」を終了します。

B	役割と機能の追加ウィザード	_ <b>_</b> ×
インストールの進	行状況	対象サーバー WIN-GGR0M38BAC8
開始する前に	インストールの進行状況の表示	
・心ストールの種類	(1) 機能のインストール	
サーバーの選択 サーバーの役割	WIN-GGR0M38BAC8 でインストールが正常に完了しました。	-
機能	LPR ポート モニター	
確認		
	このウィザードを閉じても、実行中の処理が中断されることはありません。処理の ページを再度開いたりするには、コマンド バーの [通知] をクリックし、[タスクの]	D進行状況を表示したり、この 詳細] をクリックします。
	構成設定のエクスポート	
	<前へ(P) 次へ(N) >	閉じる キャンセル
		41960

6)以上でLPRポートモニターの導入は終了です。

CL65KM印刷装置 取扱説明書 2021年10月吉日 第6版

兼松エレクトロニクス株式会社(C) KANEMATSU ELECTRONICS LTD.

\* 本書の内容は予告なしに変更することがあります。\* 本書の内容を無断て転載することを禁じます。

